(刊日) 滿洲日報 七月廿三日發行
明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可
昭和七年七月二十三日 夕刊 (土曜日) 第九千四百二十九號 (一)

學良逆宣傳を飛ばし 地盤擁護に焦慮
韓と會見し或種の協定

【天津二十二日發】熱河方面の形勢は目下小康を保ちつゝあるが、學良は阿片さいふ金藏を持つてゐる熱河並に膝元の河北の地盤もぐらつきかけたので、國內は勿論全世界に出鱈目な逆宣傳を飛ばし自己の地位擁護に汲々とし專ら河北の防備に頭を惱ましてゐる、而して今回の東北軍の移動で津浦沿線白頭鎭の騎兵旅、獨流鎭の砲兵旅を熱河省境に移動したので津浦線はガラ空きの狀態となり山東の韓復榘と或種の協定を結ぶ必要に迫られ折衝を續けて來たが、本日の支那紙は韓復榘が二十二日濟南發北上する旨報じて居り愈々兩者會見の上何等かの辦法を講ずる模樣である

韓復榘けさ北平へ

【濟南特電廿二日發】山東省政府主席韓復榘は北平に在る張學良より再三の依賴により本日午前八時津浦鐵路濟南驛發特別列車で嚴重護衛の下に急遽北平へ向つた、その要務は熱河の戰雲危急を告げたので北方將領會議を開き北方軍閥大同團結せんがため張學良が應急策として韓復榘を招いたものと觀られる

湯は滿洲國に無誠意
貴重品を天津租界に運ぶ

【天津二十二日發】熱河省主席湯玉麟は目下承德に三個旅を擁してゐるが萬一を慮ばかり昨日自己の副官二名(大佐一名、少佐一名)に護衛兵二十名をつけ貨物自動車八臺に貴重品を滿載し當地イタリー租界某所に運んで來た、之によつて見るも**湯玉麟は完全に學良の手に丸め込まれて居り滿洲國に對し何等誠意なきもの**と認められて來た

湯玉麟を威嚇
學良の日本牽制策

【北平二十二日發】熱河方面の事態に關し日本側に決して軍事行動の意思なき事漸く明かとなるや學良は熱河省境に多少の部隊を出動せしめ躍起となつて日本軍に對する武力抗爭を放送してゐるが、右は南京政府の強硬方針並に全國民の叫ぶ東北失地恢復の手前をつくらふためである事勿論であるに拘らず日本側との妥協に汲々としてゐる湯玉麟を飽く迄威嚇し、之を窮地に陷いれると共に益々事態を紛糾せしめて熱河に對する日本軍の行動を惡印象づけんとするものである

日本軍に對する 配備了る
湯玉麟の代表語る

【北平二十二日發】最近來平せる湯玉麟の第二次代表孟昭田は左の如く語る
湯玉麟主席は日本軍熱河に侵入せば斷乎抵抗の方針を決定し既に兵備の配置を終つた、最前線朝陽には二ケ旅駐在する外省內には步騎兵八旅あり各地の民團兵を合すれば十萬以上の兵備がある、且つ省境近くに砂漠地帶が點在し省境は山岳重疊して天然の要塞を爲してゐるから充分日本軍の侵入を阻止することが出來る

石本氏の病床を見舞ふ（?）
本庄司令官代表

【北平二十二日發】公使館陸軍武官水津少佐は本庄關東軍司令官の意を體して二十二日午後一時リットン卿をドイツ病院に訪問極めて懇篤なる見舞の辭を呈した、なほ同少佐は本日午後五時北平發京奉線で上海に向ふが同方面の事情を調査するためであるさ

滿洲國移民 積極化協議

【東京二十二日發】拓務省は四頭政治統一案も近く實現するので滿洲移民の積極化を圖るため堤次官は二十一日午後四時陸軍省に小磯次官を訪ひ之が具體化につき意見を交換する處あつた、その結果先づ根本問題たる移民土地を定め而して後移民輸其他移民に關する一切の事項は今後外務拓務陸軍三省にて折衝決定する事とし、目下匪賊討伐中の土地を除き治安の維持され居る地方の適地選定を軍に一任決定し、着々移民を實行する事とし會議一時間で辭去した

全國農會が 農村救濟を叫ぶ

【東京二十二日發】非常時農村對策の政府の施設手緩しとし第三次臨時議會直前帝國農會、全國市町村農會全國的に農村救濟の叫びをあげる事となつた

四頭政治統一案內容
けふ次官會議で案文整理

【東京二十二日發】二十一日の次官會議で大體一致した滿洲四頭政治統一案は大體左の如きものゝやうである
一、滿洲國に滿洲特派全權大使を派す(原案は特派總監)
一、全權大使(親任)は首相直屬とし所管事務に關し外務、拓務兩省の監督を受ける
一、關東軍司令官は全權大使及び關東長官を兼れる場合は軍務以外の場合は行政官としての取扱を受く
一、全權大使の下に事務總長(原案副總監)を置く、之は親任交官とし軍務以外において大使を補佐す
一、大使の下に內務、領事、警務の三局を置く
一、右の外に官房を置く
一、別に首相任命する顧問を置く
一、滿洲國の指導は同國內の參議府の日本人參議をして專掌せしむ
右は二十二日午後の次官會議で案文を整理し閣議に廻附する筈

滿洲國參議候補
永田氏又は松本氏

【東京二十二日發】滿洲四頭政治統一案は近く纏まると觀られるがこれに關連して滿洲國參議として東京市長永田秀次郎氏が極力推薦されて居り永田氏が受諾せざる場合、元滿鐵副社長松本烝治博士を推すと觀らる

關東軍の顧問に
藤根、大島兩氏決定

【東京二十二日發】陸軍省は關東軍顧問として各方面の權威者と交渉中であるが更に二十二日左の二氏を顧問として委囑した
工業顧問 東京帝大工學部教授 工學博士 大島義淸
交通顧問 元滿鐵理事 藤根壽吉
なほ大島博士は商工省の燃料研究所長を兼務し我國燃料研究界の一大權威者である

閣僚の町村長招待

【東京二十二日發】會議のため滯京中の福澤道府縣町村長會長以下全國町村長一同は午後三時農相の招待により農林大臣官邸に參集懇談會を開き、更に午後四時から首相官邸の首相招待會に臨み農村其他の對策につき種々懇談を遂げ茶菓の饗應を受け午後六時から東京會館の政民有志代議士招待晩餐會

工業化學會滿洲支部發會式（二十二日午後一時市內敷島町協和會館において）

事變に現はれた 我國民銃後の力
（上） 陸軍省徵募課長 松村正員

毎年高粱が伸びだすとお定まりの支那一流の內亂が始まる、支那の觀戰者は飛んでもない誤解を爲し始めた それは支那の軍隊は幾度も戰爭の經驗がある、昔の支那とは違ふぞといふ事であつたさうさう排日が侮日となり、侮日が鐵道爆破となつた、所が案に相違し、一萬そこ〳〵の日本軍が忽ち數十萬の東北軍械を仆し匪賊は續々として滿蒙の野を掩ひ皇化は益々として異域に洽きつゝある、

驚いたのは獨り弱冠學良のみではなかつた、歐米人はもとより本家本元の日本人でさへも何故日本軍はこれ程強いのだらうかと自ら反問せざるを得なかつたのである

上海は水流縱橫に錯綜し支那軍の陣地はこの地形に聯絡且堅固に構築してあり、而も外交關係を顧慮して正面から平押しに攻撃を力行せざるべからざりし爲め、所謂秘謀鬼策を發揮するに由なく戰況やゝ難色を呈したが皇軍の準備一度成るや、僅々二ケ師團の兵力を以て迂回兵團の上陸後二日を出でずして敵を全く撃明線外に撃退したのである、日本軍は何故斯くも強いか

第一は我日本國以外に類例を見ないものがある、卽ち申すも畏れ多き事ながら三千年の光輝ある歷史に基く天壤無窮の御稜威の力である、從つて我軍隊に在りても亦世界に誇るべき皇軍の意識が上下を一貫し、明治十五年下し賜ひたる軍人勅諭を旨とし至尊の負託に對へ奉らんことを期してゐる

さて我軍隊が移る時世を外にして五箇條の御訓を奉じて淫靡の誠を盡しつゝあ 事は今も昔も變りはないのに滿蒙の事變では日露戰役にも增して何故強いのであらうかそれはいふまでもないが

第二は我國民の國民精神の發達進步と熱烈なる銃後の力

駐支公使に 有吉前大使起用
既にアグレマン要求

【東京二十二日發】東京日々所報によれば內田外相は目下待命中の前ブラジル大使有吉明氏を駐支公使に起用するに決定し既に南京政府にアグレマン要求の手續きをとつたと信ずべき確實なる理由があると【寫眞は有吉氏】

大連市稅 徵收成績
未收入約二萬圓

大連市役所の昭和六年度市稅賦課徵收狀況については財務課において過般來調查中であつたが今回完了した處によれば、賦課總額は六十七萬二千九百十三圓で徵收濟のもの六十四萬六千百九十二圓である、而して未收入額が一萬七千八百三十八圓、缺損額が八千八百八十二圓である、その內容は

種目	賦課總額	徵收濟額
戶別割	三三七、〇八〇	三三三、六四一
不動產取得稅附加稅	一七、六二二	一六、二五七
特別稅家屋稅	一六、六七九	一六、〇六八
特別稅諸車使用稅	三五、九四四	三四、三二九
不動產に關する權利取得稅附加稅	一三五	一三五
特別稅遊興稅	三六、三四一	三五、七四〇
合計	六七二、九一三	六四六、一九二

で、未收入は戶別割三千七百三十七圓、不動產取得稅附加稅一千二百七十二圓、特別稅家屋稅三百九十六圓、特別稅諸車使用稅一千五百五十一圓、特別稅遊興稅一萬八百八十圓、缺損額は戶別割七千六百八十圓、不動產取得稅附加稅四百十二圓、特別稅家屋稅三十三圓、特別稅諸車使用稅五圓、特別稅遊興稅一萬二十圓であると

國際無線電話 會社

【東京二十一日發】合同藤村義朗、横山賀英兩氏等發起で五百萬圓の國際無線電話株式會社創立を遞信省に許可方を申請したが、右が出來れば一年後にはゐながら歐米並に航海中の船舶と自由に話が出來る事となる

議會終了後許可

【東京二十二日發】曩に出願中の短波使用國際無線電話株式會社設立は二十一日の省議の結果臨時議會終了後直に許可するに決定した而して遞信省においては許可と共に

決議案全文と 空爆、重砲條項可決
軍縮一般委員會で

【ジュネーヴ廿一日發】軍縮一般委員會は廿一日午後三時五分開會露代表リトヴィノフ氏より
一、決議案全文において軍備三分の一削減を規定すること、陸軍人員三萬以下軍艦總噸數十萬噸以下の小國及び國際協定により軍縮せる國は除く
一、凡ゆる空爆を禁止す
一、爆擊用航空機全廢
一、陸上移動砲口徑百ミリ以下に制限す
一、タンク全廢
一、化學細菌戰ジュネーヴ議定書を各國遲滯なく批准すること
一、海軍條項は幹部會に對し海軍軍備三分の一削減案適用方法につき具體案の作成を勸告す
の修正案を提出し直に採決の結果贊成五、反對三十、棄權十六で否決された、イタリー代表航空相バルボア氏は突如イタリーは本決議案採決に棄權すると言明して議場を驚かせた、次いでスイス、ベルギー、スペイン、オランダ、ポーランド、スウェーデン、ノルウェー、チェッコ八國の贊意表明あり、ハンガリーの反對意見の後松平大使は空爆條項中空爆の絕對禁止に保留附で贊成演說し採決の結果、贊成二十九、反對九、棄權十一で空爆條項は日本の主張に拘らず存置に決した、この時願ひ慶は空爆絕對禁止修正案を提出したが、問題にされず、結局決議案全文空爆條項を可決し午後七時五十分散會した

に無線電話會社を萬國電話聯合(在ジュネーヴ)に通告の上之に使用すべき波長約八十種を留保しその內半數を以て支那各地、南洋方面及び航行中の船舶への發信に使用し殘りの四十種で相手局より受信する計畫であるが、二百五十餘の短波の內大多數は各國の獨占する處であり無線電話局のなき我國もその殘餘の波長獲得の必要に迫られてゐるからである

阿片聯盟審議 會の議事

去る十一日より三日間外務省主催

社會大衆黨
結成大會スローガン

【東京二十二日發】全國勞農大衆黨及び社會民衆黨では二十四日の合同結成大會を前に二十一日最後の合同委員全體會議を開き左の諸件を決定した
一、新黨の黨名を「社會大衆黨」とす
一、大會のスローガン
イ、資本主義打倒、社會主義建設
ロ、農村モラトリアム斷行
ハ、失業者に職を與へよ
ニ、政府の死藏米の卽時無償配給
ホ、資本主義、帝國主義、戰爭絕對反對
ヘ、ファッショ反動粉碎
ト、合力單一無產政黨結成
チ、既成支配階級內閣打倒
（以上八項目）
なほ黨首は安部磯雄氏に、書記長は麻生久氏に確定してゐる

國研交渉團體 資格を得ん

【東京廿一日發】國策研究俱樂部は革新黨の淸瀨、大竹兩氏、無所屬の鈴木氏を合して二十一名の代議士を有してゐたが、更に近日中に臨む筈…等も態度不明だから二十五名の交渉團體の資格獲得は時日の問題と觀られるに至つた

森峰一、高橋壽太郎、中川觀秀の三代議士が加入するものとされてゐるから總計二十四名となり、この外淸水留三郎、伊禮肇、淸寬氏

臨議提出の 遞信豫算

【東京二十一日發】遞信省では二十一日省議を開き南遞相以下列席農村、中小商工業者救濟の對策として第三次臨時議會提出豫算案につき協議の結果、左の如く決定午後五時散會した
一、豫算案は二十三日迄に大藏省に廻附す
一、新造船建造助成費二千百萬圓同調査費三十萬圓は老朽船六十六萬噸を解體しその二分の一の三十三萬噸迄の新造船建造には噸當り平均六十圓の助成金を交附するもので六ケ年繼續事業
一、航空路開設飛行場新設費一千一百萬圓
一、郵便局舍新築營繕費百萬圓
一、國際無線電信株式會社工事監督費五千圓
合計三千三百三十萬五千圓に達してゐる

の阿片聯盟諮詢會に關東州を代表して出席中であつた關東廳衞生課長山口倭太郎氏は廿二日入院香港丸で歸任したが船中語る
この會議は例年行はれるもので內務省、臺灣、朝鮮等より委員が集り國際聯盟阿片中央委員會に報告する年表につき協議をなすもので會議は主として條文ものが多く面白い材料はない、次にこちらのコレラも益々流行のやうで內地でも注目してゐるが或は近く檢便をするやうな事になるだらうが、さうなると大變だ、海から內地行の分は出港際便をやるやうにしてくれといふ說が出てゐるが、陸行の今は別な方法で檢便をせねばなるまい

伴課長上京

關東廳高等保安課長伴東氏は二十二日出帆はるびん丸にて上京の途についたが氏は船中において語る
鮮人の潛入防止に關する連絡警察部長會議に出席するので不逞會議もある、同會議には內務省上海、臺灣、朝鮮、關東州から出席するもので關東廳からも對案をもつて行く、旅程は十六日間である

人事

▲津久井誠一郞氏（三井物產大連支店長）二十一日午後九時半發急行でハルビン方面へ
▲伴東氏（關東廳高等課長）廿二日出帆はるびん丸にて內地へ
▲西內精四郞氏（前一中校長）同上
▲角力協會一行百七十名　同上
▲山口倭太郎氏（關東廳衞生課長）二十二日入港香港丸にて歸任

角蛇

オリムピック出場の日本選手、禁酒禁煙、規律統制ある練習振りに賞讚の的となる。
◇
スポーツ外交の本領發揮は近ごろの會心事。
◇
「モシ〳〵大洋丸ですか、こちらは東京……」「ハロウ、シスコ……」なんて時代が愈々來る。
◇
國際無電の創立、一年後の通話開始、窓越しに風鈴を聞く隣線。
◇
滿洲國は逸早くも電氣死刑を採用を決定、この點後の鳥が日本より先になりさう。
◇
愈々合同結成する社會大衆黨の大會スローガン「ファッショ反動粉碎」懸け聲勇まし。
◇
一足飛びに死刑廢止斷行―と來れば文明國日本の恥辱なンだが實際はまだなか〳〵。
◇
コレラ續發、また續發、おまけに赤痢、チフス其他腦炎、默つて續發、各人夢油斷あるべからず。

滿蒙の戰慄 (51)
直木三十五 作
淺枝次朗 畫

進軍（ノ七）

國難日本刀(40)

高桑義生作　京極佳夕畫

CURIOUS SHOP

あざの女(九)

夜が更けて、この會合は散會となつた。前もつて、幕府のいぬなどが張つてゐるかどうか、入念に調べてから、かれらは三々伍々、降りやんだ雪の上を歸つて行つた。

白菊のお千は、お高祖頭巾に雨合羽、西鄕吉之助さ、淸水寺成就院の住職月照、その弟信海の四人づれである。

「お千どの……」

さ吉之助。

「あなたの決死隊志願には驚きましたな」

月照さ信海がほがらかに笑つた。お千ははづかしさうに、

「いけないでせうか?」

「いゝや、あなたなら五人十人の男より、うつてつけの役目ぢや。冗談にも異人をだます計略なのぢやから、これ以上の適任はごわせん。手もなくだまされるぢやらうテ」

「まあ、いやな……」

お千はぞッさして首をちゞめた。

「しかし、そんな奇策はだめですわい。異人はけつして獸ではない。われ／＼よりもずんさ進んだ人間でごわす。かりにも、そんな子供だましは出來ろこつちやごわせんが、萬一出來たら大變ぢや、世界の强國相手の大戰、日本はけし飛んでしまふ。無茶な事はやれませんわい。先方が禮を以て求めれば此方も禮を以て答へにやならぬ。それが國さ國さの儀禮ぢや。開國が世界の大勢ならば、やはり國をひらかればなりますまい。攘夷は實はひさつの手段ぢや。本末をあやまつてはならぬ。誰も彼もあまり說氣がよすぎていけぬ。大事は愼重に、じみに、祕密に擧げなければなりませんわい。どうぢやおわかりかな?」

「はい」

「あなたなぞは、隱れた最も有力なお人ぢや。そこを間違へないやうに自重して頂かなくては――機密をさぐる術は、わが薩室々たる男子も、あなたの足もさにも及ばぬ。江戶の急使がまた所司代の手許に來ぬのは、それだけの事情があるからぢやらう。のう、わしはあなたの手腕を信じてをる」

「おはづかしい、わたしなど……」

「世辭さ坊主の譏はいはぬ。は、、月照僧都が居られたな」

四人聲をあはせて笑つた。

「大島樣」

さお千は、西鄕の變名をよんだ。

「その所司代へ、江戶の急使が入るのを、この間からしきりに探つてゐる者がございます。江戶から來た浪人の、連れ衆、俠客のやうな肌合の男で、足の早いのでは、類がございますまい――その男、旅の者に身をやつして、しきりに探つて居りますが、目ざす處が何にあるのか、わかりません。浪人は、どうやら同じ志を抱くやうなそれでゐて、異國の事情にくはしくて……あなた樣のお言葉で思ひ出しましたが、開國は時勢であるさやら、おなじやうな事を仰しやつてゞした。その二人は、西國に下る道すがら、浪人の方が病氣になつて、時勢をはづしたさやら、當地の樣子、別して薩摩、お公卿衆の御內意、または水戶薩摩長州諸藩士の御動靜、ひそかに目をつけてゐる樣子でございます。あめりか船が來たさいふ知らせを得次第、江戶に立ち歸るらしい氣配、一度お會ひなすつては如何でございませう?」

「なるほど」

「例のいぬ奴が、どうやら身柄を察したらしく、間違ひがなければよいがさ思つて居ります。及ばずながらわたくしども、過ちのないやうに、陰から糸を引いて居りますが――」

「相變らずお早い事ぢや。いつでも會ひませう。浪士の名は?」

「上田源太郞さ申します」

「變名かも知れぬ。聞き及んだこさはないが、天下人多し、何處如何なるところに、人材を見出すかわからぬ。愉快ぢや」

壽々木米若　今夜旅順　明夜沙河口劇場

過日大連劇場に來演して五日間とも滿員の盛況を續けた浪曲界の花形壽々木米若は大連打揚げ後、赴滿し同地でも三日間日延べの好評を博したが、東京の大會へ急ぐため靑島に出演せず本日入港の大連丸で來連し、今夜は旅順昭和園に出演して廿三日夜は一日限り沙河口劇場で西部大連の浪曲ファンにお目見得することになつたが、入場料は一圓均一で絕對日延べなしであるさ

なほ一行は廿六日奉天劇場廿七日撫順公會堂に出演して安奉線經由朝鮮に入る豫定である

協和會館映畫　松竹トーキー

大連滿鐵社員俱樂部では廿三日午後七時半から協和會館で映畫會を主催する、上映々畫は松竹時代劇トーキー「生き殘つた新選組」四卷及び松竹サウンド版「肉彈相搏つ」六卷で會費は三十錢、會員外六十錢である

本社特選 新棋戰(其六)

先六段△飯塚勘一郞　平手　六段▲小泉兼吉

【圖は五四銀迄の局面】

▲小泉氏　持駒　步

△飯塚氏　持駒　ナシ

△三四步　▲三二金
△三五銀　▲四三金右
△七七桂　▲四五步
△八五桂　▲同　桂
△同　步　▲七一飛
△二五桂　▲五二玉

【土居八段講評】小泉君の四五步は角道を開いた意味であらうが、やゝもすると敵に四六步などの手を指され逆襲さるゝ憂へあつて危險、目下敵は步切れであれば急ぐ必要はない、八四飛さ轉じ敵七八玉なら五二玉さ上つて形を整へ徐ろに對抗すれば敵は手段に窮するに相違ない續いて桂さ挑戰しては六六桂打の後手が殘つて面白くない矢張り五二玉、七三桂成同飛さ指す處である。

◇好評の大劇節劇◇

從來の節劇の型を破つた大劇の阪東多門一座は去る二十日から來る廿八日まで「落ち行く小鳥」を續演好評を博してゐる

滿洲日報

北平附近へ各線から補充部隊を續々輸送
學良軍熱河出動により

【北平二十二日發】張學良軍主力の熱河出動により北平警備手薄のため通州の二旅二千を南苑に、平綏線宣化の十一旅を西花苑に、津浦線滄州の騎兵旅と大場鎮の歩兵一千をも北平附近に移動中で平漢、平綏、津浦各線とも軍事輸送で大多忙である

米國の神經を刺戟
九國條約違反かと

【ワシントン二十一日發】熱河の風雲急にして日本軍進出の報にワシントン官邊は前途を憂慮しゐるが若し日本軍進出せば九國條約違反なりとの既定方針を支持する意向を有してゐる併しアメリカ政府としては調査團の任務完了するまでは事態を靜觀する模樣である

日本軍との衝突は努めて避けよ
張學良、保身の處置

張學良は國際聯盟調査團の來平に際し熱河省を彼等に如何に認識せしむべきか、又熱河省を滿洲國攪亂の策源地とするの見地より種々の宣傳及び兵力の配備變更を實施しつゝあるも、一方日本軍が學良討伐の行動を起すに非ずやとの懸念より次の如き處置を採ることゝなつた

一、各軍旅は宣傳物中に激烈なる反日言辭の使用を禁ず

二、日本軍との衝突を防止するため公用の外軍人の山海關方面の旅行及び天津並に塘沽に滯在を禁ず

三、各旅に對滿情報の蒐集及び軍事機密の保持に關ししばしば訓令し日本側と意外なる事態の發生を防止すること【奉天電話】

滿鐵總裁の後任は政府で目下詮衡中
增資問題は急ぐ必要は無し
門司にて　八田副總裁語る

【門司特電二十二日發】八田滿鐵副總裁をうすりい丸に訪ふと忙しさうにせつせと澤山な手紙を書いてゐる

今朝から上陸しないかと多數押かけての勸誘をうけたが暑いのでネ、それに東京にゐた

四十日間 總裁、副總裁、部長十河理事の仕事の三人分を一人でやつてのける忙しさは全く戰場にあるやうで、日曜の休みもなければ一日も家族とゆつくり食事したこともない、朝は未明から來客が押かけるのでネせめて船に乗つてゐる間なりと悠くりしたいし、今日は上陸の代りに手紙で濟まさうとしてゐたところだ、石炭問題のため歸任が一週間延びた、送炭數量は內地八十萬噸撫順炭二十萬噸といふことに協定は出來たが筑豐の中小炭坑は助かつたとて互助會から禮をいはれ、又大手筋も思つたよりは犧牲を輕くしたと禮を述べられた、僕がエライ頑張つたといはれるがわれわれは

單に滿鐵 だけではなく滿洲の產業といふ立場があるので頑張るのも已むを得ぬ、それに今日不況裡の各種工場殊に海外輸出を生命としてゐる大阪中心の工場は撫順炭のお陰で辛うじて馬の背をわたるやうな經營をつゞけてゐる、若しかれ等が少しでも單價があがつたらそれこそばたばた閉鎖窒息の憂目をみるに至りわが國海外貿易に大きな打擊を與へる、斯うした大勢も考へればならぬよ、十河君とは神戶で會つてよく打合せたが數量の協定は出來ても今後の重大問題は石炭の

販賣協定 を如何にするかだ尙日滿石炭原價統一といふことはなかなか容易じやない、後任總裁問題かネ中止ぢやない引續き政府で詮衡中だ、增資問題は急ぐ必要はない、職制改正は新聞には色々と出てゐるがなんとかせねばと考へてはゐるが未だ具體化してはゐない、又九月に上京するよ

今村中將御召

【東京二十二日發】天皇陛下には二十二日午後二時御學問所で去る十四日橫須賀に歸港した練習艦隊司令官今村中將より遠洋航海の所感に就き御聽取遊ばされた

陸軍關係の失業救濟事業
追加豫算要求

【東京廿二日發】陸軍は失業救濟に資するため臨時議會に追加豫算四千三百萬圓を要求して過般の豫算整理に當り不急事業として繰延べられた陸軍省所管の繼續事業中飛行場練兵場等の擴張整理各種軍需品の民間委託製造等を實行する計畫を樹て廿三日大藏省に廻附することゝなつた

本社懸賞入選論文
滿蒙維新の大業完成に對する吾人の希望（5）

齊家即ち統治の方針
一

善政を施きたい。善政は當然公平無私なる政治を本質とするものである。政治は單り公平無私なるのみならず、其の間差別を樹てざるを要す。卽ち萬民に對し無差別であること…滿蒙何れの地域に於ても、等しく業に服することを得るやうにすべきである。彼の大正四年に成立した條約上の商租權を完全に實施し得ることゝしたい。否單に商租權を得るのみでなく、廣く滿蒙の何れの天地に於ても、居住・通商の自由は固より土地の所有權をも完全に之を獲得し得ることゝし、農業に、工業に、產業の各般に亘り、完全に、自由に之を爲し得るやうに、基本的方策を樹立して貰ひたい。蓋し土地の所有權を得ることは、業務の根底を確實ならしむるものにして、軈て滿蒙開發を眞實ならしむる所以である。又滿蒙の何れの天地に於ても完全に之を得ることゝしたい。從來の如く附屬地外一歩も出づることを得ざるが如き制度なり方針を依然採用するに於ては、新國家は何等の意義を爲さぬ。左樣な事であれば滿蒙は再び昭和六年九月十八日以前の狀態に立ち歸るより外はない。

二

政治の機關を新に定むることが必要である。而して旣に一應は…

日支問題は靜觀
調査團の報告書到着まで
內田代表演說

【ジュネーヴ廿一日發】聯盟事務局で開催中の第廿八回萬國議員聯盟會議に出席せる日本代表內田嘉吉氏は本日一場の演說を爲し年次報告中に日支問題に關する條章には遺憾ながら意見を有す要するに日支問題は調査團の報告書の到來迄靜觀するが至當なりと述べた

關係閣僚が滿蒙問題協議

【東京廿二日發】內田外相、荒木…

軍縮決議案
結局畫餠に歸さん

【ジュネーヴ二十一日發】本日の軍縮一般委員會で審議された決議案は事實上收拾出來ぬ軍縮會議に面目を立てるため形ばかりの結末を與へ問題を將來に移さんとの魂膽から編み出されたものなるは消息通の齊しく見る所であるが、從來右の經緯に同情を持つて居るものと解されてゐたイタリーが突如棄權を聲明しドイツも亦軍備均等に關する諒解あるに拘らず今や決議案に反對投票をなすものと解さるゝに至り蘇聯に至りては二十一日を思ふ儘に素ッ破抜きめいた長廣舌を弄し反對意思を表示してゐるので二十二日の一般委員會は全員一致の可決は望みなく何等か巧妙な妥協運動の奏功せぬ限り折角の決議案も畫餠に歸すべしと見られる因に逐章審議には多數決で可決して可なるも全體を一括して採決する場合には反對國あれば拘束力を持ち得ぬものである

軍縮決議案反對撤回
獨代表に勸說

【ジュネーヴ二十一日發】佛首相エリオー氏は獨代表ナドルニー氏をホテルに招致し、軍縮決議案に對する反對を撤回せんことを勸說しその代り會議再開の場合はドイツの主張する軍備平等案を協議することを提議したと傳へらる

總罷免の普內閣
手の下し樣なし

【ベルリン二十一日發】空前のクーデターにより總罷免されたプロシヤ內閣々員は聯邦政府の措置は憲法違反なりとし聲明書を發し結束して抗爭的態度を採つてゐるが實力行使の前には手の下しやうなく法相シュミット、藏相クレペル文相グリムメ、農相シュタイゲル商相シュライベル氏等は辭職の止むなきに至つた

獨共產黨のアヂ

【ベルリン二十一日發】バーペン首相の獨裁政治下に在るプロシヤ諸州は目下靜穩なるがベルリンでは共產派がゼネスト敢行のアヂビラを撒布したため官憲は共產黨の本據を襲ひ九十名を逮捕した、こ…

聯盟へは首相級特派者人選

【東京二十二日發】今秋の國際聯盟總會は我滿洲國承認問題を繞り頗る重大化するを豫想し內田外相は首相級の政治家を特派するに決意したが現樞府顧問官石井菊次郎子か又は金子堅太郎子の蹶起を要望し既に內交涉を開始せる事實あり又我全權部介添役として滿洲問題に精通せる少壯外交家を特派する意向で白鳥情報部長の特派說又帝國事務局次長伊藤述史氏の歸任說がある

調査團最終報告
中間報告を潤飾して

【北平廿二日發】調査團の最終報告書は本月中に專門委員の報告を取纏め八月一日頃より委員會の審議に附し本文起草となるが委員側の意向を綜合するに結論として日支紛爭解決案は妙案發見は不可能なるが調査團の立前から實行不能と見らるゝ結論を作成するわけに行かずとし結局過般の中間報告に尾鰭を付けた實情報告に落着くと觀測されてゐる

統一機關案
民政より進言

【東京廿二日發】民政黨滿蒙對策四頭政治統一委員會は廿二日左の統一案を決定政府に進言することゝなつた

一、四頭政治統一機關を設く
一、統一機關として駐滿都督府を置く
一、都督は當分陸海軍大將を充て關東軍司令官を兼ねしめるを得
一、都督の職務權限は關東州の統轄、滿洲の鐵道線路の警務上の取締、滿鐵附屬地行政滿鐵の監督、在滿領事の監督
一、都督は職務に關し總理大臣に直隸し外務事項は外務大臣拓務事項は拓務大臣の統督を受く
一、都督の下に政務總監を置き親任文官とす
一、都督府に左の四局を置く（イ）政務局「滿洲國に對する國策並に涉外事項を掌る」（ロ）內務局（ハ）警務局（ニ）財務局

四頭政治統一
關係次官會議

【東京二十二日發】四頭政治統一問題は廿二日午後三時から首相官邸に開かれた關係次官會議で細目を殘す大綱を決定廿五日關係大臣會議に附議し廿六日定例閣議で最後的決定をなすことゝなつた

…陸相、岡田海相、永井拓相は廿二日閣議散會後首相官邸に居殘り熱河方面の情勢に伴ふ對策、日滿經濟統制並に滿洲四頭政治統一等の重要問題につき種々意見の交換を行つた

滿蒙資源調查員
商工省から來月派遣

【東京二十二日發】商工省は滿蒙の經濟的開發に關しては內地產業關係を十分考究する要ありとして臨時議會にこれが經濟的資源調査費三萬二千圓上程承認を得たので八月初旬商工省より勝部統計課長菱沼事務官、岸、平野兩技師を滿蒙に派遣、工業原料の需給關係、內地工業と滿蒙工業の連絡統制に關する基礎調査、輸出品の販路等に關し徹底的調査を爲さしめ殊に製鐵業組織については適確に調査するに決定した、なほ鑛物資源調査は第二次調査員を近く派遣する事となつた

選擧法改正法制審議會諮問
來週中に第一回總會

【東京二十二日發】政府はいよいよ選擧法改正を行ふ事となり、齋藤首相は二十二日の定例閣議でその旨述べ閣僚之を承認し法制審議會に諮問をなした、而して右諮問は直に平沼樞府副議長に手交されたので法制審議會は內務、司法の參考案をもつて審議を開始すべく第一回總會は來週中に開かれる豫定である

高橋藏相不信
全國町村長會議

【東京二十二日發】全國町村長會議は二十一日來開會中であるが第二日の廿二日に至り高橋藏相不信の聲揚り、この上は齋藤首相を動かして農村救濟を圖る以外途なしといふに意見の一致を見た

失業對策委員會

【東京二十二日發】失業救濟並に防止の積極的對策樹立のため新に設置された失業對策委員會は內務省が本年度追加豫算として地方公共團體の一般失業救濟事業國庫補助費として一千百萬圓を計上した結果各地方の失業救濟事業國庫補助並に低利資金は各地方獨自の立場で施行し得る立前になつたので從來の失業防止委員會の調節部は自然消滅せしめ具體策のみ審議せしめ政府の對策の最高方針を決定する機關として第一回總會は二十七日內相官邸に開催する事となつた

閣議決定事項

【東京廿二日發】廿二日定例閣議決定事項
件　關東廳水產試驗場官制中改正の件

昭和六年度歲入出國庫現計
殊に租稅收入減甚し

【東京廿二日發】大藏省發表＝五月末現在昭和六年度歲入出國庫現計によれば歲入十三億二千八百餘萬圓歲出十四億七千餘萬圓差引一億四千二百六十九萬五千圓の歲出超過を示してゐるが歲入は尙剩餘金一億九千四十餘萬圓の繰入れがあるので今後の歲出を差引いても昭和六年度現計締切に於ては二千萬圓前後の新規剩餘金を生ずる見込みであるが大要左の如し（單位千圓）

歲入經常部	一、一二八、六九九
前年比較減	九七、五三七
臨時部	二〇九、四八四
前年比較增	四九、一六七
計	一、三三八、一八四
前年比較減	四八、三六九
歲出經常部	一、一〇六、三三七一
前年比較減	五五、六二一
臨時部	三六四、五〇八
前年比較增	九一、一七四
計	一、四七〇、八七九
前年比較減	四六、四四七

而して經常部歲入減は九千九百五十萬圓で租稅收入の如き所得稅營業收益稅酒稅の減殊に著るしく兌換券發行稅取引所稅關稅のみ例外的に增收を示してゐる

佛政府新郵劵發賣

【パリ二十一日發】フランス政府は二十一日より新郵便切手を賣出した

失業救濟案に米大統領署名

【ワシントン廿一日發】フーヴァ大統領は總額二十一億二千二百萬弗の失業救濟案に署名した、同案は曩に兩院を通過しながら大統領に拒否されたものだが修正され兩院を通過し大統領の手許に廻附されたものである

米四大鐵合同
・經營案を可決

【ワシントン二十一日發】州內聯業委員會は米國四大鐵道合同經營案を可決した、右はニューヨーク中央、ペンシルヴアニア、バルチモアオハイオ、チエサピークオハイオ四大會社の貨客爭取競爭を防止し經營を改善せしめんがために計畫されたものである

オツタワ會議
愈々開會さる

【オツタワ廿一日發】英帝國の經濟的更生を圖る英帝國經濟會議いはゆるオツタワ會議は廿一日より當地に開會された、開會劈頭英本國代表ボールドウイン氏が帝國を構成せる各自治領間に特惠關稅制度を廣範圍に及ぼすとを提議したに對しカナダのベネット首相はカナダの產業を妨害せざるイギリス商品の自由移入の限度擴張を提議した

グランヂ氏は駐英大使に

【ローマ廿一日發】昨日辭職せるグランヂ外相は廿一日附を以て駐英大使に任命された、なほ軍縮會議代表は當分繼續するとのため共產黨機關紙は發行不能になつた

關東軍顧問
橋本博士に依囑

【東京二十二日發】既報の外關東軍農業部顧問として京大教授農學博士橋本傳左衛門氏に依囑決定、氏は不日赴任の筈

生絲需要增進調査會官制

【東京二十二日發】農林大臣の諮問に應じ買收生絲處分に關する重要時期と並に生絲の新規用途又は販路開拓その他絲絲の需要增進に關する重要事項調査審議する生絲の需要增進調査會官制は二十三日の官報で發表する要旨左の如し

一、本調査會は農相監督に屬しその諮問に應じ需要增進の重要事項を調査審議する
一、會長一名（農林大臣）委員十五名（臨時に委員を設く）外に幹事を定む
一、これを農相奏請し內閣より任命す

松岡洋右氏總會へ特派か

【東京二十二日發】滿洲問題審議の聯盟總會につき帝國政府としては代表部充實の必要を認めて居るが三名の代表中少くも一名は日本國內の事情に精通し且つ滿蒙の實情に正確なる認識を持つ人物を特に日本より派遣する方針を決定したが松岡洋右氏が最も有望視されて居る

林中將に勳一等

【東京二十二日發】前天津警備司令官林銑十郎中將の功勞に對し政府は二十三日勳一等瑞寶章を奏請することゝなつた

定塚門次郎氏

【東京二十二日發】民政黨前代議士定塚門次郎氏は二十二日午前九時牛込の自邸で腦溢血で逝去した享年五十七歲、最近はエチオピア國に旅行すべく準備中であつた

高須少將逝く

【東京二十二日發】日露戰役で二百三高地の攻擊に參加し勇名を轟かし遂に左眼を失明した高須僕次少將は盲腸炎のため軍醫學校に入院中二十二日午前逝去した葬儀は二十五日午後一時靑山齋場で執行される

家庭欄

滿洲の娘

▼…滿洲には未婚の男性が多い、それと同樣に未婚の女性も多い、然るに未婚の男性が結婚する場合、多くは郷里――内地育ちの女性を求めてゐる……嫁をもらひに歸って來る……これは婚期にある青年達或ひはその青年達の父兄がしばしば用ゐる言葉である

▼…滿洲には未婚の女性が即ち滿洲育ちの娘さんが澤山ゐる、それだのに何故青年達は滿洲育ちの娘さんと結婚しないだらう、その理由は――曰く、滿洲育ちは情操に缺けてゐる、曰く、滿洲育ちは華美で家庭の主婦としては資格に缺陷がある、更に曰く、嫁の里が近くにあると萬事にうるさい……しかしこれはみんな求婚青年達やその父兄の認識不足ではなからうか

▼…何故か、滿洲育ちの娘さんは何れも風土に適した強健な體質を持ってをり、又性格が朗らかで相當教養を持ってゐるとに氣附かないのであらうか、滿蒙に志を有する青年達の半身は滿蒙を知り、滿蒙に適した體質を持つ女性でなければならない、日本育ちの嫁は望郷心が強い、滿蒙に骨を埋めやうとする青年達には不適當だ、滿洲育ちの娘には滿洲が故郷だ、安らかに暮すことが出來る女性だ

▼…求婚青年達はもっとよく滿洲育ちの女性を見てやる必要がある

戰地の『つはもの』から（A）

可愛い坊ちゃん孃ちゃんへ

サッパリきかないおまじない

怪しい

憎らしい北滿の兵匪

たびたび皆さんは慰問のお手紙や慰問の品物を滿洲で冬は嚴しい寒さとたゝかひ、夏はやけるやうな暑さをしのいで國家のため、われ等のために働いてゐるわが日本の兵隊さん達にお送りになったでせう、これはその慰問のお手紙や品物に對する兵隊さんのお禮の言葉であり、戰の庭のおたよりです

小さい皆樣！度々お手紙や慰問品をお送り下さいまして本當に有難うございます。戰地ではお手紙や慰問品が何よりの樂しみです。

もう大連は夏でせう、呼海線にも夏が訪れました、見渡す限り青い麥や高粱や芥子の畑です、お日樣が草から出て草にはいります

一つの車を四、五頭の支那馬や牛が野でも川でも、ぐんぐんと引っぱって行きます。黄色い土塀の支那の家々に新しい滿洲國の旗が風にたなびいてゐる所は良い村です

村には大きな大きな犬がいくつもゐます、惡い支那の兵隊が行くと犬が吠へます。惡い兵隊や馬賊が馬に乗り鐵砲や槍やピストルや大砲をもって町や村々を荒し廻ります。良民は可憐そうに家の寶物も食物も、ランプも机もみんな手あたり次第に奪ひ取られてしまひます。

惡い兵隊や馬賊に少しでも抵抗でもしようものならお家はやかれ、人は殺され、美しい姉さんや、妹さんを誰れでもかまはずつれていったり、賣りとばしたり、惡い事のありたけをやります、五十軒も百軒もの村が一度に物すごく焼かれてゐる樣はとてもとてもまともに見られません。

その煙の中から泣きさけぶ赤子を着物につゝんで右に左に逃げ迷ふ支那のお母さん達を見る時、私共大和男子の血は正義のために燃え、力のあらん限りこらしめのために戰ひます、そのために尊い戰死をなされたりおけがをした兵隊さん達に對しては心の底から同情し感謝します。

そして私共もそれ等の人々に劣らない樣な働きをしようと一生懸命です。

つひ先頃まで暴れ廻ってをり、この頃では私ども日本軍に追ひたてられて、呼吸をきらして逃げまわってゐる支那の兵隊さんは惡く亂暴なので世界中に評判になった馬占山の手下です、馬賊の群です。

皆んな小馬にまたがって色々の鐵砲やピストルや槍をもってゐます赤い旗、黄色い旗、青い旗と樣々の旗をかざして暴れ廻ります、馬賊の中には、變なお呪ひをして銃彈にあたっても決して死なないなどと馬鹿氣た、迷心を信じて、雨、あられと撃ちだす日本軍の機關銃の的となって將棋倒しにばたばたとやられるのなどあります。

つひ先頃興隆鎭と云ふ小さい驛の守備隊へ眞晝中攻めて來た五百騎許りの馬賊はとても勇敢で一挺の銃も持たず赤い槍だけをかざして獅子の樣に駈けて來ました、四五十名の守備兵は梟の樣に目をみ開いて叢沈着におちついてゐました敵を近くに引き寄せて皆殺しにする計略です。

敵と味方の距離は二百米になりました。石を投げてもあたる距離です「撃てッ！」

タタタタ……ッ機關銃の猛射です。タタタッ。タタタッ。タタタッ、タンタンタン輕機關銃と小銃の十字火です、バタバタッ四人五人、見る間に右に斃れ左につまづき悲鳴をあげ、血煙りを立てゝごっと斃れ乍らも百米突から六十米突、三十米突と猛進をして來ます。

斃されるものは六十、七十と數を増します、戰場は地獄の世界です。

うめくもの、泣くもの、どなるもの。小銃のひゞき、豆をいる機關銃のとゞろきです。

澄みきった我守備隊長の號令に從ふ日本兵は「あはて方」を忘れて來たやうにおちつき拂って射撃を續けました。

最う敵味方は近い所は二十米です。敵の死體は百四五十もころがってゐます。其の葉は赤に染み、芥子の花は無慘に踏みにぢられてゐます。

突撃の號令が守備隊長の喉から出やうとした其時敵の足並はすっかり亂れてゐました。大將がにげ、從卒がかぶりつく樣に後を追ひ、副官が傷ついて落馬をする、味方同志槍で衝きあふやうにして蹤歩で逃げました。

後からは追風のやうにヒユーッヒユーッと日本軍の彈丸が追ひかけました。肩といはず、背といはず、お臀といはず彈丸は遠慮もなく逃げる敵を射ち抜きます。其度にドタンバタンと馬から、もんどりを打って、ころげ落ちます

徒歩で追ひかける日本兵と馬で逃げる敵とはもう千五六百もはなれてしまひました。

怪しげな、お呪ひは一寸も彼等を援けはしませんでした。それもその筈です。惡いことばかりしてゐる賊軍を救ふ神樣は一人もいらっしゃらないからです。

この時位沈着いてゐた日本の兵隊は世界中にないでせう、本當にたのもしい兵隊さんです、淚のこぼれるくらゐ有難い兵隊さんです（つゞく）

夏の船遊び

船に弱い人々は

「斯んな心掛けを」

◆…夏の遊びは何といっても涼しい船遊びに越した事はありますまいが、惜いかな船に弱い人は折角の船遊びの快味を滿喫する事はできますまい、最近本社主催で長山列島を周遊した場合などうねりが少々あつたために一寸顔色を失った方も尠くありませんでしたがこの船よひも一寸した心懸けで割合に樂に過ごされるものです。

◆…人は緊張してゐる時は船によふ率も少いものですが、とにかく身體全部が健康狀態になければならないことは第一條件です、次に船に乘る場合は前夜睡眠を充分にとることです、睡眠不足の場合は強い人でもよひ易いのでこれだけはよく覺えておいて下さい、次に食物は乘船前少くとも二時間は前に減くことです、餘り食べすぎてはいけません、甘い物は禁物です、甘いものは胃に落つきが惡く吐き氣を催しやすくなります、コーヒーやココアも同じです、胃の惡い人はよひ易いので常に胃を丈夫にしておく必要があります。

◆…船に乘りましたら先づ動搖の少いところ卽ち船體の中央に陣取り前後の動搖の烈しいところは絶對に避けることです、また高部よりゆれの少い低部がよいのです

そしてムッとする樣な熱いところや、ペンキ臭いところは避け空氣の流通のよいところを選びます、吐き氣を催す樣な時は、バンドなどゆるやかにして、机によりかゝつて胸を壓迫しない樣にすることです、船のすぐ下の波を眺めますと水の變りが早いためによく眩暈する事がありますからできるだけ遠景を眺める樣にします、この樣な事を心懸けてゐましたら船よひの苦さを多少豫防できます【桶田第十八共同丸船長談】

家庭顧問

十六歳にしてはやくも殆ど白髪頭の少年

【問】私は今年十六歳になります、恰度十一歳になりましたとき、白髪が一本、二本と生えて今ではほとんど白髪頭です、二度染めましたが直ぐもとの通りになります、いろいろ内地から藥を取寄せましたが何んの効果もありません、人の話では頭の滋養分が足りないからだとのことです、本當でせうか、十六年間一度も頭痛をやんだことはありません、近視（十六度）と亂視（三十度）です、若しかしたら眼のためではないでせうか矢張り小學校の四年生から近視になりました（あけみ）

一般の強壯法に努めて紫外線に浴しなさい

辻慶太郎

【答】毛髮の色澤、其色素顆粒の發生に關し皮膚色同樣に二說あり、毛球の上皮より産生するか將外方より來るか、外方より來るとせば結締織細胞を介して上皮細胞に入るか、血液より直達するや若しくは兩者併發するやは未定であります、故に毛球及結締織に病的變化ありたるときに色素發生の能力を害せらるゝから白毛となるのです、その證據は大病後に白毛が増したり偏頭痛患者に白毛が多いのは日常既知のことであります問者は強度の近視であり、眼を使ふ時は頭に答へるから遠因を爲して居る樣です、要するに毛球や結締織の力を増大せねば治らぬから一般の強壯法に努め紫外線の放射に浴する位より外仕方がありますまい、なかなか黑毛に變へるのは困難と思ひます

新式飛行機の失敗

シンシキヒコウキ　ノ　シツパイ

後藤草二作　ノブジ圖案畫

アリの運動會の卷（4）

一千萬語の日記

英國の名醫として名高かゝつたヘンリー、ソルタ博士といふ人が先日なくなりましたが、死後博士の日記帳が見つかりました日記帳は全部で八十冊、つまり八十年間一日もかかさず一日々々書きつけてありました、が悲しい、ことや嬉しいことなどそのその日その日の出來事のほかに運動や草花や又は戰爭のことなどがいろいろ書いてありました、この日記をつけた日數は總てゞ三萬一千日、日記に用ゐられた言葉は全部で一千萬語、博士がいかに規則正しい生活をしてゐたかゞよく現はれてゐました。

滿日各地版

錦州一帶のコレラ　既に廿一名に達す　戸口調査で續々發見

【錦州】其の後の當地のコレラは益々猖獗を極め十七日城内カフエ勝利の女給止騒ミネ眞性と決し隔離引つゞいて十九日北大營栗原洋行建築手原雅北滿道須山郡上國村李上圃(二五)久來力三郎(…)及び同地紅梅樓藤原藤郎忠滿南道大田郡德面吉井里二〇四崔福賢(…)も眞性と決し隔離を見るに至つた、これで當地コレラ患者は總計五名を算するに至り更に滿洲側の檢病戸口調査により眞性コレラと決したる滿人の患者は
金家屯趙明恩妻(二十)種惠信妻(五十)吳寶林妻(五十三)張振九(六十三)にて右の中張振九は十九日午後九時死亡馬道口方面の患者十五名(目下氏名不明)中三名は死亡驛前川北電氣公司職工于景利(二十三)の十六名にて于景利は二十日午前六時死亡した、かくして當地のコレラはますます猖獗を振ひつゝあり十九日午後四時三十分よりこれが具體的對策を講ずるべく谷縣長、宮警務局長、吳第六署長、中根領事館出張所主任、宇井領事館警察署長、□日日本人會長、上杉自治指導部參事參會の上防疫研究會を開き左の事項を決するに至つた
一、此の會は毎日午後四時より縣公署にて開く事
二、現在滿洲側より借用せる東大營を日本側にて改築し將來各種傳染病の隔離所となす
三、附添人は原則として特殊の場合を除き許さず
四、防疫醫を五名滿洲側より指定して檢病的戸口調査をなす事
五、生果野菜其他街頭食物の消毒を滿洲側にて實施
六、金家屯馬道口なコレラの流行地とし交通遮斷の爲め日滿官憲の立哨を各部落の入口に立つ事
し打通線よりの降車客及び鄭通線の乘降車客につき憲兵監視の下に嚴重なる望診を行ひ、列車内には石炭酸を撒布して病菌及び濟患者の侵入を防ぎ鄭家屯驛を始め四洮線各主要驛にては乘降客に對し望診を開始し鄭家屯驛乘車上り客(三等)は客車を仕切つて出入を禁じ四平街驛着と同時に隔離所に收容し經過を見たる上解放し、一二等客に就ては望診をしたるのち住所姓名を控へて置くことになつてゐる、右に關し四平街衞生機關は既に第二期防疫準備完了し狀況に應じ直に實施する筈なるも四洮線よりの來四客に對しては

四洮局　と協力して既に

前記の如く望診及び三等客の隔離診斷を開始すると同時に附屬地居住民の自覺を促し全般的に豫防注射をなすべく防疫醫一名當地に派遣される筈

列車中の警戒

【安東】滿洲各地にコレラ發生の報を入れた安東では奉天發南行列車に警官を五龍背より乘込ましめ望診を開始したこと既報の如くであるが、更に望診の際、コレラ發生地からの乘客に對し
一、氏名年齡
一、出發地及行先き
一、豫防注射の有無
等を詳細に書込ましむべく用紙を列車中で配布し之を一々到着地の警察當局へ送付する豫定であり又た車中望診の結果怪しいと見れば健康診斷及び檢便をなす手續きをとり萬全を期することゝなつた

都々逸と鴨綠江節とで　コレラ豫防の粹な宣傳　安東警察衞生係の名案

【安東】コレラ豫防宣傳を鴨綠江節と都々逸とでやらうといふ粹な話……安東警察衞生係主任小林警部のものしたもの

▲鴨綠江節
晩酌に主の好みの刺身をやめて、燒いた節に燒いた肉、添へて出すのも女房のつとめ、コレラ豫防ぢや是非もない
×　×
驅らうと、驅るまいとはソリヤ主さんの、心まかせになる妾、とは言へ豫防の注射だけ、させにやおかないわしの意地

▲都々逸
戀も名譽も命も要らにや、豫防注射の手もいらぬ
×　×
アノ時に豫防注射をしてゐたならさ、臍を噬みく吐きだし

奉天で通行人の望診を開始　附屬地三ケ所に於て

【奉天】去る十八日來奉天城内に滿洲人の眞性コレラ患者三名、保菌者二名現はれ更に滿洲醫大醫院に入院中の安東滿鐵社員妻林つや(…)が廿一日朝急に吐瀉と下痢を催したので同醫院ではつやをバラツクの收容所に入れると共に目下檢鏡中であるが疑似コレラらしいので防疫に努めてゐる、尙奉天署では萬一を慮り千代田通り、濱速通十間房派出所前の三ケ所に於て廿一日より防疫官及び警察官協力して通行人の望診を行つてゐる

鄭家屯に發生で防疫に全力　四平街驛着の三等客は隔離診斷　一二等客は望診斷行

【四平街】コレラの豫防に就いては各所とも萬全を期して警戒中なる十九日に至り當地と密接なる關係を有する鄭家屯にコレラ發生患者七名を出し直に同地隔離所に收容し關係地域の大消毒を行び鄭家屯居留民全部の豫防注射を實施せるが、患者七名の中一名は發見收容前死亡し、一名は四洮線に入り洮南に向ひたる事判明、直に手配したるも洮南の奧深く入り行方不明なる外列車の

大消毒　を實施した、而して鄭家屯隔離所に收容せる五名

の檢疫に就いては同日午後五時四平街着列車にて該患者の不淨物を送致し來り安村衞生技術員の手により檢査される筈、右病菌侵入經路調査の結果病源地は北票にして北票支線より錦州に出で奉山線にて打虎山に、打虎山より打通線にて通遼へ而して鄭通線に依り鄭家屯に入り鄭家屯南門外の旅館公和棧方にて發病したものである右に鑑み四洮局にては直に滿鐵及び其他の各機關に連絡を取り病毒侵入經路最も多き

通遼驛　に防疫醫を派遣

馬賊橫行甚しく　遼河の河豆不振　當業者對策に困惑

【營口】遼河流域より營口に搬出する河豆は年々多額の數に達して居るが昨年の收穫が近年稀なる增收なりしにも拘らず本年河栽豆の搬出極めて寥々たるは全く沿岸馬賊の跳梁によるものにして彼等の中には萬難を排して下航し來りたるものもありて現時當港に繫船せる戎克は四百數十隻の多きに達してゐるが右は一旦下航し來りたるも馬賊の橫行甚だしきため歸航する能はずしてそのまゝ繫船しゐるものにして河豆出廻り最盛期を目前にしてこの狀態では當地の特產商はもとより戎克業者に至るまで自滅の外なく何等か保護の方法はなきものにやと先般來金合順の支配人楊某は有力者間を說き廻り對策協議中である、遼河流域七百里を橫行闊步する無數の馬賊に對する防禦法に就ては何等名案なきもののようである

遼河上流を越え盤山方面へ　森園分水驛長らを拉去した　賊團その後の足どり

【大石橋】分水驛長森園光藏並に同地の有力者戸田積苗兩氏を拉致せる匪賊は二十日午後九時當地に達したる情報によれば分水を距る西方約五邦里大高利手前より大沼澤地帶を東進せるものゝ如く(大高利に歸順頭目紅天の勢力を避く)十九日午前十時大沼澤地帶東北に位置する西小房身を洛衣の上より

支那衣　を裝はせる日本人二名を荷馬車に乘せたる騎馬及徒步隊の賊團五六十騎通過したさこれに依れば該賊團は更に王殿忠軍の進出せんとする田庄臺を東に避け渡子泡方面より遼河上流を越え盤山方面に向ふものゝ如くである、分水に戸田氏宅を訪へば急を聞いて馳せつけた大連驛勤務中の積苗氏長男重三(…)君は父は明治三十七年佐渡丸遭難當時(鐵道提理部勤務中)も亡きもさして位牌も神壇に移した位でした、今度で二度目の遭難ですが命だけ助かればよいがと家族一同祈り續けてゐます、父は分水來住二十餘年になりますが支那人一人として反感を持たれた事なく、十八日當日は丁度元使つて居た苦力の

三年忌　になりますので十

時頃から禮拜に出かけ二時頃歸つて一寸休憩した時他山に馬賊が出たさて警察の方が急行されたので直ぐ驛に出かけ驛長等さ自警團の指揮をなし午後九時廿分目出度く賊を擊退して歸署されるに際しては列車の窓越しに反田主任殿さ今後の事に就き御願ひした位でしたが警員に御別れして間も無く此の遭難で皆樣を御騷がせして誠に申譯が御座いません

と語つてゐた、その足で驛長宅を訪れると驛長夫人かめの(…)さんは

只今も餘り暑いのでお父う樣がさぞ御苦しんでゞあらうさ長男

奉天省城附近の滿洲國人開業醫　資格試驗嘆願で延期

【奉天】奉天省城附近の滿洲國開業醫は實に一千名を越えてゐるがその中醫術に關する學識經驗なき舊來の漢法醫であるもの二、三百名にも及び是等のものに貴重な人命を託することは危險千萬なので市當局では新國家成立と共に大整理を行ふため資格試驗を行ふ計畫をなしたところ、滿洲國醫師公會では臨時總會を開き陳情委員を派し嘆願して來た、之がため閻市長は時局柄人心動搖を慮り無期延期することを回答した、しかし二、三百の失業者と多數人命とには換へられないので時期を見て斷行の模樣である

重光(十一)君長女節子(八)次男光義(五)三男照夫(三)と共にこの通り祖先の靈位をお床の間に移し御燈明を焚いて御無事でお歸りの樣に祈つてゐるのでしたほんさうに皆樣に御世話をかけて濟みません、內地からも

安否を　氣遣つて日に幾通

さなく電報が參りますが便りの仕樣がなく困つてゐます、沿線に勤務中の兄や弟が非番日に來て吳れますので力になつてゐま

我警官隊　匪賊と交戰

【鳳凰城】七月十九日夜鳳城縣第一區三灣大殿子屯より一里半に李亞夫の部下三十四名ありて紀家堡(大堡東方三里)の鮮人を襲擊せんとの情報に接し大堡駐在の太田巡查部長以下十五名は同日午後七時十五分出動翌二十日午前一時頃開田子屯に於て之と交戰約三十分にして之を擊退し午前四時大堡に引揚げた、この戰ひにより匪賊二名射殺雷管銃一彈藥二十六、モーゼル拳銃彈二十三、支那彈藥二、青龍刀一を鹵獲したが我が方は田中巡査大腿部に輕傷その他被害なし

橋頭附近に賊

【奉天】安奉線橋頭驛西方約五百米突の鐵橋附近に廿日午後八時頃二名の賊が現はれ通行中の滿洲國

す一寸も取亂した樣子もなかつた

馬圈子に匪賊

【營口】營口近村馬圈子に二十一日午後二時半頃十四五名の匪賊の一團現はれ急報に依り營口警察署は非番員を召集の武裝警官多數現場に急行し直に搜査に從事したが賊は何れへか逃走した

人四名を人質として拉去したが、逃走の途中一名を放還し多額の身代金を要求して來た目下同地の自衞團は追擊中である

怪戎克現はる

【營口】數日前營口西砲臺附近の沿岸に繫留假所を求めつゝ下航し居る一隻の怪戎克ある河岸警戒中の步哨が發見誰何せしも之に應ぜぬ爲め威嚇射擊を加へ傳船を命じたるに賊よりも發砲したるにより警笛を吹き鳴らして應援を求め一齊射擊を加へたるに賊は狀況不利と見て下航し海上に蹤を晦ました

夏の黄金臺　廿三日から四日にかけ　賑やかな色んな催し

【旅順】本格的の署中大行進は今や益々その偉力を發揮し廿一日からは愈々各官廳も正午退廳といふサラリマン悲まるの日が到來した黄金臺海水浴場は連日の大賑はひ市主催の納涼踊りも廿三日の土曜日は先づ五花會の連中が中堅となつて踊りぬくが當夜はより以上盛大に行ふと云ふので氣付藥を一丁用意し踊り人は勝手に呑み放題と云ふ周到振りである又翌廿四日の日曜日は前日同樣花火の外當夜は舞臺に於て納涼百藝大會が公開されるが決定した出演物は謠曲、妓連中の「吹き寄せ笑劇」舞踊、獨唱琵琶等で都合次第では大連から幇間連中が乘り込み得意の茶番を演ずる豫定で二十三日、二十四日の旅順黃金臺は空前の人出を現出することであらう

旅順のは腸炎

【旅順】二十日朝急性吐瀉症を呈し直に旅順療病院に收容檢鏡中であつた旅順市吾妻町四ノ四第二小學校訓導田中良親氏二女敏子(…)は同日午後陰性と決定病因は急性腸炎にて二十一日午前五時過ぎ遂に死亡した、誘因は發病前朝食に豚と野菜の煮物を食し後モナカ、素麵、胡瓜の淺漬を食しこの間多少の生水を飲んだらしい

負傷兵着旅

【旅順】北滿六家子附近の匪賊討伐にて負傷した步兵第三十聯隊第三中隊步兵少尉高澤誠一、同一等兵大石松五郎、同中村茂廣、同機關銃隊二等兵鹿島滿一郎の四勇士は二十一日午前九時五分旅順驛着列車にて在旅官民多數出迎へ裡に安着水山市長市民を代表し一場の挨拶を述べた、因に一同は直に旅順衞戍病院へ入院した

露支交涉と支那側の提案

【奉天】滿洲國では露支交涉の進捗說等傳はり相當焦慮してゐる模樣であるがまだ露支交涉は傳へらるゝが如く進捗せず南京側に於て若し交涉開始の場合は汪精衞を露支交涉全權に任命し汪もこれを引受け交涉開始の場合は左の如き議題を提議する模樣である
一、ロシアは支那に對し領土不侵略條約を締結
一、共產黨不宣傳條約
一、東鐵問題は從來通り繼續協議す
一、滿洲國不承認

高麗共產黨員間島に潛入

【新京】浦鹽高麗共產黨は赤衞軍の指揮により黨員二名を間島に潛入せしめ在間、琿の同志を糾合せしむべく畫策し居るものゝ如く既に右兩名は六月二十日頃から汪淸

東邊道一帶の貧民救濟に　八萬元を支出

【奉天】奉天省公署では豫て東邊道一帶の各縣に亙る貧民救濟につき對策を考究中であつたが最近漸くことゝなり慰撫救濟委員長常守陳氏(保安局長)以下五名は右八萬元中一萬五千元を攜帶し二十日午前七時半發瀋海線で金川、柳河、臨江、寬甸等に向け出發した、尙殘金五萬五千元は今秋收穫期までの食糧に充當すべく近く係員を派して給與せしめると

縣羅子溝に入り同地居住の鮮人金某方に潛伏ひそかに曲子街方面に向つた

鐵嶺錢鈔交易所　復活の議滿洲側で纏る

【鐵嶺】鐵嶺城內錢鈔交易所は往年頗る殷賑を極め近隣に聞える取引をしてゐたが財界の不況による支那側の金融硬塞に疲弊し何時しか立消えの姿となつてゐたが、最近日滿關係殊に緊密を加え鐵嶺發展の爲めに交易所復活の議が起り日滿聯誼懇親會にも屢々議題となり滿洲側では既に衆議纏り復活の成案も出來、日本側の贊同を求めて來たので二十三日午後七時より商工會議所に於て各方面の有志者相寄り交易所開設問題に關する是非を協議すると

安東水上選手

【安東】奉天に於ける滿洲都市對抗水上競技大會に出場する安東の選手は百米背泳の大澤義一、二百米平泳の手島正太郎兩氏と決定、何れも二十三日出發奉天へ向ふ豫定

奉天稅務監督處の組織內容

【奉天】奉天財政廳は今回奉天稅務監督處と變更されたがその組織內容は左の通りである
稅務監督公署長王家明、副署長三浦靖、總務科長河野正明、經理科長馮士英、徵稽第一科長梁立廷、同第二科長安集雲、監察科長河野兼理

森岡領事赴任

【奉天】吉林へ榮轉する森岡領事は廿一日十五時半發急行にて離奉赴任の途に就いたが驛には官民多數の見送りがあつた

刈萱安東拔錨

【安東】安東入港中の驅逐艦刈萱は二十日午前十時拔錨し旅順へ歸つた

滿洲醫大學事係長

【奉天】滿洲醫大學事係長岩元岩次郎氏は今回大連滿鐵本社地方部地方課勤務となり廿日夜赴任したが後任には安東中學校長伊東氏が來任の筈

安東に國際運動場建設計畫

【安東】安東發展策の一として且つ體育獎勵のため安東に國際グラウンドを建設すべく地方事務所では八年度豫算にその費用を計上して滿鐵本社へ提出した、成否の運命は判らないが實現するとせば安東苗圃一帶の地約三萬坪を敷地とし水陸の競技は殆ど全部なし得る完全なものとなる豫定である

支那研究基金旅行隊代表來奉

【奉天】慶大望月支那研究基金旅行隊代表田林榮二氏外八名の一行は廿一日各方面を歷訪し來奉の挨拶を述べた

乾長春支社囑託

【新京】長春吉野町本社長春支社囑託乾寫眞館主乾長三氏は過般中央銀行開業式の撮影中マグネシウムで顏面その他に火傷滿鐵醫院に入院加療中のところ最近快方に向ひ一先づ退院自宅に於て引續き療養中である

沿線往來

▲古川奉天事務所鐵道課長　廿一日歸奉
▲白井鐵道部庶務課長　廿日夜歸連

夏と皮膚病

夏になるといろ〳〵な皮膚病が激增する、皮膚病の原因は種々あるが植物性寄生菌によるものが最も多い。そして之等黴菌の繁殖には汗が密接の關係をもつてゐる冬期には黴菌の卵は皮膚の中で冬眠狀態にあるが暖かくなつて汗をかく季節になるとそれが孵化して盛んに繁殖傳染する。梅雨から夏にかけて皮膚病が特に多いのは右の理由からである。

いんきん、たむし

いんきん、たむし、は夏の皮膚病の王座を占むるもので皮膚病の七十%を占める程多い、何れも白癬菌と云ふ糸狀菌が皮膚について眞皮の下に食ひ込んで起るものである、初めは皮膚が赤くなつて小さな水泡ができて段々擴がるにつれて患部がジユク〳〵して非常に痒ゆく氣持が惡くひどいのになると夜もろく〳〵眠れず果ては神經衰弱になる人さへある。兎に角皮膚病の中で最も多く最も頑固で治りにくいものである、療法としては從來ありふれた皮膚病藥では到底治らぬのみか、かへつて病狀を復雜にして治り難いものにするから先づ良藥を選擇することが大切である、それには殺菌、收斂、消毒三作用兼備の皮膚病退治テーム水を塗けることが最も簡單な經濟的な合理的療法である。

あせも、たゞれ

暑さがきびしくなると汗が出て肌や皮膚が汚れ汗から起きるあせもたゞれに苦む事が多い、殊に見た目も傷ましいのは、小兒のあせもたゞれである、始めはほんの赤くふくれた位で何でもないようだがこれを棄ておくと胸から腋下腰、股間とドン〳〵擴がつて遂に全身に波及し取りかへしのつかぬことになる、初期に皮膚病退治テーム水を塗抹しておけばワケなく治るらくも、はたけ、なます、たゞれかゆがり、濕疹、おでき、唇、肛門のたゞれ、吹出物、さびひそばかす、蚤、蚊、ぶと、南京虫、毒虫の刺傷等苟くも皮膚に異狀を呈した場合には內容の知れない皮膚病藥にまごはされることなく直に皮膚病退治テーム水で一氣呵成に治すことが何より一番安全で最も確實な方法である。

一氣呵成に治せ

夏は皮膚病の跋扈跳梁の時で又同時に治り難い時である。いんきんたむし、水虫、ひぜん、くさ、しのであるが、之を一時凌ぎにいゝ加減な藥を塗つたりしておくと却て增惡するものである、殊に小兒に知らずく患部を搔き拗りその爲に皮膚變化を起し益々病症を惡化する、この時には微溫湯でよく洗ひその後に皮膚病退治テーム水を塗布することが安全で最も有效です、如何な頑固なあせもたゞれもテーム水をつけるとさつぱり氣持よく治る。而もテーム水はつけて汚れず、臭はず殺菌力強大でしかも、しみることがないから皮膚の弱い小兒や婦人などには唯一無二の皮膚病藥です。

死刑執行の手段に 絞首、銃殺廢止

王道に立脚する滿洲國 行刑改革の第一歩

國家基礎の確立と共に滿洲國政府は舊軍閥の惡政下に於ける行刑制度に根本的改革を行ふべく、司法部の手によつてその調査を進めてゐたが、既に大體完了したので、愈々實行に着手することになり、先づその第一歩として從來採用されてゐた死刑執行の手段である絞首、及び銃殺は非常な慘忍性を持つて居り、現下の文明社會に適せず、殊に王道主義下にある滿洲國としては、かゝる慘忍なる死刑制を棄て、最も妥當とされてゐる電氣による死刑制を採用することに決定し、廿一日各地方法院に對しこの旨通牒を發したが、これによつて滿洲國は法の外にあつて寛仁の徳を宣揚するものである【新京電話】

西園亭移轉問題 けふ直接に膝詰談判

大連中央公園内の料亭西園亭に對し大連市役所では三十萬市民の希望に鑑み今回の改築を機會として他に移轉さす可く婉曲に交渉を進めてゐる事は既報の通りであるが右に關し西園亭は元大連警察署長山川吉雄氏を代表とし二十二日市役所に長濱社會課長を訪問し西園亭は明治卅九年以來許可を受けて營業を繼續してゐるもので忠靈塔はその後昭和二年ごろ朝日廣場より移轉して來たものであるを理由として交渉に應じ難きやの意を傳へたので市役所では二十三日午後西園亭主岩田フサを直接招致し膝詰談判を試みることとなつた

成程西園亭は中央公園がまだ市に移管されない以前から營業を繼續し且つ改築の許可も受けてゐた、改築の許可は一回中斷したが今回再び復活して許可となり市としては何う差し出がましいことは云ひ得ない立場にあるが併し忠靈塔は後から移轉して來たとは云へ日露戰爭當時血を流したわれ等先輩の英靈を祀る市民崇敬の的である、その忠靈塔の直前に風教上取締を受く可き料亭を存置せしむると云ふことは忠靈塔の尊嚴を冒瀆することになるので市では在郷軍人會や教化團體聯盟を始め全市民の輿論に鑑み他に代地をやるから此の際移轉して貰ひたいと云ふのである、西園亭としても市民の反對を押し切つてまでも現在の場所を固持しなくつても好いと思ふし、市としても移轉して貰つた方が將來のためにも結構な譯である

大日滿産業博の出品物

電園下二萬餘坪の土地に建設中である建國記念大日滿産業博覽會は既に九分通り工事の竣工を見るに至り出品、賣店共に内地各方面は勿論滿鮮各地より申込があるので係員は目下その整理、準備に忙殺されて居るが滿鐵でも模型、礦石見本その他を出品することになつて居り一方關東廳醫師會、齒科醫師會等の衛生展覽會開催の議もあり、又關東州館では水産、鹽業、農業、農事各試驗場等の出品あり、その他陸軍館には飛行機その他の新鋭武器學良軍使用の武器等の出品もある見込で更に日光館、體育館、演藝館等の諸陣容を着々整へつゝあると

甘井子に小學校新設を陳情

甘井子埠頭は創業以來漸次居住者が增加しそれに伴つて小學校通學兒童も激增現在既に滿鐵關係者七十餘名、一般居住者十餘名、合計八十餘名の小學兒童が毎日日本橋小學校に通學してゐる有樣で、その爲め兒童の父兄達間には時間の不經濟と兒童の途中の危險による苦勢から甘井子に小學校を設置されたいとの要望が強く二十一日滿鐵埠頭事務所長を通じて學務課に對し小學校設置促進の陳情書が提出された、然し滿鐵としては州内の學校設備は關東廳の管轄下にあることでありいづれ關東廳と打合せのうへ具體案を建てることゝなつた

洮索線水害

風雨のため廿一日から洮索線數ケ所水害のために被害を受け平安鎭葛根廟間五十キロ附近約四十米の線路築堤崩壞、葛根廟懷遠鎭間五五キロ、五六キロ木橋の杭木が浮上り、七十キロ橋梁十米流失した減水と共に復舊工事に取りかゝる筈であるが大體完成までに五六日を要する見込、なほこのため滿鐵では同鐵道向旅客貨物の取扱ひを中止した

密輸入品を廉賣する惡商人 地元商人極度に怒る

奉天の地元商人は從來、密輸入品のダンピングに等しい廉賣を暗々裡に行ふ不正商人の跋扈に惱み拔き寄々これが調査及び對策を協議中であつたが、最近に至り右密輸者が意外にも陸軍御用商人中にある實證を得たので、直に軍當局および憲兵隊に申告した結果、目下憲兵隊その他關係方面で取調中である、密輸者の最巨頭は旅順居住目下奉天千代田通に店舗を構へてゐる某陸軍御用商人で主として鹽より奉天へ軍需輸送取扱ひとし、アルコール、揮發油、などを旅大陸軍經理部の輸送證明及び海關、滿鐵の證明を巧に誤魔化し、實際の注文數量以上の大量を密輸し、運賃の半額、關税の全免による値開きを利用して市價より遙かに低廉なる安値にて密かに賣捌きつゝあつたことが確められたものである、右につき地元の某氏は語る

陸軍御用商人が證明書を誤魔化して注文外の商品を多量に輸入して廉賣されては高い運賃や關税をかけて仕入れた地元の正業者はやりきれない、例へば揮發油一箱の大連奉天間滿鐵運賃五十七錢が陸軍納入品として送らるゝ場合は半額で關税は二圓七十錢のところを全額免除されるのだから一箱につきその差額二圓九十八錢だけ安く賣られるわけで、これでは到底正業者は立行かぬ、ある軍人はこのことを聞き皇軍の將兵は到るところに血みどろ汗みどろになつて奮闘してゐる際、苟くも軍の御用商人がそんな不正手段で正業者を苦しめ、私腹を肥すなど銃殺に値する、怪しからぬ非國民だと大いに憤慨してゐたが尤もだと思ふ【奉天電話】

拳銃密輸 龍平丸で發見

當地水上警察署では時局柄一挺の拳銃に對しても嚴重に取締り警戒を行つてゐるが、二十一日龍口より入港した龍平丸を臨檢中、同船乘組火夫長崔永禎(二九)がモーゼル拳銃一號型一挺を隱匿してゐるのを發見し、直に本署に連行の上嚴重に取調べた處、同人は市内飛驒町四二張講卿(三五)より購入し、龍口方面で賣さばかうとしてゐたものであることが判明したので、なほ關係方面を調査中であるが、この拳銃は部分品を別々に買ひ集めて來て大連で組み立て巧に官憲の目を潛つて秘かに賣買されてゐたものでなほこの種の方法によつてさかんに賣買されてゐる模樣が多分にあり水上署では各方面に手配し警戒を一層嚴重にすることゝなつた

砂糖の密輸出 違反者に科料

最近沙河口管内黑石礁、小平島方面より砂糖、鹽類の密輸出が非常に多くなり沙河口署ではかねて注意中であつたところ去る廿日午後十時半ごろ沙河口管内西山會屯南沙河口一〇荷馬車運搬業劉滿長(五三)が百三十斤入り二百俵を三春柳倉庫より黑石礁に運搬同地より大沽方面に密輸出せんとしたのを發見劉滿長について嚴重取調べ中であつたが廿二日科料十九圓に處し砂糖二百俵も沒收した

本庄將軍の細い心使ひ 令息二郎君渡滿に絡る挿話

本庄軍司令官の細いところまで氣の屆くうれしい話、將軍の息、二郎君は二十二日入港香港丸で樂しい暑中休暇を滿洲において多忙な日を送る嚴父のもとで過ごそうと來連したものであるが、これに對し解良事務長のひそかに語るところによると

將軍は却々細いところまで氣をくばり二郎君が神戸をたつ前に電報で「あまり本庄々々と云つたり父のところに行くなどは内緒にしておけ」と云つて來たそうで二郎君は乘船と共に内緒にしておいてくれと依頼するところあつたので私も將軍のうれしい心づかひに敬服したので途々かうやつて話をしてしまつたんです

コレラ故の騷ぎ きのふ大連市内に二つ 當局の必死的活動

コレラの病菌を日本人間に及ぼすまいと市内各防疫機關が必死の活動を續けてゐる矢先、二十二日午前八時ごろ市内淡路町五番地聖德小學校職員小野常道(三八)の容體怪しく、一時は大騷ぎを演じたが醫師の診斷の結果腸チフス疑似と判明、療病院に收容した、また市内但馬町三二番地今井タヽ(六五)は二十一日午前九時桃四個を食してから間もなく激しい下痢を催しコレラの容疑として近藤醫師の診斷を受けた結果赤痢と判明同病院に入院した

滿鐵中間驛社員に注射

滿鐵衛生課では廿一日夜發急行で長春および營口に防疫醫各一名を增派したが更に廿二日からは防疫醫を派遣本線奉天以北安奉線の各中間驛現業員にコレラ豫防注射を開始した

コレラ

◇…市内寮山街一三〇于鴻祥(六)もは廿一日午後十時半發病廿二日午前十時宏濟病院にて診斷の結果疑似コレラと決定午後一時療病院に收容した

◇…廿二日午前十一時ごろ住所不定羅士林(三)を何者かゞ車に乘せて惠比須町宏濟病院前に連行遺棄してゐるのを小崗子署員が發見午後零時半同署池田醫師診斷の結果疑似コレラと判明療病院に收容した

◇…住所不定日傭苦力朱老大(六)は去る廿日金州より徒歩來連の途中發病し廿二日午前十一時半ごろ市内榮町番外地塵捨場に轉てゐるのを小崗子署檢病隊が發見午後一時同署池田醫師診斷の結果疑似コレラと決定療病院に收容した

◇…二十一日疑似コレラとして沙河口署より療病院に收容した市内巴町一三二敷島廣場中央自動車公司苦力王勳之(三七)は廿二日午前十一時眞性と決定した

◇…四洮線にコレラ發生のため四洮鐵路當局では列車内に消毒液を撒布するほか通遼、鄭家屯、四平街の各驛で旅客の檢診を開始した

◇…二十二日午前九時疑似コレラと決定した市内寺内通三二番地滿電市内バス車掌張世賓(一七)はその後療病院において嚴重檢鏡の結果眞性コレラと決定し、滿洲における眞性コレラ患者發生數はこれを以て百二名となつた

母はいづこ 二少女の奇怪な迷子

廿一日午後五時ごろ市内露家屯赤十字病院前電車停留場附近で二人の子供が迷子になつてゐるのを小崗子署員が發見取調べたところ右は奉天驛構内助役小南平治氏長女千江子(八つ)同次女レイ子(六つ)で同日母親と共に來連星ケ浦に遊びに行つての歸途水源地停留場の混雜に母親を見失ひ三號電車内で奉天より同行した正業イチ(三〇)が母親が後から來るのを待つて居れと前記赤十字病院前停留場で二人の子供を降したまゝ母親及び正業は行方不明となり一日を經た廿二日午後に至るも更に兩名の居所が判明せず子供等の搜査をなしてゐるものもないので小崗子署では奇怪なこととして兩名の子供は父親の知人に保護方を依頼すると共に司法保安兩係で目下母親の所在を搜査中である

帝都襲擊事件 首魁收容さる

【東京二十二日發】帝都襲擊事件一味中非軍籍者○○○○の身柄は檢事局から軍法會議に對し引取り方交渉中だつたが陸軍側取調べ一段落し數日前極秘裡に引取り行はれ市ケ谷刑務所に强制收容され廿一日午後五時殺人、殺人未遂、爆發物罰則違反として起訴した○○は本年一月士官學校内に過激文書を撒布した爲め退學を命ぜられその後同志獲得に奔走した結果士官候補生十一名を勸誘し自ら第二班に加り牧野内府、警視廳を襲擊し一方農民決死隊に變電所襲擊命令を發したと云はれ事件の中心人物である

長春丸引揚げ 作業悲觀さる

長春丸引揚作業視察に現場へ赴いてゐた東京サルヴエージ株式會社技師長田代佐八氏は二十二日午後三時半入港の大連丸にて歸連した同氏は語る

船の狀態が意外に惡いので悲觀してゐる、二十尺も泥海に埋れた船體を救ふには簡單な割合に大仕事だ、天候の許す限り順調に仕事も進捗する限り八月一杯で成功し得ると思ふが順調に行かぬ時は船體放棄の止むなき時だ、併し目下はそれ程悲觀的には考へない

發かれた昭和洋行 第一回公判開廷さる

大連市三笠町五番地に堂々たる大工場を構へ殆ど公然とヘロイン密造を行ひながら容易に檢擧の手が及ばなかつたいはゆる昭和洋行事件の第一回公判は二十二日午後二時から大連地方法院長島裁判長係池内檢察官立會の下に開廷された被告の顏觸れは

額賀龍一、堀春三郎、山口儀八、藤田瑞圓、野村光德、清水シゲ、金澤邦衛、松岡力藏、丁起貴、李權

の十名で額賀、清水兩被告缺席し堀春三郎より事實調べに入り午後四時半までに額賀、清水を除き被告全部の審理を終つたが、この結果多年滿洲の禁制品仲間に鍬を喧へた昭和洋行の内幕を曝け出した即ち昭和洋行は昭和三年三月東京藥品株式會社大連支店内に合名組織を以て設置し額賀が采配をふるつて金澤と共に技術方面を擔當し堀の出資によつて昭和五年頃より大々的に鹽酸ヘロインの密造に着手し、原料を隅田滋外數名より買入れ同年七月から六年五月までに百三十餘回にわたり一千七百七十七瓩八百三十四瓦を密造、更に唐澤繁寬經營の西工場において二十數回にわたり二百二十瓩十五瓦を製造し、これ等藥品は山口、野村、松岡、清水、丁、李の各被告が一袋(七百瓦入)を最高五百二十圓、最低三百八十圓程度で奉天、長春、天津、上海方面に密賣し巨利を博してゐたものである

右の罪狀に對しては被告等は何れも素直にこれを認め次回公判は九月二日には證據調べに移る筈である

早大對滿俱 第二回戰 けふ午後四時廿分より

とき　ところ　滿俱球場にて

滿鐵、市中庭球戰 メンバーを交換 いよいよ廿七日開戰

本社主催の大連滿鐵對市中の對抗庭球試合は例年大連庭球界の年中行事として庭球ファンを熱狂せしめてゐるが來る廿四日午前九時より北公園滿鐵テニスコートに於て本社優勝盃爭奪の第四回對抗庭球試合を擧行することに決し二十二日正午本社樓上に於て兩軍主腦部集合メンバー交換の結果兩軍出場選手左の如く決定した

大連滿鐵軍 吉丸、園谷、原、下重、川久保、高木、津田、田河、大高、川上、伊藤、津島、重岡、長沼、荻原、山田、内村、江本、北河、瀬川、齋藤、大石、三科、川原、渡邊、岡

大連市中軍 松本、野中、上田、下重、石村、原、泉、横尾、宮本、瀬川、沼由、加藤、江幡、岡見、緒方、三浦、山田、信太、日高、林、南、明尾、橋本、高橋、藤原、信川

尚審判を左記斯界の權威者に委囑することゝなつた

湯ノ目文雄氏、川上謙一郎氏、樋口茂氏、津田信德氏、山田伊勢松氏、黑澤忠治氏、茂木實氏、中村英城氏、岡島吉氏、渡邊通業氏、三科五郎氏、川原貞夫氏、關谷政一氏(順序不同)

青島中學 籃球部

青島中學校籃球部は初の大連遠征に廿二日入港大連丸で乘込んで來た一行は五年生のキヤプテン西岡徹雄君をはじめ一行六名、上陸と共に東旅館に投宿したが西岡主將は語る

滿洲には初めて遠征して來たのです、大商、一中、二中と戰ふ豫定で全力を盡くしてやります

一行メンバーは左の通り【寫眞は一行】

田中日出春、原田史郎、櫻井義治、岩田秀雄、西岡徹雄、中谷輝敏(補)

拳鬪選手權大會 本社主催 八月中旬開催

前日大拳鬪部選手高井滿治氏前早大拳鬪部主將鈴木彥二氏等の來連に依りアマチュアーの拳鬪熱益々熾に加ふるに去月廿一日本社講堂に於て擧行した本社主催の拳鬪普及の夕は滿洲運動界に一大センセイションを與へ、ひいては奉天に於ける拳鬪試合開催の運びに至つた本社ではこの新興スポーツを助長する意味に於て種々考究中であつたが來る八月中旬東都諸大學拳鬪部のピックアップチームを招聘し大連に於て一大アマチュアー拳鬪選手權大會を開催することに決定目下東京學生聯盟と交渉中である

多門中將謝狀

過般關砲兵中尉以下附添ひの下に當地を通過し内地へ歸還した北滿に於ける名譽の戰死者岡田砲兵伍長以下十三勇士の遺骨は途中無事去る五日神戸着同地において仙臺留守司令部よりの出迎への者に引繼ぎされそれぞれ所屬留守隊を經て鄕里に歸還したるにつき右戰死者の所屬○團長多門中將は通過各地の深甚なる厚意を謝する旨鄭重なる謝狀を二十二日本社へ寄せて來た

選手歡迎大會

【ロサンゼルス特電二十一日發】大會もあと一週間となり當地は今や正にオリムピック大會の狂喋曲に亂舞してル全市は各國々旗オリムピックマークの海と化した、各國居留民は自國選手の歡迎にいづれ劣らぬ趣向を凝らしてゐるが、在留邦人は二十四日午前十時三十分からルナパークで選手歡迎大園遊會を擧行手踊り、獨唱、柔劍道試合などがある筈

●博多織出張販賣● 本場博多織元三方織工場は昨年滿洲に出張販賣をして良好の成績を收めたが今年も來る二十五日から三日間商工會議所で大々的出張大安賣を開催する、提供品はすゞし單衣地、伊達卷、浴衣帶、ネクタイ等逸品揃ひであると

軟式野球大會

本社西部大連支局主催の第二回西部大連軟式野球大會主將會議は二十二日午後六時から沙河口市場會議室において開催したが、參會者は參加チーム三十二團體の主將、監督及び委員ら六十餘名で、川島支局長の挨拶あり、三根大會委員長を座長として協議の結果、大會順序及び第一回戰組合せを決定したが、愈々二十四日午前十時より工場グラウンドにおいて開會することになつたが、當日は多數來賓の參觀及び工場ブラス、バンドの演奏のもとに盛大なる入場式を行ひ、直に試合を開始する豫定である

學生機の一行

【ハルビン二十二日發】新滿洲國訪問並に軍隊慰問のため飛行機にて來奉天新京を訪れた東京學生飛行聯盟一行七名は北滿が連日豪雨のため二十一日夜汽車にて當地に到着大陸の酷暑と鬪ひつゝある我將士を慰問した

鬱陶しいお天氣

きのふの大廣場所見

安樂椅子

滿洲の夏に南京虫が居なかつたらどんなにいゝだらう 南京虫退治は全く奇妙且つ憂鬱な勞働で神經を惱まし時間と精力を消耗する。

◇

耐りかねていろんな藥を買つてみても一寸虫が弱りこそすれ、なかなか目的を達することが出來ぬ、兵舍あたりのやうに瓦斯を使用すれば完全だが、それでは大形で色々差障りがあり金もかゝる。

◇

ところが直接實驗したわけではないがホンの噂だが、最近市内で簡單な器具を用ひて灌え切つた熱氣を虫の居さうなところに隈なく猛烈に噴霧する、すると一匹も殘らず斷末魔のもがきをしながら穴から出て來て死滅するさうなので、えらい金儲けをしてゐるものがゐるさうだ。

◇

若し本當に滿蟲に利くやうだつたら四百餘州の支那のことだ、これにヒントを得て素晴らしいパテント品を發明したら一躍大成金になること間違ひなし南京虫に攻められて眠れぬ間に少し工夫してみませんか。

曙の鐘 (353)

倉田潮 作
河野想多 畫

女肉拷問 (二)

平津はあけみの言葉を聞くと、冷やかに笑つて、
「では、あなたは約束を違へて、秘密を告白しないと云ふのですね」
と一歩進み出て訊いた。
「脅迫や拷問では告白しないと云ふのですわ」
とあけみも一歩前に進み出た。二人は膝と膝を合せたやうに向ひ合つて眞直に突つ立つた。一方は力であり他方は誇りだつた。力が勝つか、誇りが征服するか――二つの眼は互に火と燃えて空間に噛み合つた。
「妖魔」
突然平津の怒りが爆發した。巨木の手に似た腕が延びた。根深のやうに白い女の咽喉にその手がかゝると、朱色の洋服をつけたあけみの體は二度空間にもんどりを打つて、一間も先に投げ倒されてゐた。と、同時に平津はその上に馬乗りになつて拳で咽喉をおさへながら、
「妖魔」と湧きかへる激怒に聲を顫はして叫んでゐた「思ひ知れ、社會の蠹する妖魔め。社會の汚辱者、罪惡の結晶體。この平津の正義の鐵拳を食つて息の根をとめろ。貴様の如き罪惡を罪惡と思はぬ不德漢を葬るのは、日本人としての平津の義務だ」
平津の荒くれた拳はその言葉と共にあけみの柔かい咽喉にジリ〳〵と食ひ入つた。あけみはされるまゝに身をまかせてゐたが、顔に熱いものを感じて眼を開くと、それが平津の涙であるのを知つて驚いた。平津は彼女に對する憎惡の爲に、またその不德を怒る義憤の爲に、我しらず涙を一杯に眼に浮べてゐるのだつた。あけみは殺されてもよいと思つてゐながら、その涙を見ると急に心が折れてしまつた。人を殺すものは己もまた殺される――殺されることをいとはずに今自分の咽喉をしめてゐるその怒りは、正面からすれば憎惡であるが、横から見れば愛なのだ。こんな鬼のやうな自分を平津は命をすてゝ愛してゐるのだ。あけみの眼にも涙が湧き起つた。
「秘密を打ちあけます。死を怖れるのではありませんが、手を緩めて下さい」と彼女は微な聲で云つた「告白してから殺して下さつても、構ひません」
「では、かうしてやるから云へ」
と平津は少し手をゆるめた。すると、あけみは、
「立ち上らせて下さい、逃げはしませんから立ち上らせて……」
「よし」
と平津は寛大にあけみを引き起した。
「さ、云へ」
「云ひます」
一種の戀を感じてゐる平津に、かう云ふ取り扱ひをうけて、その前で告白を――自白をせねばならないとは……。
「早く云はんか、早く云はんと今度は一度で殴り殺すぞ」
と暴力で對手を屈服させ得たと思つた平津が威丈高に叫びおろすのを、あけみはかへつて嬉しげに聞きながら、
「では、今一切の眞相を、洗ひざらひ打ちあけますから、私が改めて警察にそれを云つて出る時まで、あなたの胸にその秘密をかくしておいて下さい。私が改めて警察に訴へ出る時まで、それを口外しないで下さい。多分五日とは待たせませんから」
「よし、それは約束してやる。早く云へ」
と平津は又つめよつた。あけみはいよ〳〵不思議な事實の一部を人に打ちあける時が來たと思つた。

滿日勝繼碁戰

第四十四回 (勝二回目) 井上氏 二子 井上太市氏 初段 山本修平氏

〇一八一イ十八 ●一八二イ十六 〇一八三ロ十八 ●一八四ニ十三 〇一八五ロ十三 ●一八六イ十四 〇一八七イ十三 ●一八八イ十二 〇一八九ハ十二 ●一九〇ハ十三 〇一九一イ十 ●一九二ハ十二 〇一九三イ十五

百九十三手終り(井上氏)中押勝

―【10】―

新刊紹介

▲棋道 (七月號) 定價五十錢、發行所東京市麴町區永田町二丁目一番地日本棋院
▲ブラジル (七月號) 特輯新歸朝

けふの放送

大連 JQAK 七月二十三日

▲午前六時ラヂオ體操
▲午後四時十分野球連絡放送 (滿倶對早稻田第二回戰)
▲午後七時三十分ニュース
▲合唱「ヒノデコドモ會の歌」ヒノデコドモ會々員
▲ラヂオ兒童劇「海濱聚落」(山田健二作) 時、眞夏の一日、所、星ケ浦出演ヒノデコドモ會々員先生山田健二、音樂野尻榮、放送指揮浦上敏雄
▲獨逸語講座「テキスト第五十二課」大連語學校講師荻榮
▲セロ獨奏(一)思ひ出カルガノフ作(二)東洋調セザルクイ作(三)船唄ルビンスタイン作、シビレフ、伴奏メデウエデフ夫人
▲清元「夕立碑春雷」淨瑠璃淡月三彌、三味線清元榮造、ツレ民子
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 七月二十三日午後六時三十分

▲講演「永治十五年朝鮮事變に就て」藤井甚太郎▲室内樂三重奏曲「二短調作品四九」メンデルスゾーン作遠山トクオ、ヴアイオリン同芳藏、チエロ多忠紀、ピアノ遠山つや子▲ラヂオ風景「花火と水と」兩國柳光亭庭先、厩橋梅若能樂堂庭先(隅田川水上より中繼)出演者富士松加賀吉、富士松都、竹本重八社中、柳家つばめ、橘家勝太郎、石田良山、結城孫三郎、島崎マス、豐年齋梅坊主

滿日柳壇課題

▽題 「汗」「夏席」「聯盟」
▽句 各題五句、住所氏名明記
▽締 七月二十五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

者は語る (定價三十五錢、發行所神戸市神戸區海岸通一丁目日伯協會)
▲川柳きやり (七月號) 定價二十五錢、發行所東京市四谷區寺町六番地川柳きやり吟社

贈答用好適品

毎年の事ながら主婦の頭を惱ます贈答品は、貰つた相手が喜び、値段が廉く、實用向で、體裁の良いものでなくてはならぬ、その條件にピッタリ合致するものに、御園化粧石鹼がある、それは、芳香の高い純良石鹼で、美裝確入半打入りで體裁も良く、値段も半打九十錢と云ふ恰好なものが一般に喜ばれてゐる

▲國勢グラフ (第五號) 生産、消費、交易、物價、金融、財政、交通、通信、雜のグラフ (定價二十錢、發行所東京市京橋區第一相互館國勢社)
▲滿蒙時代 (七月號) 支那新聞の逆宣傳本庄將軍の上奏文 (觀山樓主人) 泥棒王國支那(藤井憲滿洲の宗教 (山下五朗) 邪教大刀會匪物語 (岡田啓一) 酷い目にあつた漫然渡滿者は語る (中村留吉) 滿洲國近況、滿蒙のしるべ (相談所) 等々 (定價二十錢、發行所東京市小石川區音羽町五丁目十七番地滿蒙時代社)
▲戰友 (七月號) 滿洲國統治と吾人の覺悟 (鈴木莊六) 上海戰聞記 (中野直枝) 高杉東行一對三十六 (井上劍花坊) 日露戰爭より觀たる我國民性の一端 (松村正員) 滿蒙事情 (遠藤壽儀) ソウエート聯邦の事情 (笠原幸雄) 海上作戰に於ける航空機 (加藤倚雄) 附錄噛古の鄕軍全國大會 (定價金十錢、東京市牛込區原町三丁目八番地帝國在鄕軍人會本部發行)

富士 (八月號)

◇特輯の一「迷宮入謎の五大事件」
◇特輯の二「實生活數十年の思出を語る」
◇巨匠青果氏の「國定忠治」がある
◇久し振りで谷崎精二の長物が顔を出した、三上、直木兩强豪の合作ファッショ小説「滿蒙建國の黎明」も素晴らしい輪廓ものだ。
◇夏の讀物として娛樂雜誌の特に選擇される時、本誌は大張り一方の重鎭たるを思はせる。

婦人倶樂部 (八月號)

◇「婦人の言葉つかひ模範集」「サロンエプロン實物大型紙」の二つを附錄とし讀物として
◇讀物では滿洲國婦人使命の歡迎として滿洲研究家外務拓務兩政務次官夫人等の大座談會記事を掲げ
◇「必死の決意を語るオリンピック四主將の別辭」「繁榮と幸福を招く眞劍な生活を語る座談會」「季節料理」
◇其他美容法、和洋服裁斷、家庭衞生、食養法等

キング (八月號)

◇一大入滿員漫畫大レヴュー館「日本よい國輝く產業大博覽會」「味へば味ふ程値打のある話」「好敵手互に同僚を語る」「一問一答名家に秘訣を聞く」「オリンピック選手豫選マラソン大血戰記」「漫談落語小はなし大會」「短篇小說傑作選」……等の新讀物の多いのは流石にキングだ。
◇小説は「振分け小平」「未來花」「菊五郎格子」「白夜は明くる」「薩摩飛脚」
◇大衆雜誌で避暑に登山に旅行に夏季にはなくてならぬ雜誌だ

幼年倶樂部 (八月號)

◇特輯の「オモシロ博覽會」は面白い繪、寫眞のオンパード、夫々地理、歷史、理科、等々學校教育の助けになる、附錄は「大飛行船の模型」「ダイヤの行方」「金色の海鷲」「なつかしき故鄕」「ナポレオン」其他讀物にも子供の喜びさうなものが非常に多い

風景の驚異 (科學畫報臨時增刊第十一篇)

梅雨もやうやく明けて炎暑の初夏は訪れて來た。山岳に海岸に湖沼に溪谷に、旅行の好シーズンである。此の期に際し新光社は旅行者の好伴侶として、或は机上に於ける銷夏の讀物として、本篇を刊行された。
實にわが日本は世界に誇る風景國として既に全世界に赫々たる名聲を博してゐる。此の驚異に値する日本の風景が新光社獨特の編輯法によつて編輯されたことは、たゞに夫れだけで之の優秀さが偲ばれるが、更に一見して一層の出來榮えに驚くのである。素晴しい寫眞が豐富に盛られ、權威ある執筆者が麗筆をふるはれ、風景の諸要素に對する總說を始め北海道から臺灣朝鮮に至る四十に近い代表的風景を網羅して實に偉觀を呈してゐる。殊に本夏の出版物中最も出色の刊行物であるといふも過言ではあるまい。廣く購讀して日本風景の偉觀に浸るべきである。(定價一圓五十錢送料二十一錢東京市神田區錦町一丁目十九番地新光社)

オリムピツク

スパイが入り亂れ早くも前哨戰展開
各國參謀本部の活躍

【ロサンゼルス特電二十一日發】水上選手はオリムピツクプールで各國共割當時間により練習して居るが一方陸上選手は本競技場が使用出來ぬため市內外のハイスクール全部で約二十ケ所に分れて各練習を行つてゐる、各國の參謀本部からは盛にストツプウオツチを持つたスパイを派して他國選手のタイムやコンヂシヨンを探り作戰計畫に餘念がなく三十日の大會開催を前に今や入亂れて秘策上の物凄き前哨戰が展開された

米國選手も乘込む
入場券の賣行は前回の二倍

【ロサンゼルス特電廿一日發】二十一日の當地は今までになく多數の自動車が米國旗を飜へしながら朝から幾百臺となく市中をれり廻つてゐる、これはいよく地元米國チームが大々的に乘込む爲でこの他ドイツの百名、カナダ水上選手二十一名、ギリシヤ、チエツコの選手等相ついで到着、續々オリムピツク村に入つた、これで村の選手總數一千五百名となり門前は訪問者數知れず黑山の如くオリムピツク入場券も見物客の到着と共に賣行き激增し、係員は朝から夜の十時まで大童となつて働いてゐる、今日までの賣上げ總數百三十萬で旣に前回アムステルダムの約二倍に達し此處だけは不景氣知らずである

【ロサンゼルス特電廿二日發】陸上王國アメリカの精銳五十名はホームチームの落ち着きを見せながら二十二日堂々當地に乘込んだ、ヘツドコーチ、ロバートソン氏は語る

余はアメリカ陸上選手が參會の各國に對し遺憾なく威力を發揮し得るものと思ふ、米チームの最大强敵は勿論日獨兩國である

ヌルミ選手の出場は困難か

【ヘルシングフオルス廿一日發】ヌルミ選手のオリムピツク出場如何は問題となつてゐるが、同選手と親交あるベリー駐在フインランド公使館員ニベルグ氏が次の如き發表をなしたのでセンセイシヨンを起してゐる

職業選手ヌルミ選手は職業選手と認めればならぬと云ふ證據書類を公表する意嚮であるからヌルミ選手のオリムピツク出場は困難だ、ヌルミ選手も出場出來ると思つてゐない

好評の日本選手
各國選手と對照して

【ロサンゼルス二十一日發】オリムピツク大會も旬日の內に迫り各新聞は連日大會記事で全面を賑はせてゐるが日本選手はどの新聞にも好評でその練習振りの規律ある事は他國の比でないと賞めちぎつてゐる

或新聞は日本女流選手がアメリカガールと同樣の無邪氣さと潑剌さで到着後先づ練習に取掛つたことを擧げフランス女流選手が到着と同時に病院を探し廻つたのと比較して大變な相違であると述べ又或新聞はオリムピツク村の各國選手の生活振りを書いて日本選手は禁酒禁煙で全くスポーツマンライクを續けてゐるが他國人は殆んど煙草を喫ふしフランス選手は葡萄酒、獨逸選手はビール、英國選手はエール酒をあふつてゐるのと良い對照であると書いてゐる

發達した飛込

【ロサンゼルス特電二十日發】選手を十種競技に加へる問題は旣になほ飛込の住吉選手は二十一日練習中に二百二十四呎線を越える好記錄を出し漸次好轉を示してゐるに陸上選手練切が過ぎたので遂に長距化せずそのまゝとなつた今次の我飛込選手の練習を見てゐた佛國のブサル、米國のクロスマン兩氏は

日本選手の飛込はドイツ式の様に見える女子の鎌倉のフオームはよいが男子は腕の延びが足りない、併し前回に比し見違へる程發達した

と語つた

滿鐵運動會の各部幹事異動

滿鐵運動會では相撲部が新設されたので同部幹事として大連鐵道事務所淺見淺一、埠頭事務所吉原政紀兩氏が新任することゝなり競泳部幹事秋月寅義氏辭任に付き經理部主計課新保篤雄氏が新任し缺員中であつた滿艇部幹事として鐵道部附金子春雄氏が新任することゝなつた

各方面に擴がつたコレラの脅威
雨季と共に益々猖獗

デメくした滿洲の梅雨に見舞はれてコレラが猛威をふるひ出し二十二日は全市で眞性一名疑似六名を出した、市內寺內通三二番地滿電市內バス車掌張世寶(二七)は二十一日發病し激しい吐瀉十數回催し療病院に收容されたが二十二日午前九時疑似コレラと診定、滿電當局も非常に狼狽しバスの大消毒を行つてゐる

また關水子薛家屯吏鳳泉(二七)は二十一日發病し二十二日疑似と決定し療病院に收容した、市內濱逸町五四番地小間物行商入楊世臣(三三)は二十一日夜激烈の吐瀉を催し小崗子管內岐山醫師診斷の結果疑似コレラと決定し療病院に收容何れも檢鏡中である、また市內萬財街八七彭潤恩(三三)は二十日發病小崗子博愛病院にて診斷の結果疑似コレラと決定二十一日午後二時療病院に收容、二十二日午前八時眞性と判明した

市內巴町一三二數島廣場中央自動車公司苦力王敬芝(三七)が廿一日朝社用で金州に赴き杏を七、八個喰ひ午後四時ごろより吐瀉を始めたので貨物自動車に便乘して午後九時半ごろ自宅に送り届けたのを隣家の者が發見小崗子署に屆出でたので診斷の結果疑似コレラと判明直に療病院に收容した

市內榮町二番地苦力斡旋業者張氏(三八)は廿一日午後八時發病廿二日午前四時半死亡したが死因に不審の點があるので小崗子署の花井警察醫檢察の結果疑似コレラと判明保健の上療病院に送附目下檢鏡中、また市內北崗子六番地蘇天行商溫喜增(六七)は廿二日午前二時發病午前九時小崗子岐山醫院にて疑似コレラと診定午前十時半療病院に收容した

全滿の患者數百名を突破
廿一日現在滿鐵調査

滿鐵衞生課調査になる廿一日午後四時現在までの滿洲國および關東州內の眞性コレラ患者發生總數は遂に百名を突破し百一名に達したいまこれを土地別にすれば

▲大連署管內十一名、保菌者二名▲小崗子署管內十九名、保菌者一名▲沙河口管內七名▲金州一名▲普蘭店一名▲萬家嶺四名▲營口四一名▲奉天一名、保菌者二名▲長春七名▲鄭家屯三名▲錦州四名▲蓋平二名、計眞性百一名、保菌者六名

となるが今後の狀態は容易に樂觀を許さず、しかもコレラ傳染期とも言ふべき八月の季節も近づいたので滿鐵衞生課ではいよく大々的防疫方針樹立の必要を感じ廿一日夜大連發急行で千種衞生課長は急遽赴京滿洲國關係者と具體的打合せをなすことゝなつた

沙河口市場 野菜消毒
心配は要らぬ

コレラ患者の死體を公設市場に卸す野菜類と共に市內に運搬したことが廿一日に至つて判明したことは旣報の如くであるが右について沙河口署衞生係では死體と共に沙河口市場に運搬して來たのは小崗子署の調査によつて事實であるが同市場に取引する野菜類は當署員立會の上每日午前二時より八時までクロールカルキにて消毒してゐるから假りに汚染されてゐる野菜であつても前記消毒液によつて完全に消毒されてゐるから大丈夫である、しかし當署では念のため同日は三千斤の石灰をもつて市場を消毒し市場關係者百二十名に對し採便し目下檢鏡中である

營城子の古墳を永久に保存する
料金をとり觀覽制限
京大今野教授が壁畫模寫

滿鐵に關東廳土木課に於て旅大道路修繕中營城子に於て發見せる古墳は當時京都大學濱田博士、梅原博士、津田前旅順博物館長等の鑑定により二千年の歷史を有する貴重的價値あるものとの折紙がつけられ斯界驚異の的となつたが、爾後旅順博物館では該古墳特異の構造、玄室內の祭祀品及び唐以前唯一の繪畫等による考古學的研究から當時遼東半島は何國の所屬たりしやとの歷史的考察に至る報告資料を作成中の處略本年內には完成の見込で東亞考古學會及び旅順博物館の名で印刷に附し宮內省を經て各宮殿下に獻納する外、一般に頒布の筈で價格は約二十圓の見込だと

また京都大學では助教授今野哲助氏を特派し該古墳の壁畫の模寫を爲さしめつゝあるが同助教授は去月十二日より同所に立籠りアセチリン瓦斯の光により狹隘なる玄室中に苦熱と戰ひ乍ら廿日迄に漸く玄室外部入口及內部正面の二面を終り引續き側面の模寫を爲しつゝあり右完成の上は該報告書中に挿入すると共にたとへ古墳の繪畫風化褪色するも其鮮艶色彩を永久に存置の目的を以て博物館內保存有志者の閱覽に供すると

なほ營城子の古墳は永久保存と觀覽者を制限する事となり博物館では廿一日係員を下檢分に派遣した

滿洲測地に松山博士ら來る
報告書は地圖の材料

滿洲の測地のため學界の權威者京都帝大教授松山基範博士、助教授熊谷直一氏外四名と共に廿二日入港はんこん丸で來連した松山博士は語る

測地學委員會の使命である地球表面の測定に從事してゐるものであつて、滿洲には昭和二年に約一ケ月許り旅順、熊岳城、遼陽、奉天、鐵嶺方面の測定をした事がある、今度は新京、吉林、公主嶺、四平街、鄭家屯方面の測地をする、約一ケ月位滯滿の豫定でこの間に滿洲はどんな面をしてゐるかをよく見る氣だ、そしてこれを測地學委員會に報告すると同時に國際地測學會にも報告することの仕事は國際的な仕事で地球の引力の測定と云ふ細い仕事によつて地球の形を確める材料をとるものでこれが地圖の材料となるのだ、でこれに要する時計や振子等を持つて來たが今までは歐米の學會が研究したところによつてこちらの分もつくられてゐたが今では日本內地朝鮮、臺灣と旣に完了しあとに滿洲が殘されてゐるのだ、そして東洋の分は日本が基本的に調査する事になつてゐる(寫眞は松山博士(右)と熊谷助教授)

學生見學團

二十二日入港のはんこん丸で夏休み利用の學生見學團が多數來連した、主なるものは次の通りである

▲名古屋高工建築科學生一行六名が長春、奉天その他に二人宛三班に分れ軍部關係の建築物建造の實習を約一ケ月半に亘り行ふ

▲慶應大學產業研究會 教授向井鹿松氏指導の研究會員八名約四十日間の旅程で沿線外にチ、ハル、ハルビン等を見學、朝鮮經由歸國の筈

▲北海道帝大滿蒙研究會 一行三名は約四十日に亘り產業、移民等の見學旁々奉山線吉會線方面の軍隊慰問を試みる筈

▲京都第一商業學校生徒 一行三十三名

航空標識燈を州境に建設
城子疃有志の寄附で

州境に接した城子疃官內城子疃では今回同地阿部警部氏政署小野技手等奔走の結果航空路標識燈建設の議を起し關東廳、遞信局等よりも最も時代に適したるものとして好意的援助を受け一般有志よりの寄附金も集り愈々工事に着手する事に決定、八月中旬迄に完成の豫定であるこれに附屬して警報燈及時報サイレンも設備する事になつた

相撲一行歸國

全市の人氣を沸騰せしめた大日本相撲協會玉錦以下二百餘名の一行は廿二日出帆の定期船はるびん丸で多數の關係者の見送りを受けて離連した

立山附近の匪賊擊退
鞍山から出動

廿一日午後六時四十分滿鐵線立山西方六支里の地點に約四百名の匪賊が現はれ村民は續々と立山に避難した、急報により立山からは警官八名現場に向ひ、次いで鞍山からは守備兵と警官十二名十五列車で立山に急行、更に鞍山から守備兵を增援し現場に到着、午後七時十分から匪賊と交戰し同四十分賊を擊退したなほこれ等立山に近づいた匪賊は二三日前から附近の村落に一部落四十名位宛入込み三々五々部落民を拉致してゐた由である、一部を警戒に殘し他は全部引揚げた

大阪淸津間無電開通
八月一日から

【大阪二十一日發】豫て大阪遞信局が內滿連絡の一幹線としての實現を圖つてゐた大阪淸津間無線電信は本省の許可を得八月一日から開通の運びとなつた

內地警官勤務は八時間制を勵行
主要都市には特別警察隊

【東京二十二日發】內務當局は來る二十八日開催の全國警察部長會議で從來の警察官勤務制度に一大改革を加へ全國六萬の警察官一日の勤務狀態は非常時の場合を除き八時間制度を勵行する旨松本警保局長から各部長に厳達する事となつた、なほ東京、大阪、京都、神奈川、兵庫、愛知、福岡等の大都市警察部にはなかば武裝せる特別警察隊を常置する議が進められてゐる

北平に潜行せんとした馬の運轉手を逮捕
けさ、長春驛構內で

長春憲兵隊では目下北滿の一角で絶體絶命の窮境にある馬占山の密使が新京に潛伏してゐることを探知し嚴重捜査中の處廿二日午前八時半發の急行にて南下せんとする擧動怪しき一支那人を驛構內にて逮捕連行取調の結果端なくも同人は馬の自動車運轉手張某といふもので過般來新京に潛行長春驛前福順棧に止宿してゐたものであることが判明した、よつて憲兵隊では非常に色めき立ち同人の自白を重大視してゐるが恐らくこれによつて馬占山の近況が分明するであらうと喜んで居る、なほ同人は馬の密命を帶び北平の張學良の許に潜行しようとしたものであると【新京電話】

夏の感冒は

「コジれると危險、やられたナと氣づいたら直ぐ田口博士の『トラシン』を召上れ、ビックリする程よく效き、大好評です。

保險放火求刑

市內信濃町五九番地蔡子懇遺販賣業と橋原宇太郎(四三)が本年一月十一日午前一時ごろ貧ゆえに放火し保險金三千圓詐取を企てた事件の公判は二十一日午後三時大連地方法院長島裁判長係開廷され

工業化學會員けふまた來連

廿二日入港ばいかる丸で工業化學會滿洲支部發會式に出席のため東大教授鈴木梅太郎氏、京大教授龜井三郎氏、秋田鑛山專門學校長平岡通也氏、九大教授君島武男氏、臺北帝大教授加福均三氏、九大助教授吳野俊郎氏、東北帝大教授原龍三郎氏その他一行十餘名といふ賑やかな顏ぶれで來連したが、一行を代表して鈴木梅太郎博士は語る

自分は通俗講演として滿洲における農產物一般と內地の關係について話をするが滿洲における農界はこれから愈々建設期で舊來のまゝではどうしても駄目で色々改善を加へなくてはならない、これに對しては農林省農事試驗場長安藤弘太郎氏が近く來滿して專ら滿洲農界の統制について努力される事になつてゐる【寫眞は一行】

殺人未遂求刑

去る二月廿二日逢阪町遊廓楠樓抱酌婦美代吉こと松下キヌエ(二〇)を中心に戀の張合ひから市內若狹町赤湊館止宿松村常雄(二〇)を日本刀で斬りつけ重傷を負はせた市內西公園町八九番地高下雪松(二〇)にかゝる殺人未遂事件の公判は二十一日午後五時大連地方法院長島裁判長係開廷池內立會檢察官は被告に懲役三年を求刑したが

小野辯護人は被告に犯意のなかつた事は事實で當時の情況から推し傷害罪をもつて論ずべきであると執行猶豫を主張した判決言渡しは來る卅日である

井關立會檢察官は被告の處遇には同情するも罪は惡性な非社會的のものであると論告し懲役六年を求刑した、これに對し相川辯護人は放火未遂を主張し無罪論があつた判決言渡しは來る三十日

乳牛に炭疽

星ケ浦東黑石礁東洋牧場乳牛ホルスタイン(牝)一頭が去る十八日午後四時ごろ發病十九日午後九時死亡したが沙河口署丸田獸醫が檢視の結果炭疽と判明同署では直に罹病牛を燒却すると共に牧場の大消毒を行ひ殘り三十頭の蔓延を防止すべく隔離目下警戒中

傷害犯人逮捕

元西通り濱達亭の職人大阪生れ橋本岩次郎(二八)は去る十六日午前十一時ごろ西通百十五番地上田榮二郎方職人大口信太郎(二七)と口論の末石で頭部を毆打全治七日の傷害を與へ逃走中のところ廿一日午後三時大連署員に捕へられた

二中選手出發

京都武德殿に於ける武德會の柔道試合に出場の大連第二中學校柔道部選手七名は教諭中田藤次郎氏引率で必勝を期しつゝ二十二日はるびん丸にて京都へ出發した

學生軍明朝來連

東京學生聯盟軍一行は二十一日の長春に於ける御前試合を終へ廿二日午後四時三十分發列車に乘り二十三日午前八時着列車で着連する

竹原次男氏

元本社印刷所工場員竹原次男氏(二九)は病のため大連醫院に入院中であつたが遂に藥石効なく二十日午前八時死去、二十一日午後五時より若狹町東本願寺に於て葬儀を執行した

全滿軍か學生軍か
全滿の精銳を集め强豪新進揃ひ
復讐戰を目差して燃ゆる鬪志
(下) 柔道大試合前記

日本柔道界の現役とも云ふべき學生聯盟軍を向ふにまわして一戰を試みんとする滿洲軍の陣容は强豪小谷五段、中堅吉田四段をオリンピツクに送り出したとは云へ强剛二宮六段久し振りの出場が豫想され淺見六段また好調を續け加ふるに關東廳に新進氣銳の士を多數に迎へた今日、第一回戰時代の陣容に優るとも劣らざる感がある

二宮宗太郎六段(滿鐵) 早大柔道部の黃金時代を作り東部學生界に君臨し大正十三年秋の明治神宮競技大會に於て幾多の日本の强剛を擊破して優勝し榮ある競技場の鬪觀にその勇名を刻した、滿鐵入社の、後進の士を導き現在大連滿鐵道場の新進の指導に任るもの

淺見淺一六段(滿鐵) 去る年の福岡に於ける對全福岡戰に於て福岡軍の鬪將木原五段を見事に大連に於ける對福岡戰に多い、同六段は無業特に關節業を特意とし二宮式寢業として講道館を風靡した、同士の出場は學生聯軍に一大脅威を與へるであらう

吉原政紀五段(滿鐵) 昭和二年農業大學出身十四年の明治神宮體育大會壯年組の優勝者である十三年講道館に於ける昇段紅白試合に於て三段二段十二名を拔いて勇名を馳す、大外刈を得意とし滿洲軍鬪將としてその活躍が期待されてゐる

佐々木雄哉五段(撫順) 二宮六段卒業後の早大大將として學生界に雄飛し寢業を以て敵を壓しれば强さに於ては滿洲軍右に出づるものがない

甚八五段(奉天) 滿鮮

日浦勤喜五段(大連警察) 警察官の日浦として、すでに定評あり全國警察官武道大會に優勝し、滿洲軍鬪士として申分ない士で左大外刈跳腰を得意としその堅實な試合振りは敵を常に苦戰におとし入れる

對抗戰當時鮮軍の中堅鬪士として滿洲軍を苦戰に陷入れしが奉天醫大に轉じて後は滿洲軍の鬪士として幾多光輝ある戰績を殘す、內股を得意とし明善校在學時代にすでにその名を知られてゐた

高根澤定藏五段(大連水上署) 日浦五段とゝもに滿洲警察柔道界を牛耳る士に高根澤五段は戰に大將西六段と引分けとなつたがその熱戰振りは未だ吾人の印象より去らず又十五年武專對慶應の對抗試合に大將として出場し孤軍奮鬪敵七名を見事倒した後遂に及ばず敗退したがその活躍振りは日本柔道史上を飾つた、同六段は立業特に大外刈を得意とし日本學生相撲界の大立物であつたことは餘りにも有名である

星亮三郎四段(大連沙河口警察署) 一昨年長春より沙河口に轉任し來り、新潟中學在學中すでに縣下中學校にその勇名を馳せ卒業後益々その技術を磨しその鬪志滿々何物も恐れずその概は恐らく滿洲軍のナンバーワンであらう跳腰內股を得意としてゐる

星四段とがある、高根澤五段は立業寢業ともによく左跳腰を得意とする士の最も得意とする業である

その他旅順警察の三浦正美、目黑滿洲五段、長春警察の伊藤左武郎五段、小崗子警察の石川達永五段、滿鐵田中虎雄三段、工專伊藤久雄三段等多士濟々である、これ等强剛新進を以て組織する全滿洲軍と早慶明以下の各大學の精銳の對戰は蓋し昭和武道史を飾るにふさわしい大試合となるであらう

滿倶送別會 大每大連支局では都市大會に出場する滿倶軍の行を壯にするため二十三日夜一行をヤマトホテルに招待し送別會を開催する

天氣予報
(廿三日)

南の風 曇り驟雨模樣一時晴れ

滿潮(午前一時三十分 午後一時四十五分)
干潮(午前七時四十分 午後八時二十分)

各地の溫度

	二十二日午前十一時	昨日最高
旅順	二二・〇	二九・四
大連	二三・七	二九・〇
營口	二七・五	二九・三
奉天	三〇・三	三〇・六
長春	—	二九・四

けふの小洋相場(正午)
金百圓は一五二圓九〇錢

屋 CURIOUS SHOP

國難日本刀(40)

高桑義生作　京穐佳夕畫

あざの女(九)

夜が更けて、この會合は散會となつた。前もつて、幕府のいぬなどが張つてゐるかどうか、入念に調べてから、かれらは三々伍々、降りやんだ雪の上を歸つて行つた。

白菊のお千は、お高祖頭巾に顔を包み、西郷吉之助と、清水寺成就院の住職月照、その弟信海の四人づれである。

「お千どの……」

と吉之助。

「あなたの決死隊志願には驚きましたな」

月照と信海がほがらかに笑つた。

お千ははづかしさうに、

「いけないでせうか?」

「いゝや、あなたなら五人十人の男より、うつてつけの役目ぢや。冗談にも異人をだます計略なのぢやから、これ以上の適任はこわせん。手もなくだまされるぢやらうテ」

「まあ、いやな……」

お千はぞッとして首をちゞめた。

「しかし、そんな奇策はためですわい。異人はけつして馬鹿ではない。われ〳〵よりもずんと進んだ人間でごわす。かりにも、そんな子供だましは出來るこつちやごわせん。が、萬一出來たら大變ぢや、世界の强國相手の大戰、日本はけし飛んでしまふ。無茶な事はやれませんわい。先方が禮を以て求めれば此方も禮を以て答へにやならぬ。それが國と國との儀禮ぢや。開國が世界の大勢ならば、やはり國をひらかねばなりますまい。攘夷は實はひとつの手段ぢや。本末をあやまつてはならぬ。誰も彼もあまり鋭氣がよすぎていけぬ。大事は愼重に、じみに、秘密に運ばなければなりませんわい。どうぢやおわかりかな?」

「はい」

「あなたなぞは、隱れた最も有力なお人ぢや。そこを間違へないやうに自重して頂かなくては──機密をさぐる働は、わが薩摩々々たる男子も、あなたの足もとにも及ばぬ。江戸の急使がまだ所司代の手許に來ぬのは、それだけの事情があるからぢやらう。のう、わしはあなたの手腕を信じてをる」

「おはづかしい、わたしなど……」

「世辭と坊主の顔はいはぬ。はゝ月照曾都が居られたな」

四人聲をあはせて笑つた。

「大島様」

とお千は、西郷の變名をよんだ。

「その所司代へ、江戸の急使が入るのを、この間からしきりに探つてゐる者がございます。江戸から來た浪人の、連れ衆、俠客のやうな肌合の男で、足の早いのでは、類がございますまい──その男、旅の者に身をやつして、しきりに探つて居りますが、目ざす處が何にあるのか、わかりません。浪人は、どうやら同じ志を抱くやうなそれでゐて、異國の事情にくはしくて……あなた様のお言葉で思ひ出しましたが、開國は時勢であるとやら、おなじやうな事を仰しやつてゝした。その二人は、西國に下る道すがら、浪人の方が病氣になつて、時期をはづしたとやら、當地の様子、別して禁裡、お公卿衆の御内意、または水戸藩長州諸藩士の御動靜、ひそかに目をつけてゐる様子でございます。あめりか船が來たといふ知らせを得次第、江戸に立ち歸るらしい氣配、一度お會ひなすつては如何でございませう?」

「なるほど」

「例のいぬ奴が、どうやら身柄を察したらしく、間違ひがなければよいがと思つて居ります。及ばずながらわたくしども、過ちのないやうに、陰から糸を引いて居ります──が──」

「相變らずお早い事ぢや。いつでも會ひませう。浪士の名は?」

「上田源太郎と申します」

「變名かも知れぬ。聞き及んだことはないが、天下人多し、何處如何なるところに、人材を見出すかわからぬ。愉快ぢや」

壽々木米若　今夜旅順　明夜沙河口劇場

過日大連劇場に來演して五日間とも滿員の盛況を續けた浪曲界の花形壽々木米若は大連打揚げ後、赴濟し同地でも三日間日延べの好評を博したが、東京の大會へ急ぐため青島に出演せず本日入港の大連丸で來連し、今夜は旅順昭和園に出演して廿三日夜は一日限り沙河口劇場で西部大連の浪曲ファンにお目見得することになつたが、入場料は一圓均一で絶對日延べなしであると

なほ一行は廿六日奉天劇場廿七日撫順公會堂に出演して安奉線經由朝鮮に入る豫定である

協和會館映畫　松竹トーキー

大連滿鐵社員倶樂部では廿三日午後から協和會館で映畫會を催す、上映々畫は松竹時代劇トーキー「生き殘つた新撰組」四卷、松竹サウンド版「肉彈相搏つ」で會費は三十錢、會員外

新棋戰（其六）

先六段△飯塚勘一郎　六段▲小泉兼吉

（圖は五四銀迄の局面）

△飯塚氏　持駒　ナシ

△三四歩　▲三二金
△三五銀　▲四三金右
△七七桂　▲四五歩
△八五桂　▲同桂
△同歩　▲七一飛
△二五桂　▲五二玉

【土居八段講評】小泉君の四五歩は角道を開いた意味であらうが、やゝもすると敵に四六歩などの手を指され逆襲さるゝ憂へあつて危險、目下敵は歩切れであれば急ぐ必要はない、八四飛と轉じ敵七八玉なら五二玉と上つて形を整へ徐ろに對抗すれば敵は手段に窮するに相違ない續いて桂と挑戰しては六六桂打の後手が殘つて面白くない矢張り五二玉、七三桂成同飛と指す處である。

◇◇好評の大劇節劇◇◇

從來の節劇の型を破つた大劇の阪東多門一座は去る二十日から來る廿八日まで「落ち行く小櫻」を續演好評を博してゐる

滿洲日報

發行人 鈴木 / 編輯人 橋本喜代治 / 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

北平附近へ各線から補充部隊を續々輸送
學良軍熱河出動により

【北平二十二日發】張學良軍主力の熱河出動により北平警備手薄のため通州の二旅二千を南苑に、平綏線宣化の十一旅を西花苑に、津浦線滄州の騎兵旅と大場鎭の歩兵一千なども北平附近に移動中で平漢、平綏、津浦各線とも軍事輸送で大多忙である

日本軍との衝突は努めて避けよ
張學良、保身の處置

張學良は國際聯盟調査團の來平に際し熱河省を彼等に如何に認識せしむべきか、又熱河省を滿洲國擾亂の策源地とするの見地より種々の宣傳及び兵力の配備變更を實施しつゝあるも、一方日本軍が學良討伐の行動を起すに非ずやとの懸念より次の如き處置を採ることゝなつた

一、各軍旅は宣傳物中に激烈なる反日言辭の使用を禁ず

二、日本軍との衝突を防止するため公用の外軍人の山海關方面の旅行及び天津並に塘沽に滯在を禁ず

三、各旅に對滿情報の蒐集及び軍事機密の保持に關ししば〳〵訓令し日本側と意外なる事態の發生を防止すること【奉天電話】

斷乎、對抗せよ
行政院學良に電命

【南京二十一日發】行政院は本日午前九時臨時會議を開き汪精衛、何應欽、羅文幹等出席熱河問題に關し協議の結果學良に對し斷乎として對抗するやう電命するに決した

【南京二十一日發】國民政府は昨夜來今曉三時に及ぶ緊急會議を開き日本軍の熱河進出に對し強硬に抵抗するに決し五時漢口にある蔣介石に軍事委員長として直に東北軍に動員令を下せと命令し同時に學良に飽く迄熱河を守れと命令した

航空隊に出動命令

【天津二十日發】學良は熱河問題を極度に重大視し昨朝裝甲車隊、航空隊に出動命令を發した、航空隊は二十二機の外組立中の新購入機二十機在りと稱して居るが實際使用し得るは十二機にすぎない

空中戰か
外人側神經を尖らす

【天津二十一日發】熱河問題は目下小康狀態にあるが正面衝突となるは明かで天津北平の我駐屯軍では事件の推移を重視して居る今後日支空中戰が展開さるゝに至らば我軍は學良の飛行隊の本據を衝くべきは當然なので然る時は熱河問題は一轉し天津に飛火すべく北支の形勢愈々騷然たるものあり外人側も第二の上海事件の發生を見るに非ずやと神經を尖らせて居る

天津附近に地雷火分送

【天津二十日發】某所入電に依れば王樹常は昨日地雷火二百を天津を中心とする主要驛に分送したと右は日本軍の攻勢に出る場合を考慮し準備したものと見られて居る

共力を謝絶
學良と山東

【天津二十日發】北進の機を狙ひつゝある山東の韓復榘は熱河問題重大化を機とし昨日學良に對し「熱河は熱河を死守されたい、そのため關內が軍の出拂つた後は山東軍が進出する用意がある」と電報し來つたが、これに對し學良は「熱河出兵を行ふも餘力ある故北進は避けられたい」と返電した

本社懸賞入選論文

滿蒙維新の大業完成に對する吾人の希望 (5)

齊家即ち統治の方針

一

善政を施きたい。善政は當然公平無私なる政治を本質とするものである。政治は單り公平無私なるのみならず、其の間差別を樹てざるを要す。卽ち萬民に對し無差別であることで滿蒙何れの地域に於ても、等しく業に服することを得るやうにすべきである。彼の大正四年に成立した條約上の商租權を完全に實施し得ることゝしたい否單に商租權を得るのみでなく、廣く滿蒙の何れの天地に於ても、居住、通商の自由は固より土地の所有權をも完全に之を獲得し得ることゝし、農業に、工業に、產業の各般に亘り、完全に、自由に之を爲し得るやうに、基本的方策を樹立して貰ひたい。蓋し土地の所有權を得ることは、業務の根底を確實ならしむるものにして、軈て滿蒙開發を眞實ならしむる所以である。又滿蒙の何れの天地に於ても完全に之を得ることゝしたい。從來の如く附屬地外一歩も出づることを得ざるが如き制度なり方針を依然採用するに於ては、新國家は何等の意義を爲さぬ。左樣な事であれば滿蒙は再び昭和六年九月十八日以前の狀態に立ち歸るより外はない。

二

政治の機關を新に定むることが必要である。而して既に一應は移がなつた。けれども吾人は機關の種類、組織等に付いては餘り多くの關心を持たない。蓋し機關、制度の如きは實は末の問題であつて其の運用は人に在るからである。人の問題、此の問題は實に重大なる關係を持つものと深く考へられる。人事は何時の世にあつても情實の關係に左右せらるゝ。人が人事を取扱ふ以上、情に依つて左右せらるゝことは已むを得ざることゝ思ふ。けれども出來得ることならば特に滿蒙維新の大業を完成する際に於ては、必ず心を此處に致し、情實に依らず、因緣に囚はれず、廣く人材を天下に求めて公明正大に、眞に有爲の人物を以て其の局に當らしむべきであつて、假りにも之を私することは排すべきである。既に政治に其の人を得たならば、次に其の人は速かに民族心理の歸趨を明察することである。民族の心理を明察せざる政治は、砂上の樓閣に等しい。政治は民之に心服し、之が完全に行はれて初めて實效のあることは申す迄もない。實效のない政治は死物である机上の空論に等しい。民の心を以て政治の眞髓とすべきである。それには民族心理の歸趨を明察すべきである。民の心卽ち政治の心、政治の心卽ち民の心であつて欲しい民の聲が賑はつてこそ國家の繁榮は期せられるべきである。

三

國の文化を進むることゝ、それは政治の要諦である。けれども文化は一日にしてなるものに非ず。文化は民と共に進むものである。例へば立法機關を設け文明的な而して立憲的な、立法を爲すとも、制法者にして、慣習や制度などを無視するに於ては、其の法律は如何に學理的で、如何に立派なものであつても、それは到底實效的ではない。法律に關する思想などゝ云ふものは長年月を經過するに非ざれば決して變更することが出來ないもので、結局風俗や習慣の變化選擧となして成功した史實は味はふべきである。卽ち政治は民度に伴ふものであるから、爲政者は夢にも、新規を衒はず、功を急がず、民心の程度を察したる上制法すべきである。如何に爲政者の好意的意思に出でたる制法も、民心の滿足を得ざるに於ては、惡法に等しい。惡法であつても自己が作成したるものであつたらば善法よりも滿足するのが人の情であることを考へなければならぬ。故に一國政治の局に當るものは、慣習や制度は出來得る限り之を採用し保存することを念とすべきである。けれども單に之を尊重し、保存するのみではいかぬ。更に之を改善發達せしめ以て民心の滿足を得るやうにしなければならぬ。そこに爲政者の苦心があり、努力の效力あるものと考へられる。例へば露國が中央亞細亞に侵入するや、土着人の地方制度を破壞することなく反つて之を擁護して行政の單位となし、又自治體の首腦者は團體の

四

今日の政治は輿論政治である。國民の滿足する政治は輿論政治に依つてのみ得らるゝものである。蓋し自己の要求は自己のみがよく之を知る。他人の到底窺知し得ざるものであるからだ。自治主義に依る政治、自主的政治を最良とする所以のもの實に爰に在る。されば新國家に於ても自治主義に依り自主的政治を施行することを希望する。政治の妙諦は人民の福祉增進に在るを以て行政は人民の意思を尊重すべきである。自主的政治の完全なる實施を期待するには先づ以て人民に政治的訓練を爲さしむることを必要とする。それには先づ地方に自治を施行し之に指導員を入れて訓練を爲すべきである。現に建國の宣言にも地方自治を勵行し、廣く人材を收めて賢俊を登用しとあるは正に然るべきである。地方自治機關は選擧に依る委員と政府又は地方行政機關に於て選任する任命委員とを以て組織するものとす。任命委員は自治行政に對し豐富なる經驗と知識手腕とを有する有爲の人物を配すべきである。中央の機關は常に全國的にして實際的民意を總合し得る委員會等を設くることを必要と考へる。而して是等の委員は必ず日滿人より組織するものとす。中央、地方兩機關の組織、職務權限等は立憲文明國に範を採り、之に滿蒙の民度を參酌して適宜之を定め漸進主義を採るべきである。

石本事件と湯の態度
解決まで嚴重に監視

【奉天二十一日發】張學良は約二個旅を既に熱河省に配置したが日本軍と正面衝突の意志なく單に熱河を脅威して湯玉麟を牽制する手段に過ぎず湯玉麟としては學良並に滿洲國との間に挾まれ如何にしてこの難局を切拔く可きかと迷つてゐるが一方日本側としても石本事件が圓滿解決を見んとする際更に積極的に出る意志なく今後の湯玉麟の態度を嚴重に監視することゝなつた

學良北平に軍事會議を召集
河北の防備を協議す

【天津二十一日發】東北軍の移動地點は玉田、遷化、密雲で湯玉麟の態度牽制に努めてゐるが張學良は二十五日頃更に北平に軍事會議を開き河北の防備區域を協議することゝなつた尙熱河問題に對し萬一關東軍と學良軍が衝突する事あらば北支駐屯軍は關東軍と連絡を保ち或種の行動に出づるやも測られずと觀らる

調査團への妨害
◇…外交部某要人談

【南京二十一日發】國民政府外交部某要人は左の如く語る

日本の進擊計畫は既に久しい事だ今回石本事件を理由に此の擧に出たのは調査團をして報告書作成に着手せしめず聯盟をして益々困惑せしめんとするためだ併し日本頑強なりと雖天下の耳目を蔽ふ能はず熱河は學良に命じて積極的に防禦抵抗する事になつた

熱河軍に射擊さる
我軍の偵察機

【東京二十一日發】奉天二十日發陸軍省着電によれば十八日午後北票朝陽方面の情況偵察に赴いた我飛行機は朝陽郊外に於て熱河軍より射擊を受けたので空中よりこれに應戰したが我に損害なし

北支狀勢
變動は免れず

【東京二十一日發】張學良軍の熱河方面への集結は熱河省の混亂に乘じ同省の乘取りを策せるものなることが俄然暴露されたが張が滿洲國の領土たる熱河省に對し露骨に侵略の魔手をのばすことゝならば滿洲國は勿論その治安維持の責任ある帝國としてはもはや斷じて默過出來ず我各關係當局に於ては學良並に學良軍の今後の態度に充分の注意を拂ひ居り學良にして飽くまでこの企圖の實現を固執するならば北支の狀勢に一大變動は免れぬと見らるゝに至つた

滿鐵總裁の後任は政府で目下詮衡中
增資問題は急ぐ必要は無し
門司にて 八田副總裁語る

【門司特電二十二日發】八田滿鐵副總裁をうすりい丸に訪ふと忙しさうにせつせと澤山な手紙を書いてゐる

今朝から上陸しないかと多數押かけての勸誘をうけたが暑いのでネ、それに東京にゐた

四十日間 總裁、副總裁、部長十河理事の仕事の三人分を一人でやつてのける忙がしさは全く戰場にあるやうで、日曜の休みもなければ一日も家族とゆつくり食事したこともない、朝は未明から來客が押かけるのでネせめて船に乘つてゐる間なりと悠くりしたいし、今日は上陸の代りに手紙で濟まさうとしてゐたところだ、石炭問題のため歸任が一週間延びた、送炭數量は內地八十萬噸撫順炭二十萬噸といふことに協定は出來たが筑豐の中小炭坑は助かつたとて互助會から禮をいはれ、又大手筋も思つたよりは犧牲を輕くしたと禮を述べられた、僕がエライ頑張つたといはれるがわれわれは

單に滿鐵 だけではなく滿洲の產業といふ立場があるので頑張るのも已むを得ぬ、それに今日不況裡の各種工場殊に海外輸出を生命としてゐる大阪中心の工場は撫順炭のお蔭で辛うじて馬の背をわたるやうな經營をつゞけてゐる、若しかれ等が少しでも單價があがつたらそれこそばた〳〵閉鎖窒息の憂目をみるに至りわが國海外貿易に大きな打擊を與へる、斯うした大勢も考へねばならぬよ、十河君とは神戸で會つてよく打合せたが數量の協定は出來ても今後の重大問題は石炭の

販賣協定 を如何にするかだ尙日滿石炭原價統一といふことはなか〳〵容易じやない、後任總裁問題かネ中止ぢやない引續き政府で詮衡中だ、增資問題は急ぐ必要はない、職制改正は新聞には色々と出てゐるがなんとかせねばと考へてはゐるが未だ具體化してはゐない、又九月に上京するよ

リ卿の病氣で報告書完成遲延か

【北平二十一日發】調査團は歸平早々本日よりアルドロバンディ伯を委員長代理として報告書の根幹となるべき日本政府の意向を筆記した原稿整理に着手した、最終報告書の完成は八月二十日の豫定であつたがリットン卿病氣のため八月一杯はかゝるらしい尙日本政府の確固不動の對滿方針をはつきりと聞かされた委員連は日支雙方の主張に甚だしい懸隔あるため結論の發見に全く惱んでゐる樣である

ヤ博士新京へ
間島發旅機で

【間島特電二十一日發】國際聯盟調査團專門委員ヤング博士は二十一日午後七時四十分天圖鐵道で來龍總領事館に入つた、二日間滯在して朝鮮人生活狀態を調査し旅客機で新京に向ふ豫定

リ卿の病狀
代理はア伯

【北平二十一日發】暑氣と衰弱のため獨逸病院に入院中のリットン卿の容態は左程心配する程度のものではないがこゝ一週間位は絕對安靜を要する、尙アルファベットの順によりイタリーのアルドロバンディ伯が委員長代理をすることゝなつた、報告書起草期日切迫のためリットン卿病氣中事務所の一部をドイツ病院又は北戴河に移すか否かにつき目下委員間に考慮中である

勅選二名缺員

【東京二十一日發】貴族院議員勅選議員は故柄內大將の補缺一名のところ廿日志水小一郞氏の死去のため二名の缺員を生ずるに至つた

日滿經濟統制案を先づ資源局で研究
きのふ閣議にて決定

【東京廿二日發】永井拓相は廿二日の閣議で日滿經濟統制委員會設立を提唱し、高橋、荒木、中島各相より意見出で結局荒木陸相の主張する日滿植民地間經濟統制は先づ資源局で之が爲し得るや否やを研究した上具體案決定したいとの意見に一致した然るに資源局は從來の經費職員に不足することあるため拓務、陸軍は折衝の上何れかの方法を樹てることになつた

日滿經濟統制 首相に建言
近く永井拓相より

【東京二十一日發】內地と各植民地との全般的經濟統制の確立は過般の撫順炭問題に徵しても當面の急務なりとし永井拓相は近く首相に對し將來日滿並に各植民地間に當然紛議を釀す可き米、石炭、木材、鹽、銑鐵、肥料等各種產業の完全なる經濟統制を期するため農林、商工、大藏、外務、拓務の關係五大臣會議を招集之が根本方針決定更に具體的實行方法は各關係者を網羅し常設委員會を內閣直屬として設置するの要ある旨を建言することゝなつたが右拓相の方針は首相初め各閣僚及び宇垣朝鮮總督も大體同意してゐるので早晚實現するものと見られてゐる

滿蒙資源調査員
商工省から來月派遣

【東京二十二日發】商工省は滿蒙の經濟的開發に關しては內地產業關係を十分考究する要ありとして曩の臨時議會にこれが經濟的資源調査費三萬二千圓上程承認を得たので八月初旬商工省より勝部統計課長菱沼事務官、岸、平野兩技師を滿蒙に派遣、工業原料の需給關係、內地工業と滿蒙工業の連絡統制に關する基礎調査、輸出品の販路等に關し徹底的調査を爲さしめ殊に製鹽業組織については適確に

四頭政治統一案 修正審議
廿二日四省次官會議

【東京二十一日發】四頭政治統一案に關し午後三時より首相官邸に陸、外、拓、大藏四省次官會議を開いたが大體に於て陸軍の修正、外務の主張を容れて立案作成し二十二日更に四省次官會議を開き最後の審議を遂げた後關係大臣會議に附議した上閣議に上程正式決定をなす事となつた

時局匡救策

【東京二十一日發】農村疲弊中小商工業者金融難滿洲上海事件の後始末等國を擧ての重大問題山積折柄貴族院研究會では二十一日午前十一時事務所で協議委員會を開いた結果政務審査部內に時局匡救に關する一大特別委員會を設置し農村救濟、中小商工業者金融問題並に滿洲上海問題後始末庶民金融等の部門に分け常務員協議員審査部等から有力者五十餘名を擧げ委員と選定は政務審査部に一任と決定し二十三日午前十時初會議を開き委員會名並に調査方針を決定する事とし正午散會した

菊池代議士
國研正式入黨

【東京二十一日發】過日民政黨を脫黨した青森縣選出代議士菊池良一氏は二十一日正式に國策研究俱樂部に入黨した

運賃五割引

來る廿五日から奉天醫大で開催される滿鐵學務課、滿洲文化協會共同主催の夏期大學出席者には東安線を除き滿洲國內各鐵道は全部運賃を五割引することゝなつた

關係閣僚が滿蒙問題協議

【東京廿二日發】內田外相、荒木陸相、岡田海相、永井拓相は廿二日閣議散會後首相官邸に居殘り熱河方面の情勢に伴ふ對策、日滿經濟統制並に滿洲四頭政治統一等の重要問題につき種々意見の交換を行つた

閣議は廿六日

【東京二十一日發】滿洲四頭政治統一問題に關し去る十五日閣議散會後首相官邸に於て關係各大臣居殘り協議の結果大體根本方針を決定したが小磯陸軍次官は二十一日午前十一時永井拓相と會見して意見交換の結果大體一致を見陸軍側は取急ぎ其實現を期待して居るが政府は二十六日の定例閣議に愈々滿洲四頭政治統一案を上程審議する模樣である

總罷免の普內閣
手の下し樣なし

【ベルリン二十一日發】空前のクーデターにより總罷免されたプロシヤ內閣々員は聯邦政府の措置は憲法違反なりとし聲明書を發し結束して抗爭的態度を採つてゐるが實力行使の前には手の下しやうなく法相シュミット、藏相クレベル文相グリムメ、農相シュタイゲル商相シュライベル氏等は辭職の止むなきに至つた

ダラー除外問題

【ワシントン二十日發】アメリカ船舶院は一部外國汽船會社が或種の提携協定或は諒解を結び日本支那海峽植民地ボムベイ運賃同盟よりダラー汽船を除外したか否かを決するため今回審査を開始した、この審査に對してはPO汽船日本郵船大阪商船及びダラー汽船が參考人として指名されてゐると

黑龍江省窮民に救濟金

滿洲王道政治の具現として、つとに奉天、吉林兩省は省公署より各地方民に多額の救濟金を配布し救民の實を擧げてゐるが、黑龍江省は事變後も打つゞく兵變により極度に疲弊し、殊に呼海線沿線の被害は目もあてられぬ有樣で緊急救濟の必要を認め第三十六次國務院會議は黑龍江省の窮民救濟金として五十萬元を支給することに決定し二十一日省公署に現金の送附を完了した【新京電話】

關東軍顧問
橋本博士に依囑

【東京二十二日發】既報の外關東軍農業部顧問として京大敎授農學博士橋本傳左衛門氏に依囑決定、氏は不日赴任の筈

栗原正氏

【東京二十一日發】外務省大臣官房文書課長栗原正氏は要務を帶び二十一日午後一時東京驛發滿洲に向け出發した

社説　調査團報告書と支那の決議

國際聯盟調査團は、日支兩國政府の意向を聞き調べた結果、兩者の間到底調和の途なきを知り、其報告書には單に事實及び双方の意見を併記するに止め、何等の結論を與ふる所なかるべしと傳へられる。蓋し日支双方の承諾しさうな明案を發見し得ないといふことを意味する。但しこれには委員會の意見が參考として附記さることもあるべく、其の意見として、或は、別に國際會議を開いて善後法を講ずべしとか、國際聯盟內に滿洲國監視委員會を設けて、暫時之れを靜觀すべし等の意見が附記せらるゝならんとも傳へられる。果して何うなるかは固より不明であるが、南京政府は既に此事を問題にして、或る種の決議を爲したとも傳へられる。

◇

別に國際會議を開いて善後法を講ぜんとする提案は、恐らく「九國條約第七條締約國は、其何れかの一國が、本條約の規定の適用問題を包含し、且右適用問題の討議を爲すを望ましと認むる事態發生したるときは、何時にても關係締約國間に、充分にして且隔意なき交涉を爲す可きことを約定す」といふ條文に據るものであらう。果して然らば、問題は既に九國條約關係者の手に移つたものといふ可く、若し然りとせば、此場合、國際聯盟としては如何なる結末を附くべきや。元來國際聯盟が斯かる問題を受理したのが最初から無理であつたし、既に引受けた上は、去年十二月十日の理事會限りで打切るのが賢明であつた。其の上總會まで開くに至つて、更に一層の無理を重ねたのである。而して今日となつては、其の跡始末にも窮するに至つたのである。加之、小國側が、國際聯盟の面目問題たなどで騷ぎ立てるので、益々窮地に陷り、且つ益々面目を潰すに至つたのである。

◇

そは兎も角、支那側では、此の國際會議の主催國が、若しアメリカだつたならば、無條件に贊成すると云つてゐる。其の理由は不可解であるが、若し此問題が米國主催の下に國際會議の手に移らんか、其の結果支那は國際會議を見捨つることになる。夫れも亦可なりとして、さて支那は今後國際聯盟との關係を如何うする積りなるか。國際聯盟の立場を如何樣に保持せしめんとする積りなのか。吾人には實に不可解である。支那は又此會議の主催者が、國際聯盟であるならばとして、其場合の事を考へる。其意味は、或は米國以外の九國條約加盟國を主催者とするこことを意味するかも知れない。又は聯盟も九國條約も離れた特別の支那關係列國會議の意味かも知れない。後者ならば、此場合にロシア、ドイツ等支那に關係ある列國も參加させるといふ支那の意向は意味のないことではない。

◇

併しながら斯かる提案は、日本側から見れば、全然無用である。何となれば日本は滿洲に關する限りは、問題は既に決定したものと見てゐる。滿洲に關係する日支永久の和平は、滿洲國獨立といふ事實を、列國が事實通りに認めることによりて其目的を達し得る。その他は假令如何なる方法でも、すべて自然の動向に反するものであつて、其結果却つて永久の和平を害するものと考へる。故に日本は自ら率先して滿洲國を承認し、列國も之れに倣はんことを欲する。此際列國會議の如きは、全然無用である。今までの國際聯盟の行動ですら、東洋の擾亂を永引かせるに役立つだけで、永久和平などには少しの效能もなかつた。此上更に列國會議などは全然有害無益である。吾人は斯く確信する。

◇

國際聯盟調査團中には、聯盟內部に滿洲監視の委員會を設け滿洲國が果して國家として正當な發達を遂げるや否やを見屆けんとの說もあるやに傳へられる。支那政府は之れを以て支那の主權、行政權の獨立性を侵害するものとして反對に決定したやうである。之れは一應尤もである。

國際聯盟が之れを實行せんとするならば聯盟が、自ら聯盟の規約を破るものであるとして、日本も支那と共に反對すべきである。而して此案に對して最も猛烈に反對すべきは滿洲國であらねばならぬ。滿洲國は聯盟に關係がないから有力な反對方法はないが、それによりて何等の拘束を受く可きものでないことを嚴重に聲明する必要がある。

◇

更に支那政府は、日本が滿洲國を承認する場合、之れを以て飽くまでも九國條約違背として運動するとか、聯盟規約第十二條、第十三條、第十六條の適用を主張し、滿洲擾亂に全力を盡すとか決議した模樣であるが、此の他力主義も擾亂主義も、今更効能なきは云ふまでもない。又支那政府は、日本が滿洲國を承認しなかつたなら、日支直接交涉により滿洲解決を圖りたいと稱する由なるが、日本が承認することは確實であるから之れは問題でない。而して承認すると否とに拘らず、滿洲問題の解決につきては、日本には最早や南京政府と交涉すべき何物も有たない。日本の交涉對手は獨り滿洲國あるのみ。支那の交涉對手も日本に非ずして、滿洲國である。最早日支直接交涉の必要はない。只日支直接交涉の必要のあるのは、滿洲以外の支那本土に關する問題あるのみである。これは一應尤もである。

滿洲國財政部　彩票制を實施
新京に彩票局を設置　九月一日施行

滿洲國財政部に於ては今回いよいよ彩票制を取ることに決定し大體九月一日より施行することになつたそれによると新京に彩票局を設置し全國樞要地に代賣所を設け每月彩票の代賣を行ひ一票一圓としこの總賣上高の五割を彩金とし抽籤により各當選者に賣上總額に對する歩合を以て還附し殘部中一割五分は政府に納入してこれを維持費に充て殘り三割五分を農村救濟金とし以て王道主義の顯現に資するさ【新京電話】

協和會の發會式
愈よ來る廿五日擧行

過般來滿洲國承認促進運動さ、日本訪問遊說に活躍を續けつゝある滿洲國協和會は民族協和により建國の基礎を固め建國精神の作興並の進展に資する主旨の下に最近正式設立を許可されたが、いよいよ來る二十五日午後二時より新京の國務院において發會式を擧行することになつた、式の次第左の如し

▲式次第　一同着席、開會の辭、國旗揭揚、一同敬禮、設立委員會經過報告、宣言、綱領、會章役員任命、訓諭、名譽總裁論詞名譽顧問訓辭、國務總理祝詞、理事長挨拶、來賓祝辭、國旗降下、一同敬禮、滿洲國及滿洲國協和會萬歲三唱、閉會の辭、一同退出

▲饗宴　時刻午後四時開始、場所ヤマトホテル（新京）

東亞勸業と大連農事との合併說はまだ意見の境を出でず何ら議に上つてゐないさ

化學會支部　發會式

工業化學全滿洲支部發會式は二十二日入港ばいかる丸の來連者を最後に全國の滿洲資源開發研究に從事する斯界の權威者三十餘名を集め滿洲在住の工業化學會員二百名列席、同日午後一時半より市內敷島町基督教青年館大講堂において開催、劈頭滿洲支部長栗原鑑司氏より

に當支部が設置さるゝに至つたのは誠に御同慶に堪へない、滿洲の建設時に際し當支部設置は滿蒙の資源開發の遅れてゐる今日甚だ有意義なるものといふべきである、滿洲には特異性を有する原料を豐富に有し之が資源開發には新開發法の創造を要望されるを以て我々滿洲支部の責務は益々重大なるを感じ各員の奮奮を望む次第である

さ挨拶し、次いで工業化學會長社司市太郞氏（代讀）關東、九州等各支部長、山岡關東廳官（代讀）湯淺滿洲技術協會長等よりの祝辭があり、終つて各地よりの祝電を披露し滿蒙資源開發の發動機關たる工業化學會滿洲支部の發會式を終り小憩、午後二時より講演會に入つた

產金買上會社追加

【東京二十二日發】大藏省は二十二日左の如く產金買上會社を追加指定した

三井鑛山株式會社、古河鑛業株式會社、住友別子鑛山株式會社、藤田鑛業株式會社

滿洲國の關稅が論議中心となる
內鮮滿荷物連絡會議

去る十四日から十六日まで別府で行はれた第五回內鮮滿荷物連絡事務打合せ會議は順調に議事進行を見たが、特に今回の會議では滿洲國における關稅問題が議題の中心となり、また問題の重要なものも殆ど鐵道省對滿鐵の問題で省線對朝鮮鐵道局の問題は單なる事務的なものに過ぎなかつた、なほ同會議に出した滿鐵代表鐵道部驛運課員小出廣藏氏は語る

會議には約八十名出席し滿鐵からは八名出席した、何分現場の實際事務の打合せが主であるから規約改正などには觸れなかつた、滿洲國の稅關問題は皆が心配してゐることで色々な質問が現はれ、また「稅關のゴタゴタ以來通關が手間取つて困る」との質問が出たが自分は何分接收當時支那人海關員で離める者が現はれ人手不足であつたためで最近人手を揃へて馴れても來たから以前に增して順調に運ぶさ答へておいた、なほ護照の問題も出たがもう滿洲國の護照で大丈夫だと答へておいた、その他滿洲の輸送經路の變化等についても相當つき込んだ質問があつたなほ既定の如く今年八月一日から日滿連絡手小荷物の代金引換取扱は二千圓までは取扱ふことゝなつたが今後の實績如何で更に金額を增しても好いさいふことに協定して來た

日滿兩國間の產業統制が必要
沖島、矢野兩代議士の意見

二十二日入港のほんこん丸で來連した樺太日々新聞社長代議士沖島鎌三、代議士矢野晋也の兩氏は來々船中で語る

今度は特に新事業計畫があつて來たのでなく全く遊びだ、內地の輿論は滿洲國承認に傾き無產黨に至る迄贊成だから出來るだけ速かに進むやうに努力しなければならぬ、農村問題も農村救濟案と次の臨時議會に提出の低利資金融通とに非常な期待をかけてゐるが、臨時議會も八月召集はむづかしく九月となららうし又充分之に期待することも出來まいと思ふ、全く困つた問題だ移民もその方法未決定であるが、集團移民で機械農業でなければならぬし內地農村ではこれに多大の期待をかけてゐるから之に背かぬやうな途を講ずるを要する、又農業も米、養蠶の如き內地產業を壓迫するものでなく統制を行ふ上から石油、綿、羊毛等に力を入れて行くべきであるなほ滿鐵總裁は八田氏の昇格に呼聲が高いし且つ之が實現すれば副總裁は社內より出るさの說は相當有力筋よりいはれてゐる【寫眞右沖島氏左矢野氏】

會議所新會員　百十三名

大連商議會員擴張のための新等級增加、最近會費引下に伴ふ定款一部改正は去月十四日の役員會で正式に決定直に關東廳に認可申請中であつたが本月八日附を以て認可となり爾來新會員の入會に就いて

拓殖講習所　入所者相つぐ

拓務省及び長野縣の後援と補助により去る六日來滿、旅順郊外三澗堡大陸拓殖講習所に於て農業の實習と精神訓練を受けつゝある長野縣出身の青年三十名は引續き健在にて隨分多き水田十二町歩の除草施肥等に汗黑になつて働いてゐるが今回東本願寺でも豫算十五萬圓を計上、日本全國同宗の農村から選抜せる滿蒙移民を計畫、第一班五十名は十日神戶發來旅、これ亦三澗堡の大陸拓殖講習所に入り實習に當るさ

密輸監視所　州境に設置す

關東廳保安課では最近密輸取締に懸命となつてゐるが最も監督の眼の屆かざる州境附近の警戒嚴重を期すべく今回貔子窩市街內の淸水河、流河の三個所に監視所を設け監視員宿舍を新設する事に決した【新京電話】

全滿海關長會議
山海關新關設置決定

滿洲國內の海關統制を圖るため第一回全滿稅關長會議は二十日、二十一日の兩日に亙り財政部會議室に開催された

孫財政部次長、星野總務司長、源田稅務司長、田中理財司長、永井關稅課長、星子總務課長、阪谷總務司長、大橋外交部次長大連福本徵稅處長、龍井村村宮本海關長、琿春內田海關長、濱江加藤顧問、安東松原海關長、川崎顧問、營口江原海關長、小澤顧問、陶賴昭各海關長

顧問より海關接收後の經過報告をなし今後の徵稅方針につき各自の意見を徵しまた海關の用語改正、外債擔保部分の保管方法、海關員の待遇方法其他事務事項に關し詳密協議を行ひなほ本會議の重要協議事項として國境樞要地たる山海關に新に滿洲國關稅徵收處を開設する事に意見の一致を見たので急速的に財政部に於て諸般の準備を進め近く同處にて徵稅を開始する事に決した【新京電話】

大連輸入組合さも聯絡をとり極力勸誘中のところ二十一日大連輸入組合より百五名の一括申込に次いで六名の追加申込あり尙今後も勸誘を續け大連輸入組合員のみにても百七十餘名の申込ある見込にて直接會議所に申込める二名を加へ二十一日迄の總申込數は百十三名に達した、而して新入會員を等別に見れば八等二十一名、十等…十一等十七名、十二等…なつてゐるが、廿…これら新入會員は…めることゝなつて…所の會員總數は…譯である

米の棒高飛豫選
オリムピックの精華(8)

【ニューヨーク發】六月十八日ボストンにて行はれたアメリカオリムピック棒高跳豫選にエール大學のケース・ブラウン君十三呎十吋の新記錄を作つて優勝したが此の記錄は前回のオリムピックでサビン・カールが作つた記錄を一吋破つたものである

鮮農救濟の資金融通
東亞勸業も減率

鮮農救濟のため總督府ではさきに在滿鮮農救濟資金を醵出することゝなり東亞勸業に協力を求め、七三の割合で出資することに決し、しかるに春耕期に入り資金を要すること急なものがあつたので東亞勸業は滿鐵より三十萬圓を借取敢ず貸與したが、朝鮮總督府最初の負擔豫定額の醵出は困難なり現在の形勢では約半分に減ぜんさする意向である、もし總督府が減額すれば東亞勸業も當分の比率に應じ減額し得るわけで滿洲側の負擔も結局半分さならう

勸業農事合併　意見に過ぎず

さきに醵出した鮮農救濟資金の割當變更および治安關係による經營の收支の一時的不足を補ふため資金調達のため來連中の東亞勸業社長は二十二日夜行にて赴任したが所要完了せぬので近く再び來連する、なほ問題を起した

早大對滿倶第一回戰
5—4　滿倶惜敗
補回戰も甲斐なし

早大第二軍對滿倶の第一回戰は二十一日午後四時二十分より滿倶球場に於て木下（球審）津田、武井（壘審）三氏審判の下に早大先攻山崎滿鐵總務部次長始球式後開始劈頭早大四點を舉げて優勢と見えたが滿倶七、九兩回の好機を攫んで同點となり補回戰に入りしも十回早大一點を擧げ滿倶追擊の效なく五對四の接戰で惜敗した閉戰六時十五分【寫眞は始球式】

早	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
滿	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	4

◇一回　早大竹谷三壘強襲二壘打を放つて出で續く小島の遊擊右を拔く單打に一舉本壘を衝き捕手落球に危くも生還し小島は中堅より球の本投される間に二進、太田左中間三壘打を放つて小島を還へし中島の三遊間單打に太田もまた生還伊東三振大月中飛後中島投手牽制球に一、二間に挾まれたが一壘よりの送球を二壘手入つた遊擊後方に彈いて中島生き更に三進西田の三補失に中島還へり西田二盜窪田三振に早大の攻擊漸く終り早くも四點を舉げる▲滿倶　永澤右飛小池右中間三壘打を放つたが濱崎の左飛に早くスタートして併殺を喫す

◇二回　早大（滿倶和田退さ橋爪左翼に入る）大下遊匍竹谷また右線寄りの三壘打し小島三振の後竹谷離壘して刺さる▲滿倶片岡四球に出で櫻井の三匍に二壘封殺橋爪右飛高須三振

◇三回　早大太田三振中島三壘ベース上を拔く二壘打して出で伊東の二匍に三進し大月打者の時敢然ホームスチールを試みてならず▲滿倶　梅本二匍柴原右飛後永澤三壘背後のテキサスに出たが小池三匍

◇四回　早大大月遊匍西田右飛窪田四球大下中飛▲滿倶　濱崎捕邪飛片岡三匍櫻井三振

◇五回　早大竹谷、小島共に三振太田遊飛▲滿倶　橋爪投匍高須三飛梅本右飛柴原三振

◇六回　早大中島右飛伊東捕邪飛…

大月中飛▲滿倶（早大伊東退き熊谷左翼に入る）永澤遊匍小池一飛濱崎三振

◇七回　早大西田三振窪田遊匍後大下遊擊背後にテキサスしたが竹谷中飛▲滿倶　片岡二越單打して出で櫻井三飛橋爪の遊匍に片岡二壘封殺後高須右中間三壘打して梅本の選へし續く梅本の二前不規則バント單打さなつて高須生還柴原一匍に終つたが滿倶よく追擊して二點を擧げる

◇八回　早大小島右飛太田投匍ゴロ中島三振▲滿倶　永澤左飛小池右飛濱崎左飛

◇九回　早大熊谷左飛大月三飛西田三振▲滿倶　片岡二匍で一死後櫻井四球を選んで出で橋爪は中堅の眞正面を衝き續く高須初球高目のストレートを叩けば左翼頭上を拔く三壘打となり梅本打者の時投手暴投に高須還へり滿倶幸運の一點を拾つて同點となり觀衆熱狂す、梅本三振に遂に補回戰に入る

◇十回　早大窪田左越二壘打して出で大下2—3後四球を選び無死走者二、一壘に據る竹谷打者の時窪田離壘し過ぎて捕手牽制球に刺されたが竹谷も四球を選んで出で小島の左飛に大下三進續く太田ストレートを叩いて中前單打し大下を還へし竹谷二進中島左飛早大二死後貴重な一點を收む▲滿倶　早大の後を受けトップは九番より柴原先づ一壘を強襲して出で永澤型の如く投前バントすれば柴原スタート惡く二壘に封殺され小池三振濱崎も三四回頃より漸く肩も甦ひ四回以後…

（早大）	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
計	37	5	9	0	1	9	3	30	12	0

▲三壘打—高須2小池竹谷太田　▲二壘打—竹谷中島窪田　▲併殺—早大1（伊東—窪田）　▲暴投—大下1　▲試合時間—一時間五十五分

戰ひを終へて

…

人事

▲酒井清兵衞氏（青島理局滿鐵代表）新任披露の爲め二十二日各方面に挨拶
▲白井喜一氏（滿鐵…）同上
▲石井大連警察署長　二十一日から自宅…

關東廳辭令（二十日）

任關東廳警部補…　依願免本官…　任關東廳遞信書記…　關東廳高等法院檢察官…

大觀小觀

…

市況（廿二日）

株式

內地株軟弱　五品強保合

錢鈔

當市強調

商品

綿糸鬆らず　麻袋保合

奧地市況

市場電報　神戶特產

大阪期米　神戶期米　東京期米　橫濱生糸

家庭欄

滿洲の娘

▼…滿洲には未婚の男性が多い、それと同樣に未婚の女性も多い、然るに未婚の男性が結婚する場合、多くは郷里——內地育ちの女性を求めてゐる……嫁をもらひに歸つて來る……これは婚期にある青年達が或ひはその青年達の父兄がしばしば用ゐる言葉である

▼…滿洲には未婚の女性が卽ち滿洲育ちの娘さんが澤山ゐる、それだのに何故青年達は滿洲育ちの娘さんと結婚しないだらう、その理由は——曰く、滿洲育ちは情操に缺けてゐる、曰く、滿洲育ちは華美で家庭の主婦としては資格に缺陷がある、更に曰く、嫁の里が近くにあると萬事にうるさい……しかしこれはみんな求婚青年達やその父兄の認識不足ではなからうか

▼…何故か、滿洲育ちの娘さんは何れも風土に適した强健な體質を持つてをり、又性格が朗らかで相當教養を持つてゐるとに氣附かないのであらうか、滿蒙に志を有する青年達の半身は滿蒙を知り、滿蒙に適した體質を持つ女性でなければならない、日本育ちの嫁は望郷心が强い、滿蒙に骨を埋めやうとする青年達には不適當だ、滿洲育ちの娘には滿洲が故鄕だ、安らかに暮すことが出來る女性だ

▼…求婚青年達はもつとよく滿洲育ちの女性を見てやる必要がある

戰地の『つはもの』から(A)

可愛い坊ちゃん孃ちゃんへ

サツパリきかないおまじない 憎らしい北滿の兵匪

たびたび皆さんは慰問のお手紙や慰問の品物を滿洲で冬は厳しい寒さとたゝかひ、夏はやけるような暑さをしのいで國家のため、われ等のために働いてゐるわが日本の兵隊さん達にお送りになつたでせう、これはその慰問のお手紙や品物に對する兵隊さんのお禮の言葉であり、戰の庭のおたよりです

小さい皆樣!度々お手紙やお慰問品をお送り下さいまして本當に有難うございます。戰地ではお手紙や慰問品が何よりの樂しみです。

もう大連は夏でせう、呼海線にも夏が訪れました、見渡す限り青い〳〵麥や高粱や芥子の畑です、お日樣が草から出て草にはいります、一つの車に四、五頭の支那馬や牛が野でも川でも、ぐん〳〵と引つぱつて行きます。黃色い土塀の支那の家々に新しい滿洲國の旗が風にたなびいてゐる所は良い村です

村には大きな大きな犬がいくつもくもゐます、惡い支那の兵隊が行くと犬が吠へます。惡い兵隊や馬賊が馬に乘り鐵砲や槍やピストルや大砲をもつて町や村々を荒し廻ります。良民は可憐そうに家の寶物も食物も、ランプも机もみんな手あたり次第に奪ひ取られてしまひます。

惡い兵隊や馬賊に少しでも抵抗でもしようものならお家はやかれ、人は殺され、美しい姉さんや、妹さん達誰れでもかまはずつれていつたり、賣りとばしたり、惡い事のありたけをやります。五十軒も百軒もの村が一度に物すごく燒かれてゐる樣はとても〳〵まともに見られません。

その煙の中から泣きさけぶ赤子を着物につゝんで右に左に逃げ迷ふ支那のお母さん達を見る時、私共大和男子の血は正義のために燃え、力のあらん限りこらしめのために戰ひます、そのために尊い戰死をなされたりおけがをした兵隊さん達に對しては心の底から同情し感謝します。

そして私共もそれ等の人々に劣らない樣な働きをしようと一生懸命です。

つひ先頃まで暴れ廻つてをり、この頃では私ども日本軍に追ひたてられて、呼吸をきらして逃げまわつてゐる支那の兵隊さんは惡く亂暴なので世界中に評判になつた馬占山の手下です、馬賊の群です。皆んな小馬にまたがつて色々の鐵砲やピストルや槍をもつてゐます赤い旗、黃色い旗、青い旗と樣々の旗をかざして暴れ廻ります、馬賊の中には、變なお呪ひをして銃彈にあたつても決して死なないなどと馬鹿氣た、迷信を信じて、雨あられと撃ちだす日本軍の機關銃の的となつて將棋倒しにばたばたとやられるのなどあります。

つひ先頃興隆鎭と云ふ小さい驛の守備隊へ眞晝中攻めて來た五百騎許りの馬賊はとても勇敢で一挺の銃も持たず赤い槍だけをかざして獅子の樣に驅けて來ました、四五十名の守備兵は梟の樣に目をみ開いて糞沈着におちついてゐました敵を近くに引き寄せて皆殺しにする計略です。

敵と味方の距離は二百米になりました。石を投げてもあたる距離です「撃てッ!」

タタタタ……ッ機關銃の猛射です。タタタツ。タタタツ。タタタツ、タンタンタン輕機關銃と小銃の十字火です、バタバタッ四人五人、見る間に右に斃れ左につまづき悲鳴をあげ、血煙りを立てゝどつと斃れ乍らも百米突から六十米突、三十米突と猛進をして來ます薙倒されるものは六十、七十と數を增します、戰場は地獄の世界です。

うめくもの、泣くもの、どなるもの。小銃のひゞき、豆をいる機關銃のとゞろきです。落ちついた我守備隊長の號令に從ふ日本兵は「あはて方」を忘れて來たやうにおちつき拂つて射擊を續けました。

最う敵味方は近い所は二十米です敵の死骸は百四五十もころがつてゐます。芋の葉は赤に染み、芥子の花は無慘に踏みにぢられてゐます。

突擊の號令が守備隊長の喉から出やうとした其時敵の足並はすつかり亂れてゐました。大將がにげ、從卒がかぶりつく樣に後を追ひ、副官が傷ついて落馬をする、味方同志槍で突きあふやうにして總歩で逃げました。

後からは追風のやうにヒユーッヒユーッと日本軍の彈丸が追ひかけました。肩といはず、背といはず、お臀といはず彈丸は遠慮もなく逃げる敵を射ち抜きます。其度にドタンバタンと馬から、もんどりを打つて、ころげ落ちます徒歩で追ひかける日本兵と馬で逃げる敵とはもう千五六百もはなれてしまひました。

怪しげな、お呪ひは一寸も彼等を援けはしませんでした。それもその筈です。惡いことばかりしてゐる賊軍を擁ふ神樣は一人もいらつしやらないからです。

この時位沈着いてゐた日本の兵隊は世界中にないでせう、本當にたのもしい兵隊さんです、涙のこぼれるくらゐ有難い兵隊さんです(つゞく)

家庭顧問

十六歳にしてはやくも殆ど白髮頭の少年

【問】私は今年十六歳になります、恰度十一歳になりましたとき、白髮が一本、二本と生えて今ではほとんど白髮頭です、二度染めましたが直もとの通りになります、いろ〳〵內地から藥を取寄せましたが何んの効果もありません、人の話では頭の滋養分が足りないからだとのことです、本當でせうか、十六年間一度も頭痛をやんだことはありません、近視(十六度)と亂視(三十度)です、若しかしたら眼のためではないでせうか矢張り小學校の四年生から近視になりました(あけみ)

一般の强壯法に努めて紫外線に浴しなさい

辻慶太郎

【答】毛髮の色澤、其色素顆粒の發生に關し皮膚色同樣に二說あり、毛球の上皮より產生するか、將外方より來るか、外方より來るとせば結締織細胞を介して上皮細胞に入るか、血液より直達するや若しくは兩者併發するやは未定であります、故に毛球及結締織に病的變化ありたるときに色素發生の能力を害せらるゝから白毛となるのです、その證據は大病後に白毛が增したり扁頭痛患者に白毛が多いのは日常既知のことであります問者は强度の近視であり、眼を使ふ時は頭に答へるから遠因を爲して居る樣です、要するに毛球や結締織の力を增大せれば治らぬから一般の强壯法に努め紫外線の放射に浴する位より外仕方がありますまい、なか〳〵黑毛に變へるのは困難と思ひます

夏の船遊び

船に弱い人々は「斯んな心掛けを」

◆…夏の遊びは何といつても涼しい船遊びに越した事はありますまいが、惜しいかな船に弱い人は折角の船遊びの快味を滿喫する事はできますまい、最近本社主催で長山列島を周遊した場合などうねりが少々あつたために一寸顏色を失つた方も尠くありませんでしたがこの船よひも一寸した心懸けで割合に樂に過ごされるものです。

◆…人は緊張してゐる時は船によふ率も少いものですが、とにかく身體全部が健康狀態になければならないことは第一條件です、次に船に乘る場合は前夜睡眠を充分にとることです、睡眠不足の場合は强い人でもよひ易いのでこれだけはよく覺えておいて下さい、次に食物は乘船前尠くとも二時間ほど前に減くことです、餘り食べすぎてはいけません、甘い物は禁物です、甘いものは胃に落つきが惡く吐き氣を催しやすくなります、コーヒーやココアも同じです、胃の惡い人はよひ易いので常に胃を丈夫にしておく必要があります。

◆…船に乘りましたら先づ動搖の少いところ卽ち船體の中央に陣取り前後の動搖の烈しいところは絕對に避けることです、また高部よりゆれの少い低部がよいのですそしてムッとする樣な熱いところや、ペンキ臭いところは避け空氣の流通のよいところを選びます、吐き氣を催す樣な時は、バンドなどゆるやかにして、机によりかゝつて胸を壓迫しない樣にすることです、船のすぐ下の波を眺めると水の變りが早いためによく眩暈する事がありますからできるだけ遠景を眺める樣にします、この樣な事を心懸けてゐましたら船よひの苦さを多少豫防できます【補田第十八共同丸船長談】

新式飛行機の失敗

シンシキヒコウキノシツパイ

後藤草二作 フジ圖案畫

アリの運動會の巻(4)

アリ ト チヨウ ノ ダンス

タワラ ウバイ
ヨクバリ アンコウ ミツ モ ー
ド ニ カツイデル

セカイセンシユケン
ニホン(トンボ)アメリカ(ラクダ)
イギリス(チヨウ)ロシヤ(カワズ)
マンシユウコク(アリ)

ラヂオ……
コツキケイヤウ ハ ゴキリツ。
コツカ ハ ダツポウ……。

一千萬語の日記

英國の名醫として名高かつたヘンリー、ソルタ博士といふ人が先日なくなりましたが、死後博士の日記帳が見つかりました日記帳は全部で八十冊、つまり八十年間一日もかかさず一日々々書きつけてありました、が悲しい、ことや嬉しいことなどその日その日の出來事のほかに運動や草花や又は戰爭のことなどがいろ〳〵書いてありました、この日記をつけた日數は總てゝ三萬一千日、日記に用ゐられた言葉は全部で一千萬語、博士がいかに規則正しい生活をしてゐたかゞよく現はれてゐました。

滿日各地版

錦州一帶のコレラ 既に廿一名に達す 戸口調査で續々發見

【錦州】其の後の當地のコレラは益々猛威を振ひ十七日城内カフエ勝利の女給止脇ミネ眞性と決し隔離引つゞいて十九日北大營粟原洋行建築手原籍北海道須山郡上國村字上國二五〇久末力三郎（三五）及び同地紅梅樓酌婦原籍朝鮮忠淸南道大田郡德面吾井里一〇四朴福喜（二三）も眞性と決し隔離を見るに至つた、これで當地コレラ患者は總計五名を算するに至り更に滿洲側の檢病戸口調査により眞性コレラと決したる滿人の患者は金家屯趙明恩妻（二十六）趙惠信妻（五十）吳寶林男（五十三）張振九（六十三）にて右の中張振九は十九日午後九時死亡馬道口方面の患者十五名（目下氏名不明）中三名は死亡驛前川北電氣公司職工于景利（二十三）の十六名にて于景利は二十日午前六時死亡した、かくして當地のコレラはますく猛威を振ひつゝあり十九日午後四時三十分よりこれが具體的對策を講ずるべく谷縣長、憲警務局長、吳第六署長、中根領事館出張所主任、宇井領事館警察署長、濱口日本人會長、上杉自治指導部參事參會の上防疫研究會を開き左の事項を決するに至つた

一、此の會は毎日午後四時より縣公署にて開く事
二、現在滿洲側より借用せる東大營を日本側にて改築し將來各種傳染病の隔離所となす
三、附添人は原則として特殊の場合を除き許さず
四、防疫醫を五名滿洲側より指定して檢病的戸口調査をなす事
五、生果野菜其他街頭食物の消毒を滿洲側にて實施
六、金家屯馬道口をコレラの流行地として交通遮斷の爲め日滿官憲の立哨を各部落の入口に立つ事

都々逸と鴨綠江節とて コレラ豫防の粹な宣傳
安東警察衞生係の名案

【安東】コレラ豫防宣傳を鴨綠江節と都々逸とでやらうといふ粹な話……安東署衞生係主任小林警部のものしたもの

▲鴨綠江節
晩酌に主の好みの刺身をやめて、燒いた卵に燒いた肉添えて出すのも女房のつとめ、コレラ豫防ぢや是非もない
×
罹らうと、罹るまいとはソリヤ主さんの、心まかせになる妾、とは言へ豫防の注射だけ、させにやおかないわしの意地

▲都々逸
戀も名譽も命も要らにや、豫防注射の手もいらぬ
×
アノ時に豫防注射をしてゐたならと、臍を噛みく吐きくだし

奉天で通行人の望診を開始
附屬地三ケ所に於て

【奉天】去る十八日來奉天城内に滿洲人の眞性コレラ患者三名、保菌者二名現はれ更に滿洲醫大醫院に入院中の安東滿鐵社員妻林つや（二）が廿一日朝盛に吐瀉と下痢を催したので同醫院ではつやをバラックの收容所に入れると共に目下檢鏡中であるが疑似コレラらしいので防疫に努めてゐる、尙奉天署では萬一を慮り千代田通り、浪速通り十間房派出所前の三ケ所に於て廿一日より防疫官及び警察官協力して通行人の望診を行つてゐる

鄭家屯に發生で防疫に全力
四平街驛着の三等客は隔離診斷 一二等客は望診斷行

【四平街】コレラの豫防に就いては各所とも萬全を期して警戒中なるも十九日に至り當地と密接なる關係を有する鄭家屯にコレラ容疑患者七名を出し直に同地隔離所に收容し關係地域の大消毒を行ひ鄭家屯居留民全部の豫防注射を實施せるが、患者七名の中一名は發見收容前死亡し、一名は四洮線に入り洮南に向ひたる事判明、直に手配したるも洮南の奧深く入り行方不明なるも列車の大消毒を實施した、而して鄭家屯隔離所に收容せる五名の檢疫に就いては同日午後五時四平街着列車にて該患者の不淨物を送致し來り安村衞生技術員の手により檢査される筈、右病菌侵入經路調査の結果病源地は北票にして本山北票支線より錦州に出て奉山線にて打虎山に、打虎山より打通線にて通遼へ而して鄭通線に依り鄭家屯に入り鄭家屯南門外の旅館公和棧方にて發病したものである右に鑑み四洮局にては直に滿鐵及び其他の各機關に連絡を取り病菌侵入率最も多き

通遼驛 に防疫醫を派遣し打通線よりの降車客及び鄭通線の乘降車客につき憲兵監視の下に嚴重なる望診を行ひ、列車内には石炭酸を撒布して病菌及び潛患者の侵入を防ぎ鄭家屯驛を始め四洮線各主要驛にては乘降客に對し望診を開始し鄭家屯驛乘車上り客（三等）は客車を仕切つて出入を禁じ四平街驛着と同時に隔離所に收容し經過を見たる上解放し、一二等客に就ては望診をしたるのち住所姓名を控へて置くことになつてゐる、右に關し四平街衞生機關は既に第二期防疫準備完了し狀況に應じ直に實施する筈なるも四洮線よりの來四客に對しては

四洮局 と協力して既に前記の如く望診及び三等客の隔離診斷を開始すると同時に附屬地居住民の自覺を促し全般的に豫防注射をなすべく防疫醫一名當地に派遣される筈

馬賊橫行甚しく 遼河の河豆不振
當業者對策に困惑

【營口】遼河流域より營口に搬出する河豆は年々多額の數に達して居るが昨年の收穫が近年稀なる增收なりしにも拘らず本年河豆の搬出極めて寥々たるは全く沿岸馬賊の跳梁によるものにして彼等の中には萬難を排して下航し來りたるものもあり現時當港に繫船せる戎克は四百數十隻の多きに達してゐるが右は一旦下航し來りたるも馬賊の橫行甚だしきため歸航する能はずしてそのまゝ繫船しゐるものにして河豆出廻り最盛期を目前にしてこの狀態では當地の特產商はもとより戎克業者に至るまで自滅の外なく何等か保護の方法はなきものにやと先般來益合順の支配人楊某は有力者間を說き廻り對策協議中である、遼河流域七百里を橫行濶歩する無數の馬賊に對する防禦法に就ては何等名案なきもののやうである

列車中の警戒

【安東】滿洲各地にコレラ發生の報を入れた安東では奉天發南行列車に警官を五龍背より乘込ましめ車中望診を開始したこと既報の如くであるが、更に望診の際、コレラ發生地からの乘客に對し

一、豫防注射の有無
一、出發地及行先き
一、氏名年齡

等を詳細に書込ましむべく用紙を列車中で配布し之を一々到着地の警察當局へ送付する豫定であり又車中望診の結果怪しいと見れば健康診斷及び檢便をなす手續きをとり萬全を期することゝなつた

旅順のは腸炎

【旅順】二十日朝急性吐瀉症を呈し直に旅順療病院に收容檢鏡中であつた旅順市吾妻町四ノ四第二小學校訓導田中良親氏二女敏子（五）は同日午後陰性と決定病因は急性腸炎にて二十一日午前五時過ぎ遂に死亡した、誘因は發病前朝食に豚と野菜の煮物を食し後モナカ、素麪、胡瓜の淺漬を食しこの間多少の生水を飲んだらしい

奉天省城附近の滿洲國人開業醫
資格試驗嘆願で延期

【奉天】奉天省城附近の滿洲國開業醫は實に一千名を越えてゐるがその中醫術に關する學識經驗なく舊來の漢法醫であるもの二、三百名にも及び是等のものに貴重な人命を託することは危險千萬なので市當局では新國家成立と共に大整理を行ふため資格試驗を行ふ計畫をなしたところ、滿洲國醫師公會では臨時總會を開き陳情委員を派し嘆願して來た、之がため閻市長は時局柄人心動搖を慮り無期延期することを回答した、しかし二、三百の失業者と多數人命とには換へられないので時期を見て斷行の模樣である

遼河上流を越え 盤山方面へ
森園分水驛長らを拉去した 賊團その後の足どり

【大石橋】分水驛長森園光藏並に同地の有力者戶田積苗兩氏を拉致せる匪賊は二十日午後九時當地に達したる情報によれば分水を距る西方約五邦里大高利手前より大沼澤地帶を東遷せるもの〻如く（大高利に歸順頭目紅天の勢力を避く）十九日午前十時大沼澤地帶東北に位置する西小房身を浴衣の上より

支那衣 を裝はせる日本人二名を荷馬車に乘せたる騎馬及徒步隊の賊團五六十騎通過したとこれに依れば該賊團は更に王殿忠軍の進出せんとする田庄臺を東に避け渡子泡方面より遼河上流を越え盤山方面に向ふもの〻如くである、分水に戶田氏宅を訪へば急を聞いて馳せつけた大連驛勤務中の積苗氏長男重發（二七）君は父は明治三十七年佐渡丸遭難當時（鐵道提理部勤務中）も亡きものとして位牌も神壇に移した位でした、今度で二度目の遭難ですが命だけ助かればよいがと家族一同祈り續けてゐます、父は分水來住二十餘年になりますが支那人一人として反感を持たれた事なく、十八日當日は丁度元使つて居た苦力の

三年忌 になりますので十時頃から禮拜に出かけ二時頃歸つて一寸休憩した時他山に馬賊が出たと警察の方が急行されたので直ぐ驛に出かけ驛長等と自警團の指揮をなし午後九時廿分目出度く賊を擊退して歸署されるに際しては列車の窓越しに反田主任殿と今後の事に就き御願ひした位でしたが警員に御別れして間も無く此の遭難で皆樣を御騷がせして誠に申譯が御座いません

と語つてゐた、その足で驛長宅を訪れると驛長夫人かめの（四〇）さんは只今も餘り暑いのでお父う樣がさぞ御苦しんでゞあらうと長男重光（十一）君長女郁子（八）次男光義（五）三男照夫（三）と共にこの通り祖先の靈位をお床の間に移し御燈明を焚いて御無事でお歸りの樣に祈つてゐるのでしたほんさうに皆樣に御世話をかけて濟みません、內地からも

安否を 氣遣つて日に幾通となく電報が參りますが便りの仕樣がなく困つてゐます、沿線に勤務中の兄や弟が非番日に來て吳れますので力になつてゐます

と一寸も取亂した樣子もなかつた

我警官隊 匪賊と交戰

【鳳凰城】七月十九日夜鳳凰城縣第一區三灣大殿子屯より一里半に李亞夫の部下三十四名ありて紀家堡（大堡東方三里）の鮮人を襲擊せんとの情報に接し大堡駐在の太田巡査部長以下十五名は同日午後七時十五分出動翌二十日午前一時頃開田子屯に於て之と交戰約三十分にして之を擊退し午前四時大堡に引揚げた、この戰ひにより匪賊二名射殺雷管銃一彈藥二十六、モーゼル拳銃彈二十三、支那彈藥二、靑龍刀一を鹵獲したが我が方は田中巡査大腿部に輕傷その他被害なし

橋頭附近に賊

【奉天】安奉線橋頭驛西方約五百米突の鐵橋附近に廿日午後八時頃二名の賊が現はれ通行中の滿洲國人四名を人質として拉去したが、逃走の途中一名を放還し多額の身代金を要求して來た目下同地の自警團は追擊中である

馬圈子に匪賊

【營口】營口近村馬圈子に二十一日午後二時半頃十四五名の匪賊の一團現はれ急報に依り營口警察署は非番員を召集の武裝警官多數現場に急行し直に搜査に從事したが賊は何れへか逃走した

怪戎克現はる

【營口】數日前營口西砲臺附近の沿岸に警備個所を求めつゝ下航し居る一隻の怪戎克あるを河岸警戒中の步哨が發見誰何せしも之に應ぜぬ爲め威嚇射擊を加へ停船を命じたるに賊よりも發砲したるにより警笛を吹き鳴らして應援を求め一齊射擊を加へたるに賊は狀況不利と見て下航し陸上に 踪を暗ました

夏の黃金臺
廿三日から四日にかけ 賑やかな色んな催し

【旅順】本格的の暑中大行進は今や益々その偉力を發揮し廿一日からは愈々各官廳も正午退廳といふサラリマン惠まるの日が到來した黃金臺海水浴場は連日の大賑はひ市主催の納涼踊りも廿三日の土曜日は先づ五花會の連中が中堅となつて踊りぬくが當夜はより以上盛大に行ふと云ふので氣付藥を一丁用意し踊り人は勝手に呑み放題と云ふ周到振りである又翌廿四日の日曜日は前日同樣花火の外當夜は舞臺に於て納涼百藝大會が公開されるが決定した出演物は[illegible]、娘々連中の「吹き寄せ笑劇」舞踊、獨唱等で都合次第では大連から幇間連中が乘り込み得意の茶番を演ずる豫定で二十三日、二十四日の旅順黃金臺は空前の人出を現出することであらう

負傷兵着旅

【旅順】北滿六家子附近の匪賊討伐にて負傷した步兵第三十聯隊第三中隊步兵少尉高澤誠一、同一等兵大石松五郎、同中村茂廣、同機關銃隊二等兵鹿島滿一郎の四勇士は二十一日午前九時五分旅順驛着列車にて在旅官民多數出迎へ裡に安着水山市長市民を代表し一場の挨拶を述べた、因に一同は直に旅順衞戍病院へ入院した

露支交涉と 支那側の提案

【奉天】滿洲國では露支交涉の進捗說等傳はり相當焦慮してゐる模樣であるがまだ露支交涉は傳へられるが如く進捗せず南京側に於ても若し交涉開始の場合は汪精衞を露支交涉全權に任命し汪もこれを引受け交涉開始の場合は左の如き議題を提議する模樣である

一、ロシアは支那に對し領土不侵略條約を締結
一、共產黨不宣傳條約
一、東鐵問題は從來通り繼續協議す
一、滿洲國不承認

高麗共產黨員 間島に潛入

【新京】浦鹽高麗共產黨は赤衞軍の指揮により黨員二名を間島に潛入せしめ在間、琿の同志を糾合せしむべく畫策し居るもの〻如く既に右兩名は六月二十日頃から汪淸縣羅子溝に入り同地居住の鮮人金某方に潛伏ひそかに曲子街方面に向つた

東邊道一帶の貧民救濟に
八萬元を支出

【奉天】奉天省公署では豫て東邊道一帶の各縣に亘る貧民救濟につき對策を考究中であつたが最近漸く救濟費として八萬元を支出することゝなり救濟委員長常守陳氏（保安局長）以下五名は右八萬元中一萬五千元を携帶し二十日午前七時半發海龍線で金川、柳河、輝江、寬甸等に向け出發した、尙殘金五萬五千元は今秋收穫期までの食糧に充當すべく近く係員を派して給與せしめると

鐵嶺錢鈔交易所
復活の議滿洲側で纏る

【鐵嶺】鐵嶺城內錢鈔交易所は往年頗る殷賑を極め近隣に聞えたる取引をしてゐたが財界の不況による支那側の金融梗塞に疲弊し何時しか立消えの姿となつてゐたが、最近日滿關係に緊密を加へ鐵嶺發展の爲めに交易所復活の議が起り日滿融和懇親會にも屢々議題となり滿洲側では既に來議纏り復活の成案も出來、日本側の贊同を求めて來たので二十三日午後七時より商工會議所に於て各方面の有志者相寄り交易所開設問題に關する是非を協議すると

安東水上選手

【安東】奉天に於ける滿洲都市對抗水上競技大會に出場する安東の選手は百米背泳の大澤義一、二百米平泳の手島正太郎兩氏と決定、何れも二十三日出發奉天へ向ふ豫定

奉天稅務監督處の組織內容

【奉天】奉天財政廳は今回奉天稅務監督處と變更されたがその組織內容は左の通りである
稅務監督公署長王家鼎、副署長三浦靖、總務科長河野正明、經理科長馮士英、徵權第一科長梁立廷、同第二科長安集雲、監察科長河野兼理

森岡領事赴任

【奉天】吉林へ榮轉する森岡領事は廿一日十五時半發急行にて離奉赴任の途に就いたが驛には官民多數の見送りがあつた

刈萱安東拔錨

【安東】安東入港中の驅逐艦刈萱は二十日午前十時拔錨し旅順へ歸つた

滿洲醫大學事係長

【奉天】滿洲醫大學事係長岩元岩次郎氏は今回大連滿鐵本社地方部地方課勤務となり廿日夜赴任したが後任には安東中學校長伊東氏が來任の筈

安東に國際運動場建設計畫

【安東】安東發展策の一として且つ體育獎勵のため安東に國際グラウンドを建設すべく地方事務所は八年度豫算にその費用を計上して滿鐵本社へ提出した、成否の運命は判らないが實現するとせば安東苗圃一帶の地約三萬坪を敷地とし水陸の競技は殆ど全部なし得る完全なものとなる豫定である

支那研究基金旅行隊代表來奉

【奉天】慶大望月支那研究基金旅行隊代表田林榮二氏外八名の一行は廿一日各方面を歷訪し來奉の挨拶を述べた

乾長春支社囑託

【新京】長春吉野町本社長春支社囑託乾寫眞館主乾辰三氏は過般中央銀行開業式の撮影中マグネシウムで顏面その他に火傷滿鐵醫院に入院加療中のところ最近快方に向ひ一先づ退院自宅に於て引續き療養中である

沿線往來

▲古川奉天事務所鐵道課長 廿一日歸奉
▲白井鐵道部庶務課長 廿日夜歸連

夏の衞生
夏季何人も惱まされる いんきん たむし あせも 水虫
斷然有効にして最も簡單な家庭根治療法

夏と皮膚病

夏になるといろくな皮膚病が激增する、皮膚病の原因は種々あるが植物性寄生菌によるものが最も多い。そして之等黴菌の繁殖には汗が密接の關係をもつてゐる冬期には黴菌の卵は皮膚の中で冬眠狀態にあるが暖かくなつて汗をかく季節になるとそれが孵化して盛んに繁殖傳染する。梅雨から夏にかけて皮膚病が特に多いのは右の理由からである。

いんきん、たむし

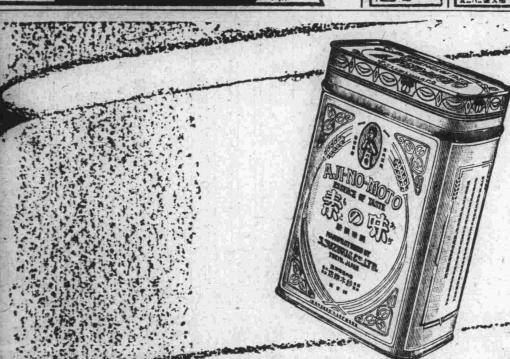
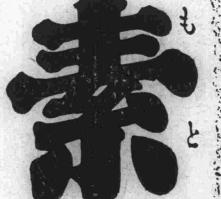
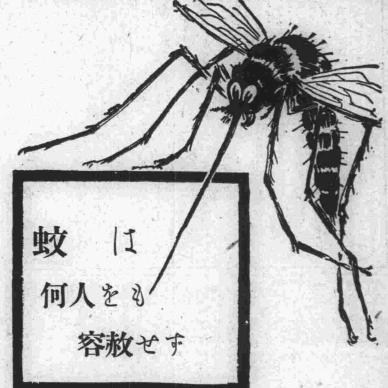
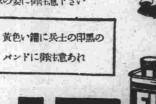
いんきん、たむし、は夏の皮膚病の王座を占むるもので皮膚病の七十%を占める程多い、何れも白癬菌と云ふ糸狀菌が皮膚について眞皮の下に食ひ込んで起るものである、初めは皮膚が赤くなつて小さな水泡ができて段々擴がるにつれて患部がジュクくして非常に痒ゆく氣持が惡くひどいのになると夜もろくく眠れず果ては神經衰弱になる人さへある。兎に角皮膚病の中で最も多く最も頑固で治りにくいものである。療法としては從來ありふれた皮膚病藥では到底治らぬのみか、かへつて病狀を複雜にして治り難いものにするから先づ良藥を選擇することが大切である、それには殺菌、收斂、消毒三作用兼備の皮膚病退治テーム水を塗けることが最も簡單な經濟的な合理的療法である。

あせも、たゞれ

暑さがきびしくなると汗が出て肌や皮膚が汚れ汗から起きるあせもたゞれに苦む事が多い、殊に見る目も傷ましいのは、小兒のあせもたゞれである、始めはほんの赤くふくれた位で何でもないようだがこれを棄ておくと胸から腋下腰、股間とドンく擴がつて遂に全身に波及し取りかへしのつかぬことになる、初期に皮膚病退治テーム水を塗抹しておけばワケなく治るのであるが、之を一時凌ぎにいゝ加減な藥を塗つたりしておくと却つて增惡するものである、殊に小兒に知らずく患部を掻き挘りその爲に皮膚變化を起し益々病症を惡化する、この時には微溫湯でよく洗ひその後に皮膚病退治テーム水を塗布することが安全で最も有効です、如何な頑固なあせもたゞれもテーム水をつけるとさつぱり氣持よく治る。而もテーム水はつけて汚れず、臭はず殺菌力强大でしかも、しみることがないから皮膚の弱い小兒や婦人などには唯一無二の皮膚病藥です。

一氣呵成に治せ

夏は皮膚病の跋扈跳梁の時で又同時に治り難い時である。いんきん、たむし、水虫、ひぜん、くさ、しらくも、はたけ、なます、たゞれ、かゆがり、濕疹、おでき、唇、肛門のたゞれ、吹出物、さびひそばかす、蚤、蚊、ぶさ、南京虫、毒虫の刺傷等荷くも皮膚に異狀を呈した場合には內容の知れない皮膚病藥にまごはされることなく直に皮膚病退治テーム水で一氣呵成に治すことが何より一番安全で最も確實な方法である。

新發賣 チューブ入 ヘチマクリーム
煉り…匂ひ…肌ざわり そしてシークなこの容器 新裝ヘチマクリームの輝かしい新發賣！
海水浴に…劇場に 手提の中に微笑む 健康美のマスコット！
日燒止めに、荒止めに、お肌の若返りに、お髭剃後に サラリとしたヘチマクリームを
●定價三十錢●
ヘチマコロン本舖 東京日本橋 天野源七
腎臟・膀胱・尿道 皮膚病・淋病・梅毒 婦人泌尿器病
入院室完備
醫學博士 尾形一郎
大連若狹町三(西通入) 電話七七七六番
質 洋服類專業 大連正隆銀行裏通 銕後屋質店
露西亞パン ハム ソーセージ
哈爾賓號本店
大連市近江町五〇番地
料材・飾装・章徽 花環 造花
ぱらや
大連近江町西広場角 電3910
氷
大連市岩代町一一四
大連製氷特約配達所 泰昌公司氷部
電話六一一四番
性病 皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍
井上醫院
大連市浪速町一丁目 電話五二六〇番
病性 專門
仁壽堂醫院
電話8599番
大連市西広場岩代町入七番地
世界的調味料
味の素
美味なり
吸物煮物漬物の醤油等凡ゆる料理に用ゐて風味は倍加
便利なり
削る手數や煮出す世話もなく時間は省けて非常に重寶
經濟なり
効力絶大なるが故に極めて少量用ゐれば足り頗る徳用
宮内省御用達 鈴木商店
ノーシンで頭痛の治った氣持は全くカツ飛ばしたホームランの氣持ですよ
蚊は何人をも容赦せず
若しも此の世に蚊が居さへしなければ毎年何千と言ふ人がマラリヤで斃れなくとも濟むのです フリットを撒いて此の危險極まる吸血鬼を退治して下さい
フリットは蠅。蚊。蚤。蟻。シミ南京虫及その卵を殺します但しフリットを撒布しても昆虫を斃すだけで人間には無害。使用法極めて簡單。斑點を殘すことがありませんフリットは他の殺虫劑と混用しないやうに願ひます黄色罐の上の黒い帶と兵隊の姿に御注意下さい
フリットを撒け
黄色い罐に兵士の印黒のバンドに御注意あれ
FLIT
REG. TRADE MARK
新特長！一殺虫劑フリットは罐入です
無臭にして斑點を生ずる恐れなく到る處で販賣す
宇治茶
大連市浪速町三丁目
辻利大連支店
電話 四七六 三三八 七
內、小兒科 花柳病科
(入院隨意)
光畑醫院
大連市紀伊町二三電車通 電話七ナ〇レ六ロ四ヨ番
癮者 阿片 嗎啡 海洛因 治療開始
運搬車界の覇王
最新型
ウヱルビー自動運搬車
一九三二年式(カタログ進呈)
關東廳認可免許證不用
滿洲總代理店
西岡茂次郎本店
大連市伊勢町日本橋南詰(電話八〇九七番)
支店 南滿洲三十里堡驛前(電話一八番)

死刑執行の手段に 絞首、銃殺廢止
王道に立脚する滿洲國 行刑改革の第一歩

國家基礎の確立と共に滿洲國政府は舊軍閥の惡政下に於ける行刑制度に根本的改革を行ふべく、司法部の手によつてその調査を進めてゐたが、既に大體完了したので、愈々實行に着手することになり、先づその第一歩として從來採用されてゐた死刑執行の手段である絞首、及び銃殺は非常な慘忍性を持つて居り、現下の文明社會に適せず、殊に王道主義下にある滿洲國としては、かゝる慘忍なる死刑制度を棄て、最も安富とされてゐる電氣による死刑制を採用することに決定し、廿一日各地方法院に對しこの旨通牒を發したが、これによつて滿洲國は法の外にあつて寬仁の德を宣揚するものである【新京電話】

滿鐵社員會では更に大々的の慰安運動を起すこととなり二十日の幹事會の決議に從ひ二十一日左のごとく決定した

一、慰安車の編成巡訪
二、慰問活動寫眞の巡映
三、慰問巡回文庫の編成配給
四、蓄音機並びにラヂオの配給

なほ社員慰問を目的とする社外よりの寄託金の運用を社員會に委託方を要望し、又社員會としては日刊新聞を讀後送附し、又慰問袋を作成して送ることゝなつた

農村衞生に 近く御內帑金
下賜の恩命下らん

【東京二十一日發】天皇陛下には二十日地方長官より農村の窮狀その他を御聽取遊ばされたが上京中の地方長官會議中の報告に現はれた農村の衞生狀態は頗る憂慮すべきものありこの點に就き畏き邊でも特に深く御軫念あらせられてゐるが一木宮相は思召を奉じ近く內相等の關係官と愼重に協議の上出來るだけ急速に貧困病者の救濟の必要ありとし多分近く御內帑金御下賜の恩命下されるやに拜聞する

コレラ故の騷ぎ
きのふ大連市內に二つ
當局の必死的活動

コレラの病菌が日本人間に及ぼすまいと市內各防疫機關が必死の活動を續けてゐる矢先、二十二日午前八時ごろ市內淡路町五番地聖德小學校職員小野常造(三九)の容體怪しく、一時は大騷ぎを演じたが醫師の診斷の結果腸チフス疑似と判明、療病院に收容した、また市內但馬町三二番地今井タヾ(六五)は二十一日午前九時桃四個を食してから間もなく激しい下痢を催しコレラの容疑として近藤醫師の診斷を受けた結果赤痢と判明同病院に入院した

滿鐵中間驛社員に注射

滿鐵衞生課では廿一日夜發急行で長春および營口に防疫醫各一名を增派したが更に廿二日からは防疫醫を派遣本線奉天以北安奉線の各中間驛現業員にコレラ豫防注射を開始した

滿鐵社員の奧地慰問
再運動を起す

滿洲事變も第二期に入り軍隊その他滿鐵の現業員らは滿鐵沿線を離れて奧地の酷暑に苦るしみつゝあるが一時さかんだつた慰問事業も漸次下火となりつゝある、これに

本庄將軍の細い心使ひ
令息二郎君渡滿に絡る挿話

本庄軍司令官の細いところまで氣の届くうれしい話、將軍の息、二郎君は二十二日入港香港丸で樂しい暑中休暇を滿洲において多忙な日を送る嚴父のもとで過ごそうと來連したものであるが、これに對し解良事務長のひそかに語るところによると

「將軍は知々細いところまで氣をくばり二郎君が神戶をたつ前に電報であまり本庄々々と云つたり父のところに行くなどは內緒にしておけ」と云つて來たそうで二郎君は乘船とともに內緒にしておいてくれと依賴するところあつたので私も將軍のうれしい心づかひに敬服したので逢々かうやつて話をしてしまつたんです」

こいつ怪しと留置して見れば?
東北政權華やかなりし頃の
交涉處長の變つた姿と判明

大連水上署に於ては二十日午後人品卑しからざる一支那紳士を拘引したが同人は李某と稱し自家用の阿片多量を持ち埠頭構內を徘徊中のものであつて同署には一晚留置の上取調中廿一日に至り同人は曾て東北政權華やかなりし頃同政府交涉處長として敏腕の聞え高かつた高清和氏なること判明した同氏は二十日天津より入港した長平丸によつて來連、市中に出掛けやうとして發見されたものであるが一方來連の審の高氏の姿が見えないのに不審を抱いた友人等は水上署にかくと屆出たので漸く同人が李某といふはいつはりで全く高清和氏であると判明したものである、自分用の阿片である、といふ事も友人連の保證により明らかとなり廿一日午後宅下げとなつたがかつては東三省問題で我が外交官と盛に外交的洗煉された手腕を見せた交涉處長も恐らく留置場に收容されるとは思はなかつたであらう

愈々都市對抗へ 滿倶出發
廿六日うすりい丸で

日本球界に於ける最高權威の大會として每夏日本野球界を賑やはす東日大每主催の全日本都市對抗野球大會は愈々來る八月四日より八日間東京明治神宮外苑球場に於て全日本幾百萬の野球ファンの視聽を集めて開催するがこれが榮ある大連市代表として東日大每の主催者側より昭和七年度の我が社主催の大連實業團對滿洲倶樂部定期爭霸戰に四年連勝の榮冠をかち得た滿洲倶樂部を推選し來たつたので廿一日午後一時より滿鐵社員倶樂部樓上に於て滿倶幹部並に滿倶後援會幹部集合の上種々協議の結果、主催者側の推選を快諾し中澤監督以下十八名は來る廿六日出帆のうすりい丸で出發遠征の途に就くこととなつた、尙一行のメンバー及び出身校左の如し【寫眞は滿洲倶樂部の一行】

監督中澤不二雄(明大)主將二壘手永澤武夫(明大)投手濱崎眞二(慶大)兒玉政雄(早大)山口茂治(佐世保工業)工藤喜代治(大連商業)捕手片岡秀雄(大連)一壘手久甫保(長崎高商)梅本正治(橫濱高商)小池榮一(名古屋高商)三壘手藤川謙三(大連商業)遊擊手柴原勇(愛知商)外野手和田四郎(同文書院)樋爪良一(神戶高商)高須兼二(岡崎中)針原稔(奉天中)櫻井修(明大)マネージャー福山寄平(橫濱高商)

兵中尉以下附添ひの下に當地を過ぎ內地へ歸還した北滿に於ける名譽の戰死者岡田砲兵伍長以下十三勇士の遺骨は途中無事去る五日神戶着同地において仙臺留守司令部よりの出迎への者に引繼ぎそれ〴〵所屬留守隊を經て鄕里に歸還したるにつき右戰死者の所屬○團長多門中將は通過各地の深甚なる厚意を謝する旨叮重なる謝狀を二十二日本社へ寄せて來た

呼海線
雨のため不通

廿日午後十時發滿鐵入電によれば十九日來の豪雨のため呼海線四方臺、張維屯驛間一一四キロ、一一五キロ附近の築堤流失し、また一二キロ附近の築堤流失し、また一六〇キロ橋梁および泥河橋梁の一部流失右區間の列車運轉は不可能となつた、雨未だ止まず(廿日午後十時)復舊には三日を要する見込である

長敦線復舊

長敦線老爺嶺六道河子間の山崩れによる鐵道破壞箇所は全力を注ぎ復舊工事を急いだ結果二十一日午後六時五十分完成二十二日朝の第一列車より平常運轉に復することゝなつた【新京電話】

學生の柔道 御前試合
きのふ執政府で擧行

東京學生柔道聯盟一行四十名は高廣理事長に引率され二十日午前七時着列車で來京したが休息ののち午後零時三十分執政府に赴き溥儀氏に謁見し執政府講堂に急造した道場で御前試合を行つた、駒井長官はじめ日滿要人も陪觀したが執政には約一時間半に亘り非常に興味深く日本柔道の眞儀に感嘆せられた、終つて記念撮影の後執政より茶菓をうけ駒井長官より熱誠なる訓話があり三時十分一行は感激して辭去した、なほ一行は一泊し二十二日午後四時卅分發大連に出發の筈【新京電話】

入院したは ぬすみの好機會
盜だ金で不相應な女買ひ 京城から來た男

市內三河町四番地近藤病院內で去る四月末以來頻々として盜難あり一入院患者の河島某の現金七圓、外人ワグスタン現金十弗、倉重某五十五圓權藤某八圓と次から次へ盜まれ巧妙な手段のため犯人は何者とも判らず奇怪視されてゐた矢先數日前また同病院受付の金庫內から現金五圓を盜んだ者があつた大連署司法係でいよ〳〵怪しみ取調べたところ外部から侵入した形跡なく犯人は入院患者中に潛んでゐるものと睨み內偵の結果、五月初旬まで入院してゐた住所不定權藤靜雄(二三)の擧動が怪しく同人は四月二十日京城から職を求めて來連市內二葉町某鐵力商へ店員入用の廣告を見て雇つてくれと賴みに行つた際主人から「オートバイが乘れるか」と聞かれ「オートバイは得意です」と試驗的に乘り廻るうち中央公園木立の中に突き入れて顏面負傷し主人の好意で近藤病院へ入院したものであるが入院中殆んど每日の如く外出し逢坂町遊廓壽樓抱へ酌婦勉(一八)に現を拔かしルンペンの身で今日までに數百圓の豪遊をしてゐた事實が判明したので竊盜容疑者として二十日佐々木、河野兩刑事が逮捕嚴重取調べを行つた結果四月以來入院患者の盜難事件は全部同人の仕業である旨を自白したがずうくしくも當時被害者の一人として現金八圓の盜難屆を警察へ提出し巧に刑事の眼を晦まして居た、また近藤病院の盜難及び市內若狹町十二番地山本某の現金五十二圓を盜んだのも同人の仕業でありこの外竊盜餘罪二十餘件を自白してゐる

密輸が眞か 密告が僞か
投書を種の詐欺事件

既報、佛人バクリーヘンリー一味が大連市內に二百萬圓の拳銃密輸を企て市內某所に隱匿してゐるとの怪聞に就き大連署司法係で大活動の結果右の怪事實を關東廳に投書しこれを種に大詐欺を働かんとした一味のあることが暴露し引續き活動中であるが吉岡警部補吉岡刑事は怪事件の眞相を摑むべく二十一日午前八時發列車で京城へ急行した

列車名
懸賞募集

滿鐵々道部では本年十月一日からのダイヤ改正を機會に大連、長春間の急行列車のスピードアップを斷行、時代の要求に順應することゝなつたが鐵道部營業課ではこれを機會に內地の特急富士、燕、櫻の如く大連長春間の急行二往復列車のうち下り大連九時發、上り長春八時卅分發の一往復列車に列車名をつけることゝなり(上り下りとも列車名は同一)その名稱を廣く一般から懸賞募集することに決定した、而して列車名は、優美で呼び易いもの、滿洲を想起させるもの、スピードを現はすもの、この三つの特徵を言ひ現はしたものと條件がつけられてゐるが募集規定は左の如くである

▲賞金　一等三十圓、二等二十圓各一名(同名多數の際は抽籤)

▲締切　八月二十日、結果は九月十日滿日大連兩紙上に發表

▲用紙及び宛名　官製はがき、滿鐵鐵道部營業課宛のこと

母はいづこ
二少女の奇怪な迷子

廿一日午後五時ごろ市內譚家屯赤十字病院前電車停留場附近で二人の子供が迷子になつてゐるのを小崗子署員が發見取調べたところ右は奉天驛構內助役小南平治氏長女千江子(八)同次女レイ子(六)で同日母親と共に來連星ケ浦に遊びに行つての歸途水際地停留場の混雜より同行した正繁イチ(三〇)が母親に母親を見失ひ三號電車內で奉天記赤十字病院前停留所で二人の子供を降したまゝ母親及び正繁は行方不明となり一日を經た廿二日午後に至るも更に兩名の居所が判明せず子供等の搜査をしてゐる氣配もないので小崗子署では奇怪なこととして兩名の子供は父親の知人に引護方を依賴すると共に司法、保安兩係で目下母親の所在を搜査中

學生機の一行

【ハルビン二十二日發】新滿洲國訪問並に軍隊慰問のため飛行機にて奉天新京を訪れた東京學生飛行聯盟一行七名は北滿が連日豪雨のため二十一日夜汽車にて當地に到着大陸の酷暑と鬪ひつゝある我將士を慰問した

…で公布された

…覽會を行ふことゝなり廿二日官報…

四地方に 忠魂碑
關東軍の計畫

滿洲事變戰歿將士の遺骨は各遺族に還送されてゐるが關東軍ではこれら將士の武勳を永久に滿洲の地に留めるためチチハル、ハルビン錦州、長春の四驛に忠魂碑記念碑を建てることに決定した【奉天電話】

來朝芬蘭選手

【ロスアンゼルス二十一日發】日本陸上聯盟の招待でオリムピック終了後日本に來るフィンランド選手は少くも八名が日本選手と同行し日本に行くことに成つて居るとチーム附添ルーナーオール氏は語つた

●●●●●博多織出張販賣　本場博多織元三方織工場は昨年滿洲に出張販賣をなして良好の成績を收めたが今年も來る二十五日から三日間商工會議所で大々的出張大安賣を開催する、提供品はすべて單衣地、伊達卷、浴衣帶、ネクタイ等逸品揃ひであると

帝都襲擊事件 首魁收容さる

【東京二十二日發】帝都襲擊事件一味中非軍籍者○○○○の身柄は檢事局から軍法會議に對し引取り方交涉中だつたが陸軍側取調べ一段落し數日前極祕裡に引取り行はれ市ケ谷刑務所に強制收容され廿一日午後五時殺人、殺人未遂、爆發物取締罰則違反として起訴した○○は本年一月土浦學校內に過激文書を撒布した爲め退學を命ぜられその後同志獲得に奔走した結果士官候補生十一名を勸誘し自ら第二班に加り牧野內府、警視廳を襲擊し一方農民決死隊に變電所襲擊命令を發したと云はれ事件の中心人物である

第十三回美展
十月十六日から

【東京二十二日發】帝國美術院第十三回美術展覽會は來る十月十六日より十一月二十日まで上野公園東京府美術館で開會されることゝなつた作品搬入は十月一日から五日まで鑑查を要せざる作品は十二日まで每日午前九時から午後五時まで受付同會終了後は十一月廿七日から十二月十一日まで京都で開…

欝陶しいお天氣
きのふ大廣場所見

滿鐵、市中庭球戰 メンバーを交換
いよ〳〵廿七日開戰

本社主催の大連滿鐵對市中の對抗庭球試合は例年大連庭球界の年中行事として庭球ファンを熱狂せしめてゐるが來る廿四日午前九時より北公園滿鐵テニスコートに於て本社優勝盃爭奪の第四回對抗庭球試合を擧行することに決し二十二日正午本社樓上に於て兩軍主腦部集合メンバー交換の結果兩軍出場選手左の如く決定した

大連滿鐵軍　吉丸、關谷、原、下重、川久保、高木、津田、田河、大島、川上、伊藤、津島、重岡、長沼、萩原、山田、內村、江本、北河、瀨川、齋藤、大石

三科、川原、渡邊、岡

大連市中軍　松本、野中、上田、下重、石村、原、泉、橫尾、宮本、瀨川、沼田、加藤、江幡、岡見、緒方、三浦、山田、信太、日高、林、南、明星、橋本、高橋、藤原、信川

尙審判は左記斯界の權威者に委囑することゝなつた

溝ノ目文雄氏、川上讓一郎氏、樋口茂氏、津田信憲氏、山田伊勢松氏、黑澤忠治氏、茂木貫氏、中村英城氏、岡島吉氏、渡邊通業氏、三科五郎氏、川原貞夫氏、關谷政一氏(順序不同)

多門中將謝狀

安樂椅子

滿鐵社員會が社外線派遣社員に慰問班を送ることゝなつたことは時節柄各方面から非常な好感を以て迎へられてゐるが派遣社員に贈る慰問袋は大連本社婦人社員だけで作る筈でその一つ〳〵に優しい乙女心の純情を打ち込ませますと竹森部長の話である。

……◇……

なほ派遣社員の間に傳染病が流行し呼海線方面では赤痢患者が出るやうになつたが、その原因の一つは男手ばかりのために洗濯などが行屆かない點にもあるといふので、社員會では洗濯班を送らうかとの話もあつたが適任者もなくその儘になつてゐる

……◇……

「女であれば派遣社員の氣持も柔げるであらうし非常に好都合なんだ、應分のお禮はするから誰か奇特な希望者はないかな」と竹森部長は頻々と慨嘆してゐる

曙の鐘 (353)

倉田潮　河野想多畫

女肉拷問 (三)

平津はあけみの言葉を聞くと、冷やかに笑つて、

「では、あなたは約束を違へて、秘密を告白しないと云ふのですれ」

と一歩進み出て訊いた。

「脅迫や拷問では告白しないと云ふのですわ」

とあけみも一歩前に進み出た。

二人は膝と膝とを合せたやうに向ひ合つて眞直に突つ立つた。一方は力であり他方は誇りだつた。力が勝つか、誇りが征服するか――二つの眼は互に火と燃えて空間に嚙み合つた。

「妖魔」

突然平津の怒りが爆發した。巨木の手に似た腕が延びた。根深のやうに白い女の咽喉にその手がかゝると、朱色の洋服をつけたあけみの體は二度空間にもんどりを打つて、一間も先に投げ倒されてゐた。と、同時に平津はその上に馬乗りになつて拳で咽喉をおさへながら、

「妖魔」と湧きかへる激怒に聲を顫はして叫んでゐた「思ひ知れ、社會を蠧する妖魔め。社會の汚辱者、罪惡の結晶體。この平津の正義の鐵拳を食つて息の根をとめろ實際の如き罪惡を罪惡と思はぬ不德漢を葬るのは、日本人としての平津の義務だ」

平津の荒くれた拳はその言葉と共にあけみの柔かい咽喉にジリジリと食ひ入つた。あけみはされるまゝに身をさゝげてゐたが、顔に熱いものを感じて眼を開くと、それが平津の涙であるのを知つて驚いた。平津は彼女に對する憎惡の爲に、またその不德な怒る義憤の爲に、我しらず涙を一杯に眼に浮べてゐるのだつた。あけみは殺されてもよいと思つてゐながら、その涙を見ると急に心が折れてしまつた。人を殺すものは已もまた殺される――殺されることもないさはずに今自分の咽喉をしめてゐるその怒りは、正面からすれば憎惡であるが、横から見れば愛なのだ。こんな鬼のやうな自分を平津は命をすてゝ愛してゐるのだ。あけみの眼に涙が湧き起つた。

「祕密を打ちあけます。死を怖れるのではありませんが、手を緩めて下さい」と彼女は綺な聲で云つた「告白してから殺して下さつても、構ひません」

「では、かうして置から云へ」

と平津は少し手をゆるめた。すると、あけみは、

「立ち上らせて下さい、逃げはしませんから立ち上らせて……」

「よし」

と平津は寛大にあけみを引きずり起した。

「さ、云へ」

「云ひます」

一種の戀を感じてゐる平津に、かう云ふ取り扱ひをうけて、その前で告白を――自白をせねばならないとは……。

「早く云はんか、早く云はんと今度は一度で殴り殺すぞ」

と暴力で對手を屈服させ得たと思つた平津が威丈高に叫びおろすのを、あけみはかへつて嬉しげに聞きながら、

「では、今一切の眞相を、洗ひざらひ打ちあけますから、私が改めて警察にそれを云つて出る時まであなたの胸にその秘密をかくして置いて下さい。私が改めて警察に訴へ出る時まで、それを口外しないで下さい。多分五日とは待たせませんから」

「よし、それは約束してやる。早く云へ」

と平津は又つめよつた。あけみはいよいよ不思議な事實の一部を人に打あける時が來たと思つた。

滿日柳壇課題

▽題 「汗」「夏痩」「聯盟」
▽句 各題五句、住所氏名明記
▽締 七月二十五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

けふの放送

大連 JQAK　七月二十三日

▲午前六時ラヂオ體操
▲午後四時十分野球連絡放送(滿俱對早稻田第二回戰)
▲午後七時三十分ニュース
▲合唱「ヒノデコドモ會の歌」ヒノデコドモ會々員
▲ラヂオ兒童劇「海濱聚落」(山田健二作)時、眞夏の一日、所、星ケ浦出演ヒノデコドモ會々員
先生山田健二、音樂野尻榮、放送指揮浦上敏雄
▲獨逸語講座「テキスト第五十二課」大連語學校講師萩榮
▲セロ獨奏(一)思ひ出カルガノフ作(二)東洋調セザルクイ作(三)船唄ルビンスタイン作、シビレフ、伴奏メデウエデフ夫人
▲清元「夕立碑春電」淨瑠璃淡月三彌、三味線清元榮造、ツレ民子
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK　七月二十三日午後六時三十分

▲講演「永治十五年朝鮮事變に就て」藤井甚太郎▲室内樂三重奏曲「二短調作品四九」メンデルスゾーン作遠山トクオ、ヴアイオリン同芳繊、チエロ多忠紀、ピアノ遠山つや子▲ラヂオ風景「花火と水と」兩國柳光亭庭先、厩橋梅若能樂堂庭先(隅田川水上より中繼)出演者富士松加賀吉、富士松都、竹本重八社中、柳家つばめ、橘家勝太郎、石田貞山、結城孫三郎、島崎マス、豐年齋梅坊主

新刊紹介

▲棋道(七月號)定價五十錢、發行所東京市麴町區永田町二丁目一番地日本棋院
▲ブラジル(七月號)特輯新歸朝者は語る(定價三十五錢、發行所神戸市神戸區海岸通一丁目日伯協會)
▲川柳きやり(七月號)定價二十五錢、發行所東京市四谷區寺町六番地川柳きやり吟社

贈答用好適品

毎年の事ながら主婦の頭を惱ます贈答品は、貰つた相手が喜び、値段が廉く、實用向で、體裁の良いものでなくてはならぬ。その條件にピッタリ合致するものに、御國化粧石鹼がある。それは、芳香の高い純良石鹼で、美裝箱入半打入りで體裁も良く、値段も半打九十錢と云ふ恰好なものが一般に喜ばれてゐる

▲國勢グラフ(第五號)生産、消費、交易、物價、金融、財政、交通、通信、雜のグラフ(定價二十錢、發行所東京市京橋區第一相互館國勢社)
▲滿蒙時代(七月號)支那新聞の逆宣傳本庄將軍の上奏文(親山樓主人)泥棒王國支那(藤井憲刀會匪物語(岡田啓一)酷い目にあつた漫然渡滿者は語る(中村留吉)滿洲國近況、滿蒙のしるべ(相談所)等々(定價二十錢、發行所東京市小石川區音羽町五丁目十七番地滿蒙時代社)
▲戰友(七月號)滿洲國統治と吾人の覺悟(鈴木莊六)上海慰問記(中野直枝)高杉東行一對三十六(井上劍花坊)日露戰爭より觀たる我國民性の一端(松村正員)滿蒙事情(遠藤三郎)ソウエート聯邦の事情(笠原幸雄)海上作戰に於ける航空機(加藤尙雄)附錄曠古の鄕軍全國大會(定價金十錢、東京市牛込區原町三丁目八番地帝國在鄕軍人會本部發行)

富士(八月號)

◇特輯の一「迷宮入謎の五大事件」◇特輯の二「實生活數十年の思出を語る」◇巨匠青果氏の「國定忠治」がある

◇久し振りで谷崎精二の長物が顔を出した、三上、直木兩强豪の合作フアッショ小說「滿蒙建國の黎明」も素晴らしい輪廓ものだ。◇夏の讀物として娛樂雜誌の特に選擇される時、本誌は大張り一方の重鎭たるを思はせる。

婦人俱樂部(八月號)

◇「婦人の言葉づかひ模範集」「サロンエプロン實物大型紙」の二つを附錄とし讀物として
◇讀物では滿洲國婦人使節の歡迎として滿洲研究家外務拓務兩政務次官夫人等の大座談會記事を掲げ◇「必死の決意を誇るオリンピック四主將の別辭」「繁榮と幸福を招く眞劍な生活を語る座談會」「季節料理」◇其他美容法、和洋服裁斷、家庭衞生、食養法等

キング(八月號)

◇「大入滿員漫畫大レヴュー館」「日本よい國歸く產業大博覽會」「味へば味ふ程値打のある話」「一問一答敵手互に同僚を語る」「一問一答名家に秘訣を聞く」「オリンピック選手豫選マラソン大血戰記」「漫談落語小はなし大會」「短篇小說傑作選」……等の新讀物の多いのは流石にキングだ。

◇小說は「振分け小平」「未來花」「菊五郎格子」「白夜は明くる」「薩摩飛脚」

◇大衆雜誌で避暑に登山に旅行に夏季にはなくてならぬ雜誌だ

幼年俱樂部(八月號)

◇特輯の「オモシロ博覽會」は面白い繪、寫眞のオンパード、夫々地理、歷史、理科、等々學校教育の助けになる、附錄は「大飛行船の模型」「ダイヤの行方」「金色の海鷲」「なつかしき故鄕」「ナポレオン」其他讀物にも子供の喜びさうなものが非常に多い

風景の驚異

(科學畫報臨時增刊第十一篇)

梅雨もやうやく明けて炎暑の初夏にわが日本は世界に誇る風景國さして既に全世界に赫々たる名聲を博してゐる。此の驚異に値する日本の風景が新光社獨特の編輯法によつて編輯されたことは、たゞに夫れだけで之の優秀さが偲ばれるが、更に一見して一層の出來榮えに驚くのである。素晴しい寫眞が豐富に盛られ、權威ある執筆者が麗筆をふるはれ、風景の諸要素に對する總說を始め北海道から臺灣朝鮮に至る四十に近い代表的風景を網羅して眞に偉觀を呈してゐる。誠に本夏の出版物中最も出色の刊行物であるといふも過言ではあるまい。廣く購讀して日本風景の偉觀に浸るべきである。(定價一圓五十錢送料二十一錢東京市神田區錦町一丁目十九番地新光社)

滿日勝繼碁戰

第四十四回(勝二回目)(井上氏一回)二子　初段 井上太市氏　山本修平氏

【10】

○	●	○	●
一八一イ十八	一八二イ十六	一八九ハ十二	一九〇ハ十三
一八三ロ十八	一八四ニ十三	一九一イ十	一九二ハ十二
一八五ロ十三	一八六ニ十四	一九三イ十五	
一八七イ十三	一八八イ十二		

百九十三手終り(井上氏)中押勝